

知多市
子育てに関するアンケート調査
調査結果報告書

令和5年度

令和6年3月

知 多 市

目次

第1章 調査概要	1
1 調査目的	3
2 調査設計	3
3 回収結果	3
4 報告書の見方	4
第2章 調査結果	5
1 お住まいの地域について	7
(1) 居住地域	7
2 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について	8
(1) 子どもの年齢、性別、第何子	8
(2) 子どもの人数	9
(3) 調査票回答者	10
(4) 調査票回答者の配偶関係	11
(5) 主に子育てをしている人	12
3 子どもをめぐる環境について	13
(1) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無	13
(2) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況	14
(3) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況	16
4 保護者の働いている状況について	18
(1) 母親の就労状況	18
(2) 就労している母親の就労日数・就労時間	20
(3) 就労している母親の家を出る時刻・帰宅時刻	22
(4) 母親の勤務地	24
(5) 父親の就労状況	25
(6) 就労している父親の就労日数・就労時間	27
(7) 就労している父親の家を出る時刻・帰宅時刻	29
(8) 父親の勤務地	31
(9) パート・アルバイト等で働く親のフルタイムへの転換希望	32
(10) 就労していない親の就労希望(就学前のみ)	34
5 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況について(就学前のみ)	36
(1) 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況について	36
(2) 平日に定期的に利用している幼稚園・保育所などについて	36
(3) 平日に定期的に利用している幼稚園・保育所などの利用状況・利用希望	37
(4) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所	39
(5) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由	39
(6) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由	40
(7) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業	41
(8) 幼稚園の強い利用希望	41
(9) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所	42
(10) 0歳児における子育てに対する考え方	42

6	地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前のみ）	43
	（1）地域子育て支援拠点事業の利用状況	43
	（2）親子ひろばの利用回数を増やしたいか	44
	（3）親子ひろばを利用していない理由	45
	（4）地域子育て支援拠点事業の利用希望	45
	（5）子育て総合支援センターを利用していない理由	47
	（6）各種事業の認知度	48
	（7）各種事業の利用状況	49
7	土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの「定期的」な利用希望について	50
	（1）定期的な教育・保育の事業の土曜日、日曜・祝日の利用状況	50
	（2）定期的な教育・保育の事業の土曜日、日曜・祝日の利用希望	51
	（3）土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由	52
	（4）定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望	52
	（5）長期休暇期間中、たまに利用したい理由	53
8	病気になったときの対応について	54
	（1）病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと（就学前）	54
	（2）事業が利用できなかった場合の対処方法（就学前）	55
	（3）病児・病後児保育施設等の利用希望（就学前）	58
	（4）病児・病後児保育施設等を利用する場合の事業形態（就学前）	59
	（5）病児・病後児保育施設等を利用したくない理由（就学前）	59
	（6）父母以外が休んでこども看れないことについて（就学前）	60
	（7）父母が休んで看ることが非常に難しい理由について（就学前）	60
	（8）病気やケガで小学校への登校ができなかったこと（小学生）	61
	（9）小学校への登校ができなかった場合の対処方法（小学生）	62
	（10）病児・病後児保育施設等の利用希望（小学生）	65
	（11）病児・病後児保育施設等を利用する場合の事業形態（小学生）	66
	（12）病児・病後児保育施設等を利用したくない理由（小学生）	67
	（13）父母以外が休んでこども看れないことについて（小学生）	68
	（14）父母が休んで看ることが非常に難しい理由について（小学生）	68
9	不定期の幼稚園や保育所などの利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	69
	（1）不定期の教育・保育の事業の利用について（就学前）	69
	（2）不定期の教育・保育の事業（就学前）	69
	（3）不定期の教育・保育の事業を利用していない理由（就学前）	71
	（4）私用等の目的での事業の利用希望（就学前）	72
	（5）望ましいサービス（就学前）	74
	（6）保護者の用事により泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない必要（就学前）	74
	（7）保護者の用事により泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがなかったこと（小学生）	76
10	小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上のみ】（就学前のみ）	79
	（1）希望する低学年時の放課後の過ごし方	79
	（2）希望する高学年時の放課後の過ごし方	83

1 1	放課後児童クラブの利用について（小学生のみ）	86
(1)	放課後児童クラブの利用の有無	86
(2)	放課後児童クラブに希望すること	86
(3)	放課後児童クラブを利用していない理由	87
1 2	子ども会について（小学生のみ）	88
(1)	子ども会の加入の有無	88
(2)	子ども会に加入していない理由	88
1 3	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	89
(1)	育児休業の取得状況	89
(2)	育児休業を取得していない理由	90
(3)	両立支援において企業に期待すること	92
1 4	こども条例について	93
(1)	こども条例の認知度	93
1 5	情報提供について	94
(1)	子育ての情報について	94
1 6	子育てやお子さんについて	96
(1)	子育て支援に望むこと	96
(2)	相談先（就学前のみ）	98
(3)	相談内容（就学前のみ）	99
(4)	子育てに感じていること	100
(5)	育児でのストレス	101
(6)	妊娠・出産の時期について（就学前のみ）	102
(7)	妊娠・出産時期に利用した支援（就学前のみ）	102
(8)	妊娠・出産の時期に利用すればよかった支援（就学前のみ）	103
(9)	産院退院後から産後2か月までの時期	103
(10)	成長発達・育児で困っていること（就学前のみ）	106
(11)	学校がない日について（小学生のみ）	107
(12)	学校がある日について（小学生のみ）	108
(13)	子どもと家族の会話について	108
第3章	自由記述	110
1	就学前児童	112
2	小学生	132

第1章 調査概要

1 調査目的

「知多市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたって、就学前の児童や小学生の子どもをもつ保護者に対して子育てに関わる実態・意識を伺い、教育・保育事業の需要量の見込みを設定し、知多市の子育て支援の充実を図るうえでの基礎資料とし、中学生、高校生、こども・若者達の普段の生活実態、結婚、出産、子育てに関するご意見をいただくため本調査を行いました。

2 調査設計

実施期間：令和5年11月13日～令和5年12月8日

	調査の種類	調査対象者・実施方法	
1	就学前児童保護者調査票	・市内の就学前児童	・Webアンケート調査
2	小学生調査票	・市内の小学生	・Webアンケート調査

3 回収結果

	調査対象者	対象人数	回答者数
1	就学前児童保護者 調査票	2,939人	551人
3	小学生調査票	4,281人	496人

4 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」は集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を示しています。
- (2) グラフ中の「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問(1つだけに○をつけるもの)であっても合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合(いくつでも○をつけるものなど)は「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示しています。
- (3) 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答結果の割合の合計値が100%を超えることがあります。
- (4) 紙面の都合上、グラフにおいて、選択肢を省略して掲載している場合があります。
- (5) 表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。また、自由記述は個人や施設等が特定される内容を除いて表記してあります。

第2章 調査結果

1 お住まいの地域について

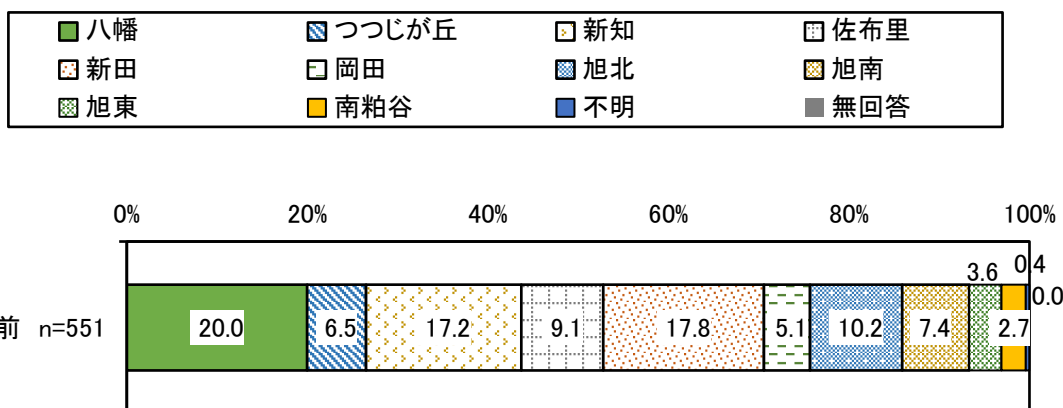
(1) 居住地域

問 お住まいの小学校区はどちらですか。【就学前：問1、小学生：問1】

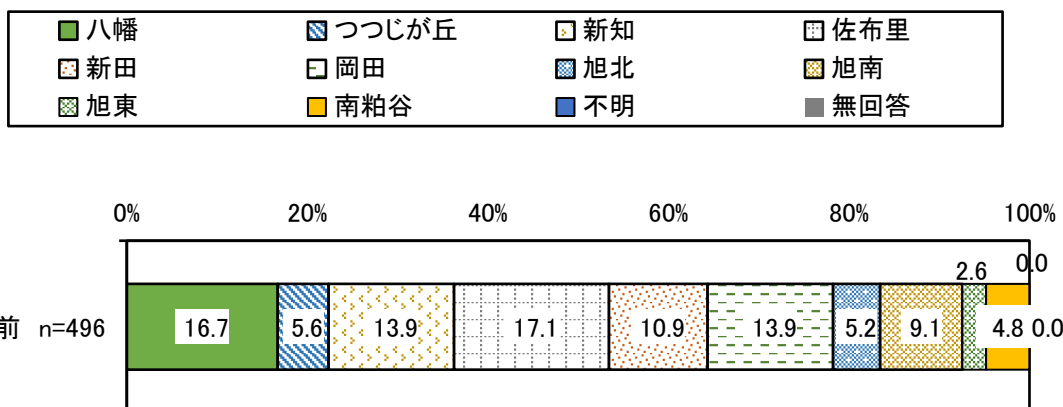
就学前では、「八幡」が20.0%で最も多く、次いで「新田」が17.8%、「新知」が17.2%、「旭北」が10.2%、「佐布里」が9.1%となっています。

小学生では、「佐布里」が17.1%で最も多く、次いで「八幡」が16.7%、「新知」が13.9%、「岡田」が13.9%、「新田」が10.9%となっています。

【就学前】



【小学生】



2 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

(1) 子どもの年齢、性別、第何子

問 封筒のあて名のお子さんについてお聞きます。【就学前：問2、小学生：問2】

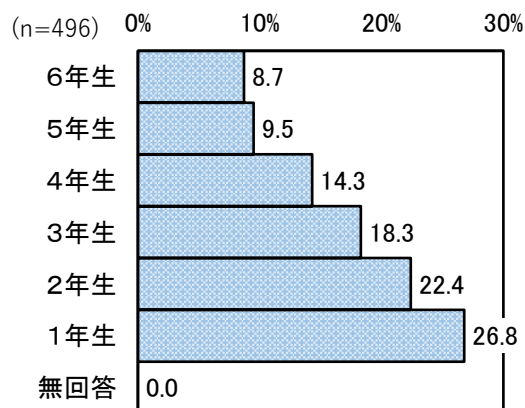
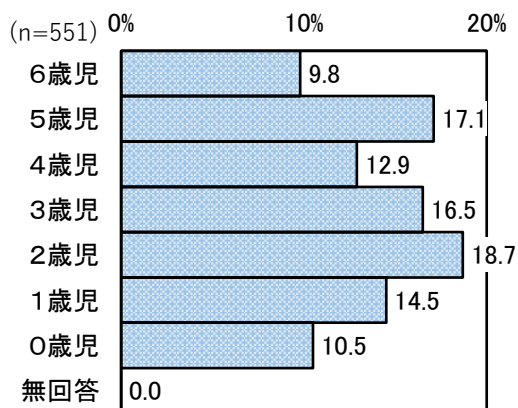
①宛名のお子様の生年月をご記入ください。

就学前では、「2歳児」が18.7%で最も多く、次いで「5歳児」が17.1%、「3歳児」が16.5%、「1歳児」が14.5%、「4歳児」が12.9%となっています。

小学生では、「1年生」が26.8%で最も多く、次いで「2年生」が22.4%、「3年生」が18.3%、「4年生」が14.3%、「5年生」が9.5%となっています。

【就学前】

【小学生】



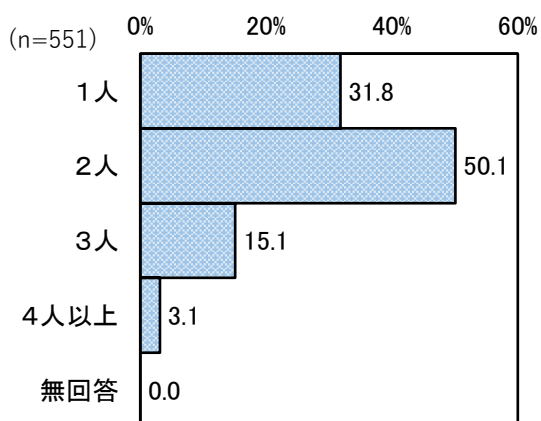
(2) 子どもの人数

問 封筒のあて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。封筒のあて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の子の方の生年月月をご記入ください。【就学前：問3、小学生：問3】

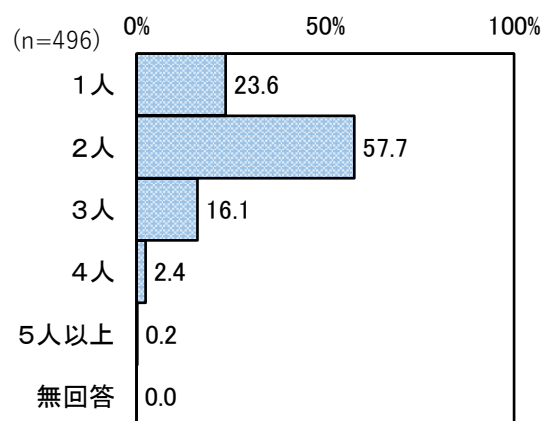
就学前では、「2人」が50.1%で最も多く、次いで「1人」が31.8%、「3人」が15.1%、「4人以上」が3.1%となっています。

小学生では、「2人」が57.7%で最も多く、次いで「1人」が23.6%、「3人」が16.1%、「4人」が2.4%、「5人以上」が0.2%となっています。

○きょうだいの数【就学前】



○きょうだいの数【小学生】



第2章 調査結果

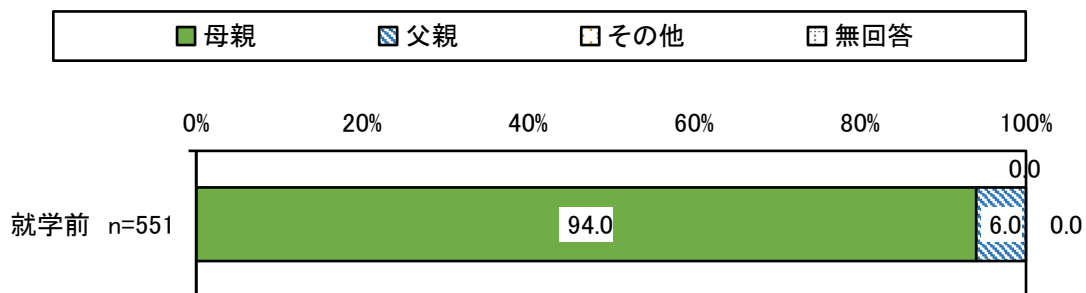
(3) 調査票回答者

問 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。【就学前：問4、小学生：問4】

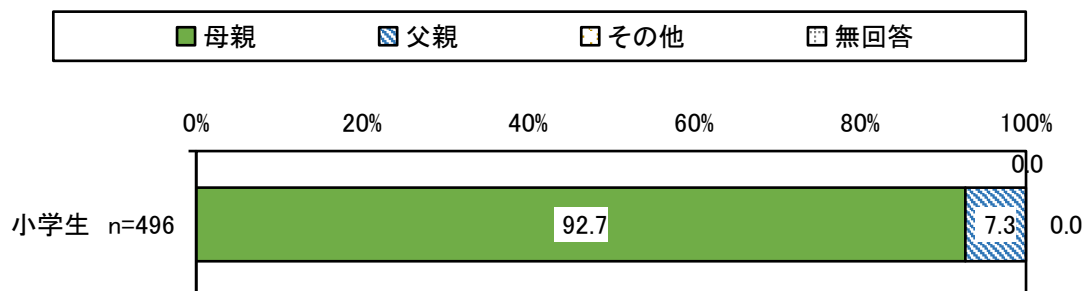
就学前では、「母親」が94.0%、「父親」が6.0%となっています。

小学生では、「母親」が92.7%、「父親」が7.3%となっています。

【就学前】



【小学生】



(4) 調査票回答者の配偶関係

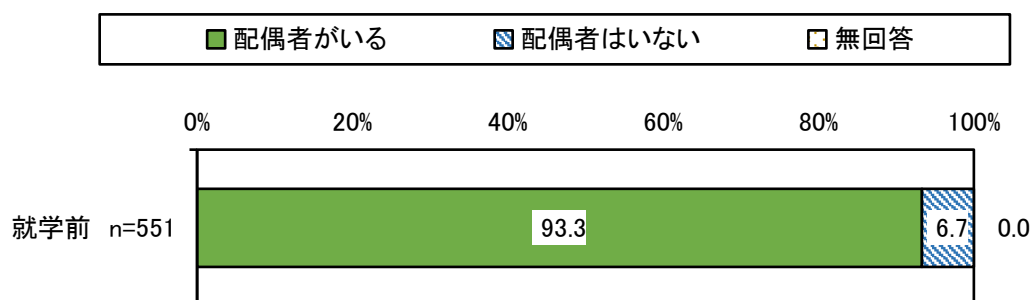
問 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

【就学前：問5、小学生：問5】

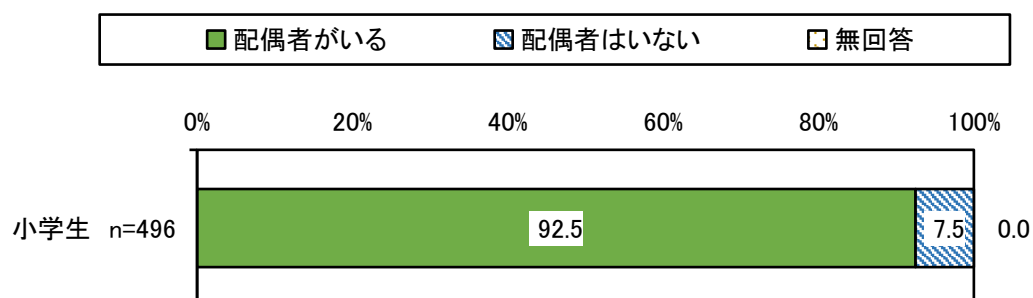
就学前では、「配偶者がいる」が93.3%、「配偶者はいない」が6.7%となっています。

小学生では、「配偶者がいる」が92.5%、「配偶者はいない」が7.5%となっています。

【就学前】



【小学生】



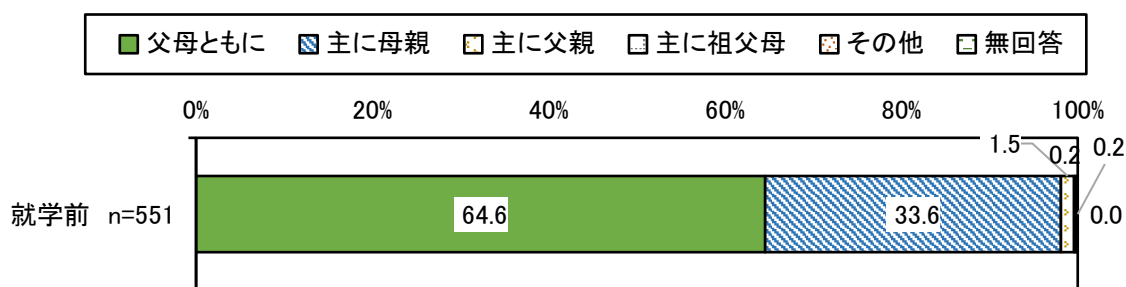
(5) 主に子育てをしている人

問 封筒のあて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【就学前：問6、小学生：問6】

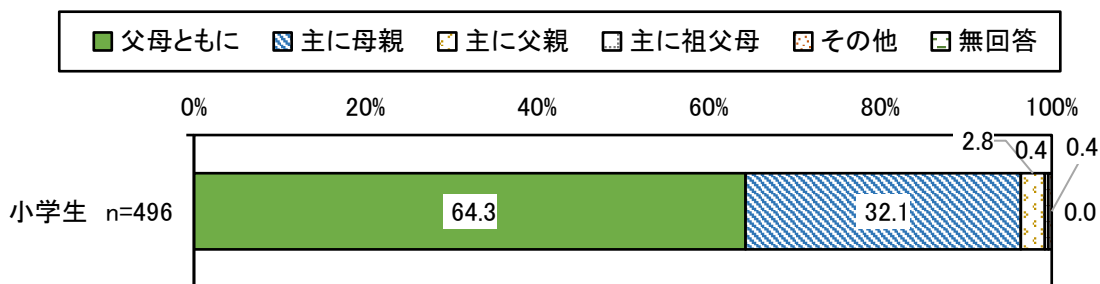
就学前では、「父母ともに」が64.6%で最も多く、次いで「主に母親」が33.6%、「主に父親」が1.5%、「主に祖父母」が0.2%となっています。

小学生では、「父母ともに」が64.3%で最も多く、次いで「主に母親」が32.1%、「主に父親」が2.8%、「主に祖父母」が0.4%となっています。

【就学前】



【小学生】



3 子どもをめぐる環境について

(1) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無

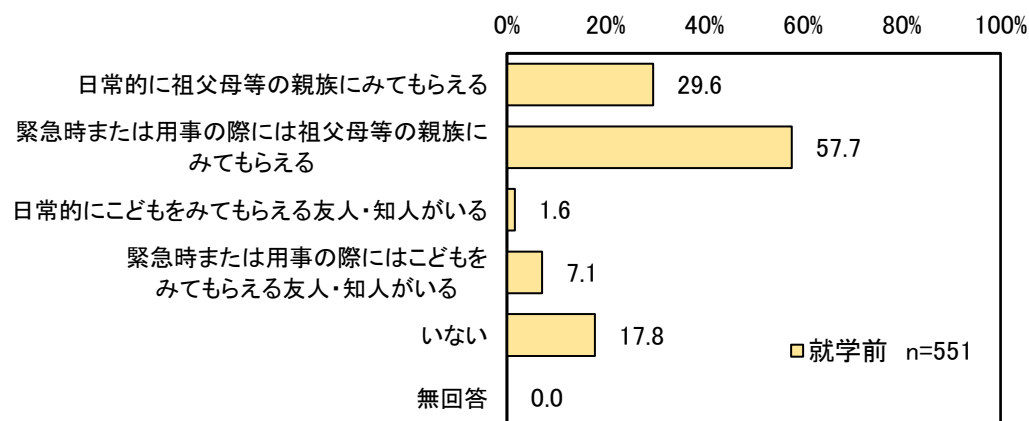
問 日頃、封筒のあて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

【就学前：問7、小学生：問7】

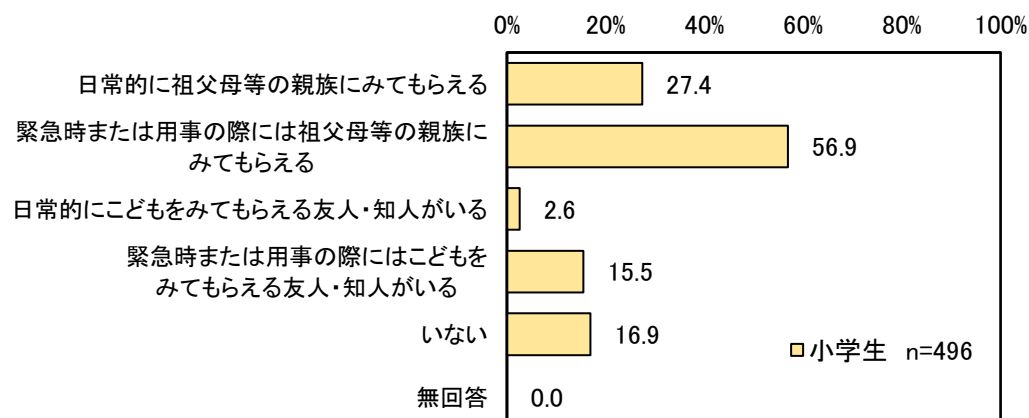
就学前では、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 57.7%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 29.6%、「いない」が 17.8%、「緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 7.1%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 1.6%となっています。

小学生では、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 56.9%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 27.4%、「いない」が 16.9%、「緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 15.5%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 2.6%となっています。

【就学前】



【小学生】



(2) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

問8で「1.」または「2.」を選んだ方にお尋ねします。

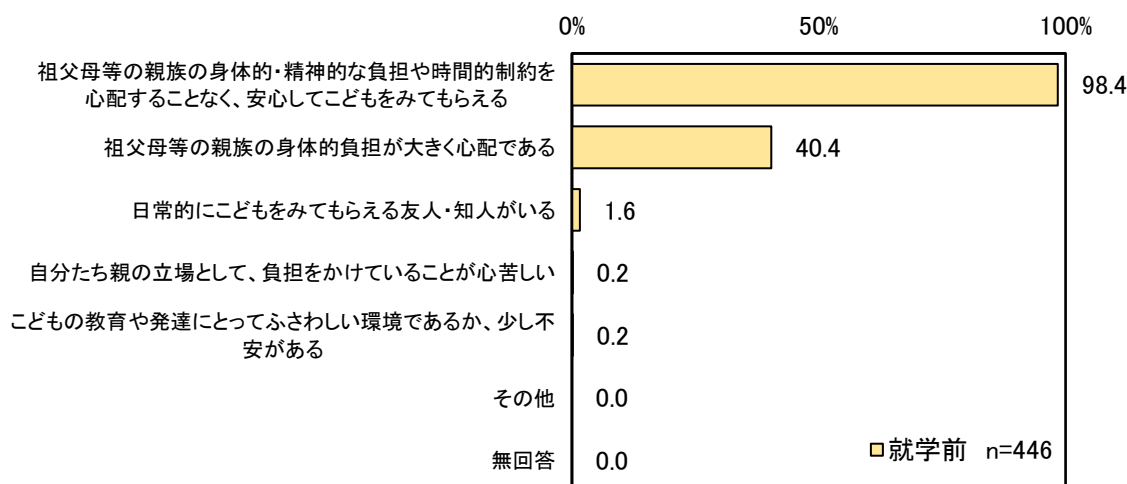
問 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【就学前：問7-1、小学生：問7-1】

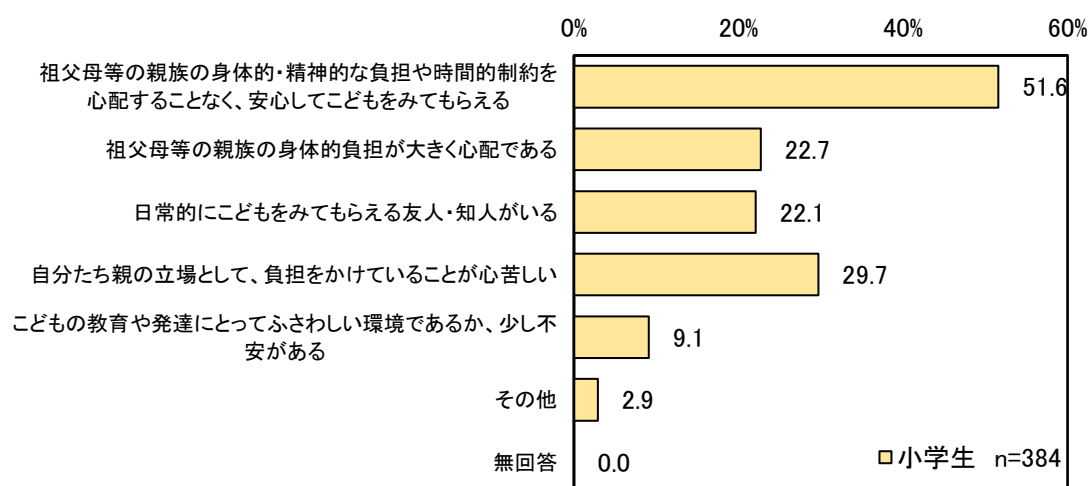
就学前では、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が98.4%で最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が40.4%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が1.6%となっています。

小学生では、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が51.6%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.7%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が22.7%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が22.1%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある」が9.1%となっています。

【就学前】



【小学生】



(3) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

問8で「3.」または「4.」を選んだ方にお尋ねします。

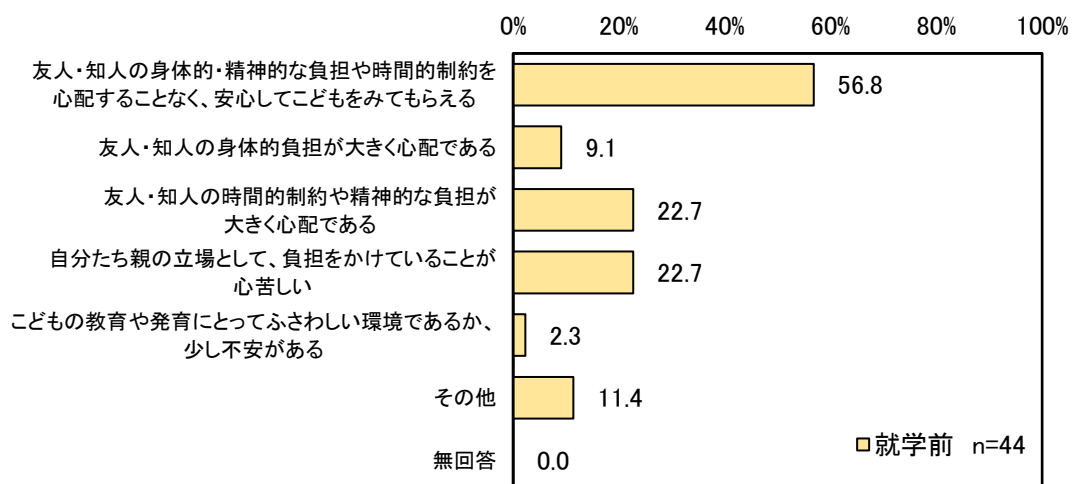
問 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【就学前：問7-2、小学生：問7-2】

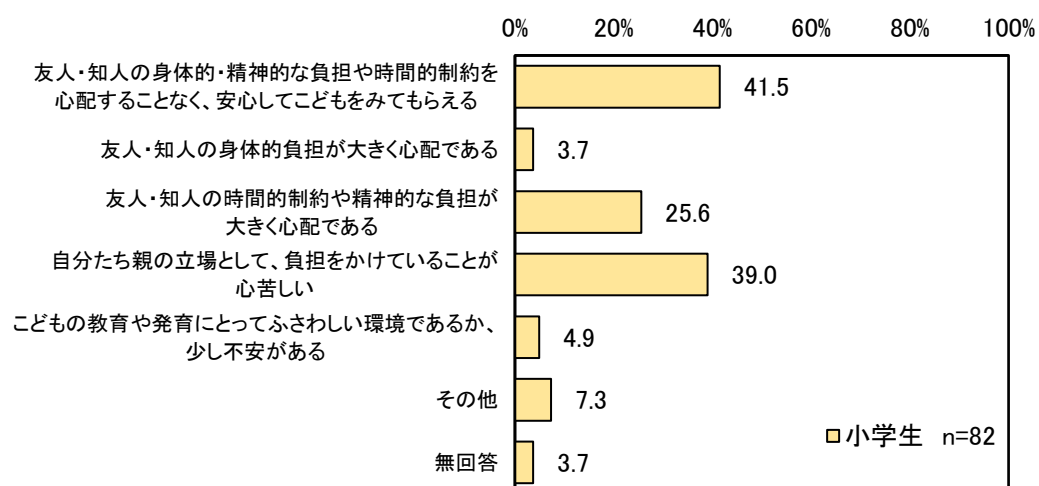
就学前では、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が56.8%で最も多く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」と「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」がともに22.7%となっています。

小学生では、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が41.5%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が39.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が25.6%となっています。

【就学前】



【小学生】



4 保護者の働いている状況について

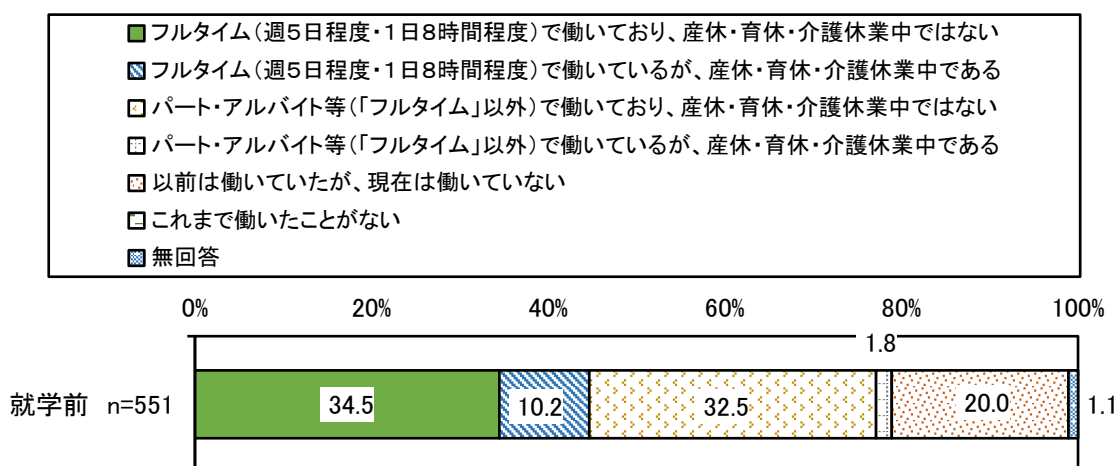
(1) 母親の就労状況

問 母親の働いている状況（自営業、家族従事者含む）をお尋ねします。（父子家庭の場合は記入は不要です）【就学前：問8、小学生：問】

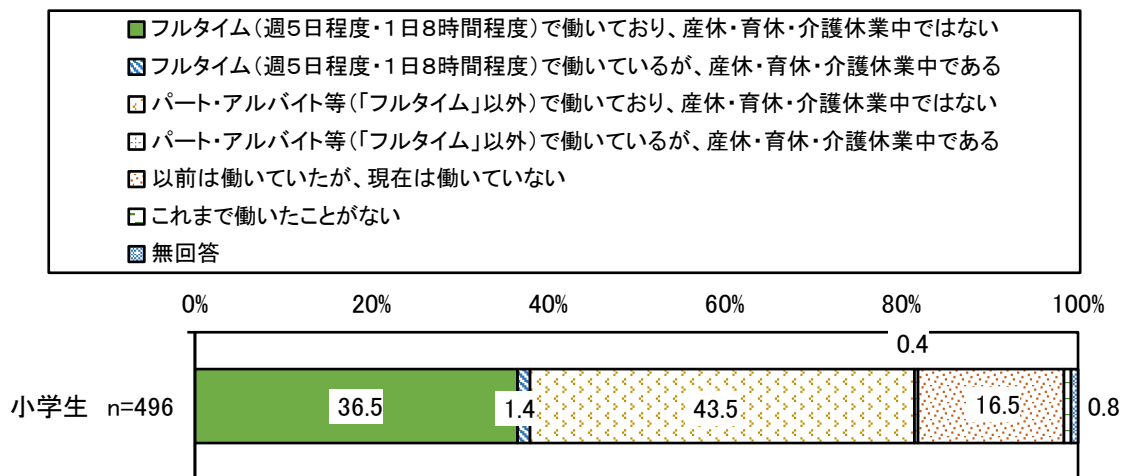
就学前では、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が34.5%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.5%、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が20.0%となっています。

小学生では、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が43.5%で最も多く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が36.5%、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が16.5%となっています。

【就学前】



【小学生】



(2) 就労している母親の就労日数・就労時間

問8で「1.」～「4.」を選んだ方にお尋ねします。

問 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

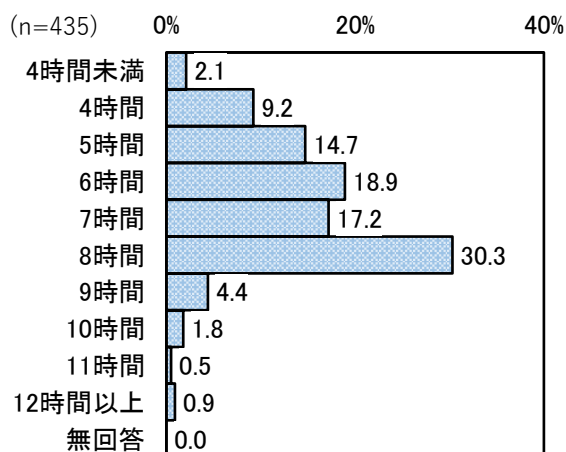
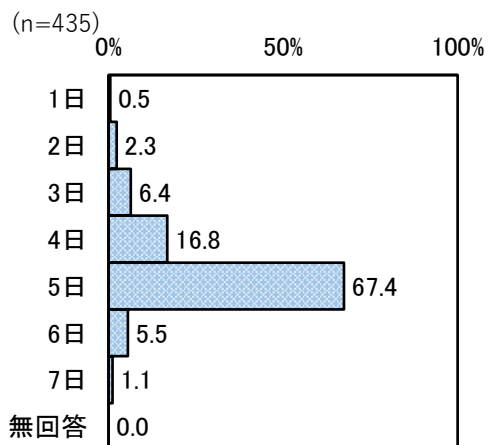
【就学前：問8-1、小学生：問8-1】

就学前の母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が67.4%で最も多く、次いで「4日」が16.8%、「3日」が6.4%、「6日」が5.5%、「2日」が2.3%となっています。

就学前の母親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が30.3%で最も多く、次いで「6時間」が18.9%、「7時間」が17.2%、「5時間」が14.7%、「4時間」が9.2%となっています。

○1週あたりの就労日数【就学前】

○1日あたりの就労時間【就学前】



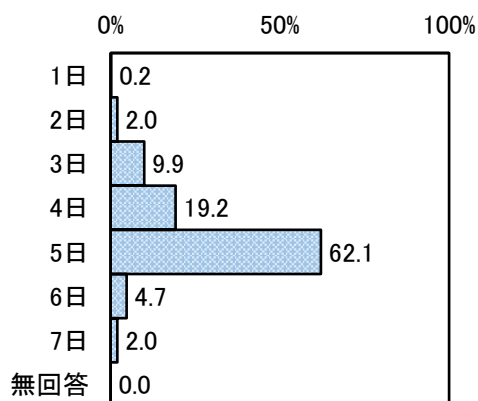
小学生の母親の1週当たりの就労日数は、「5日」が62.1%で最も多く、次いで「4日」が19.2%、「3日」が9.9%、「6日」が4.7%、「2日」が2.0%となっています。

就学前の母親の1日当たりの就労時間は、「8時間」が27.8%で最も多く、次いで「5時間」が20.0%、「6時間」が16.0%、「7時間」が11.6%、「4時間」が11.1%となっています。

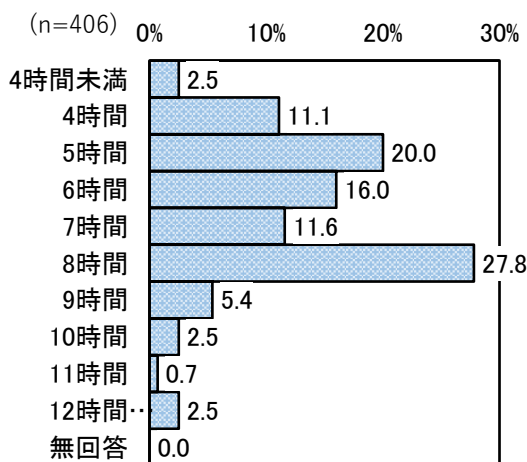
○1週あたりの就労日数【小学生】

○1日あたりの就労時間【小学生】

(n=406)



(n=406)



(3) 就労している母親の家を出る時刻・帰宅時刻

問9で「1.」～「4.」を選んだ方にお尋ねします。

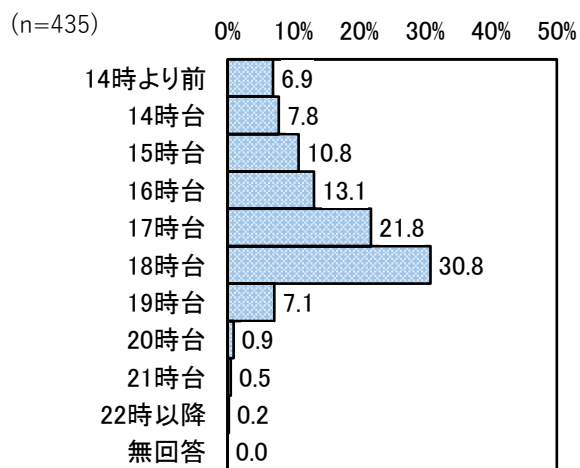
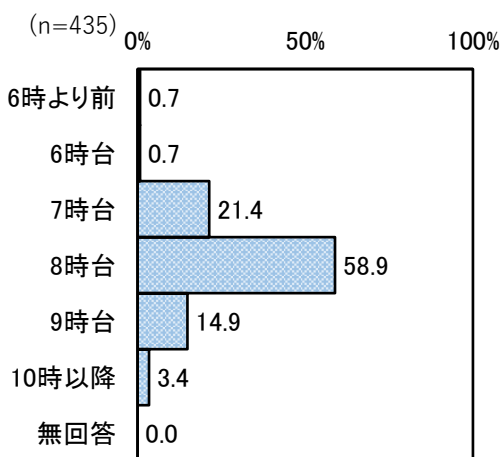
問 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【就学前：問8-2、小学生：問8-2】

就学前の母親の家を出る時刻は、「8時台」が58.9%で最も多く、次いで「7時台」が21.4%、「9時台」が14.9%、「10時以降」が3.4%、「6時より前」が0.7%となっています。

就学前の母親の帰宅時刻は、「18時台」が30.8%で最も多く、次いで「17時台」が21.8%、「16時台」が13.1%、「15時台」が10.8%、「14時台」が7.8%となっています。

○家を出る時刻【就学前】

○帰宅時刻【就学前】

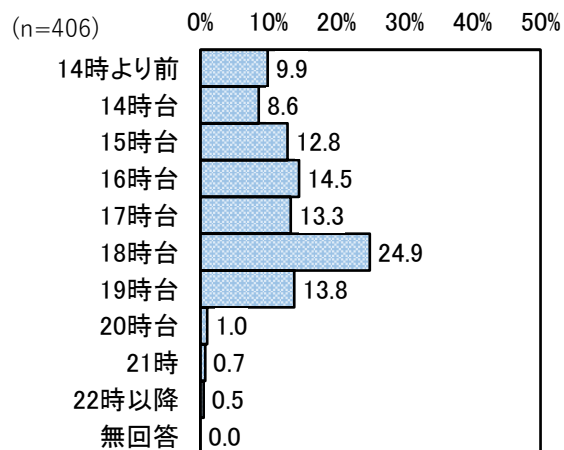
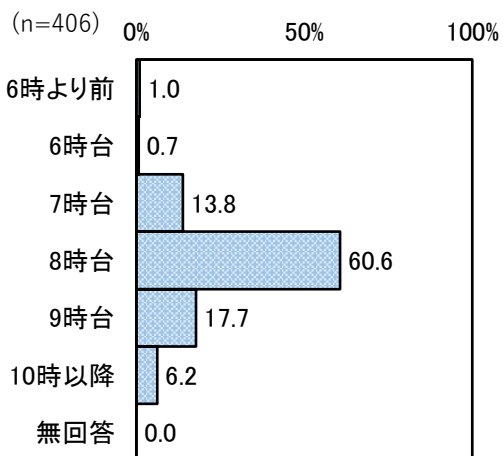


小学生の母親の家を出る時刻は、「8時台」が60.6%で最も多く、次いで「9時台」が17.7%、「7時台」が13.8%、「10時以降」が6.2%、「6時より前」が1.0%となっています。

小学生の母親の帰宅時刻は、「18時台」が24.9%で最も多く、次いで「16時台」が14.5%、「19時台」が13.8%、「17時台」が13.3%、「15時台」が12.8%となっています。

○家を出る時刻【小学生】

○帰宅時刻【小学生】



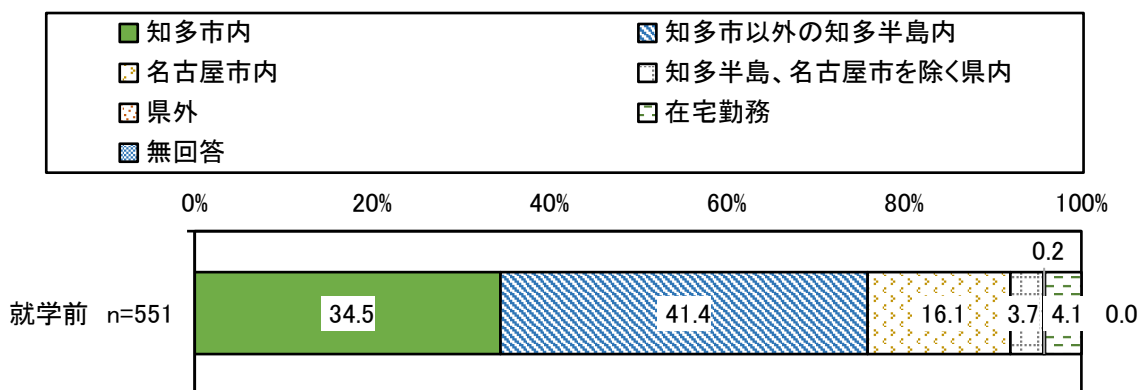
(4) 母親の勤務地

問8で「1.」～「4.」を選んだ方にお尋ねします。
 問 現在の勤務地についてお答えください。【就学前：問8-3、小学生：問8-3】

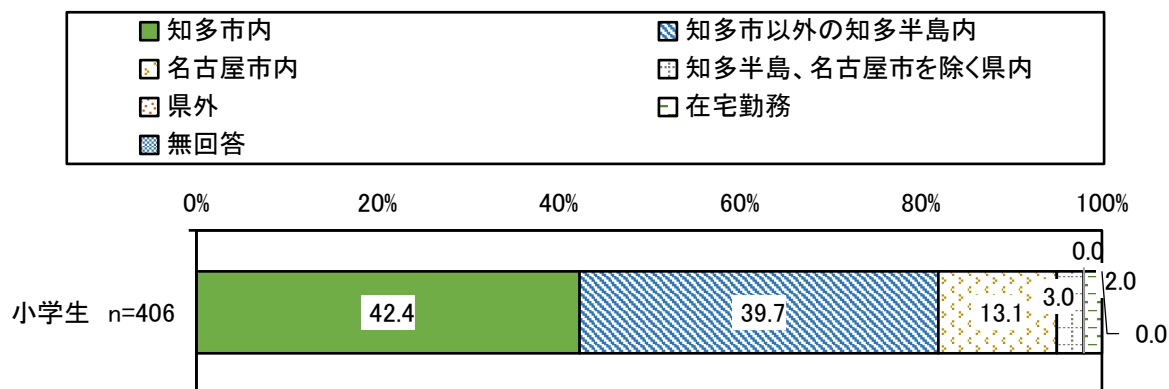
就学前の母親では、「知多市以外の知多半島内」が41.4%で最も多く、次いで「知多市内」が34.5%、「名古屋市内」が16.1%、「在宅勤務」が4.1%、「知多半島、名古屋市を除く県内」が3.7%となっています。

小学生の母親では、「知多市内」が42.4%で最も多く、次いで「知多市以外の知多半島内」が39.7%、「名古屋市内」が13.1%、「知多半島、名古屋市を除く県内」が3.0%、「在宅勤務」が2.0%となっています。

【就学前】



【小学生】



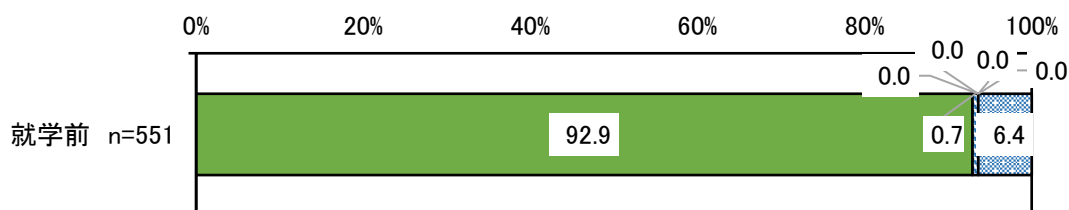
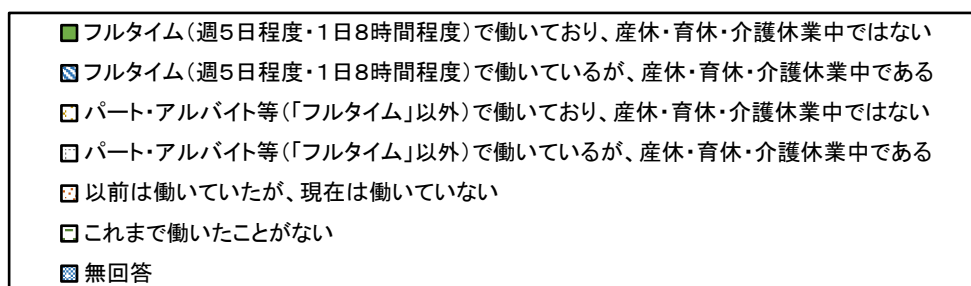
(5) 父親の就労状況

問 父親の働いている状況（自営業、家族従事者含む）をお尋ねします。（母子家庭の場合は記入は不要です）【就学前：問9、小学生：問9】

就学前の父親では、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が92.9%で最も多く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である」が0.7%となっています。

小学生の父親では、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が92.1%で最も多く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である」と「以前は働いていたが、現在は働いていない」がともに0.6%となっています。

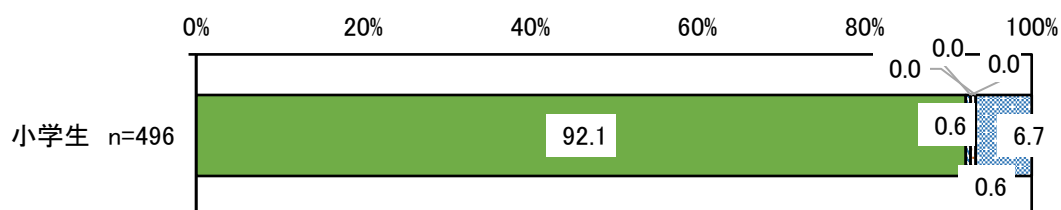
【就学前】



第2章 調査結果

【小学生】

- フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で働いており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で働いているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが、現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答



(6) 就労している父親の就労日数・就労時間

問9で「1.」～「4.」を選んだ方にお尋ねします。

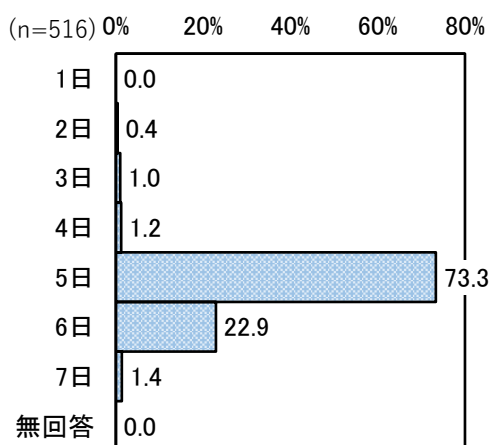
問 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【就学前：問9-1、小学生：問9-1】

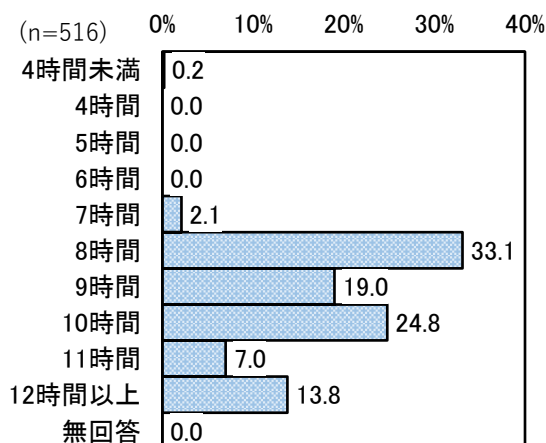
就学前の父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が73.3%で最も多く、次いで「6日」が22.9%、「7日」が1.4%となっています。

就学前の父親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が33.1%で最も多く、次いで「10時間」が24.8%、「9時間」が19.0%となっています。

○1週あたりの就労日数【就学前】



○1日あたりの就労時間【就学前】

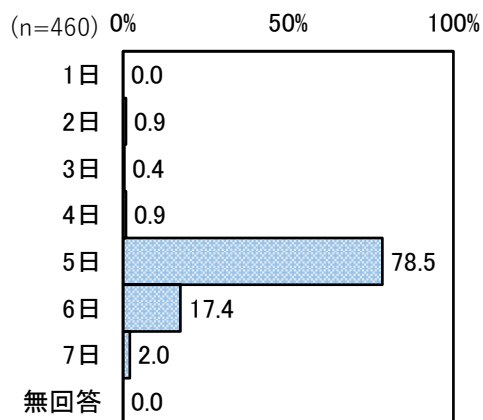


第2章 調査結果

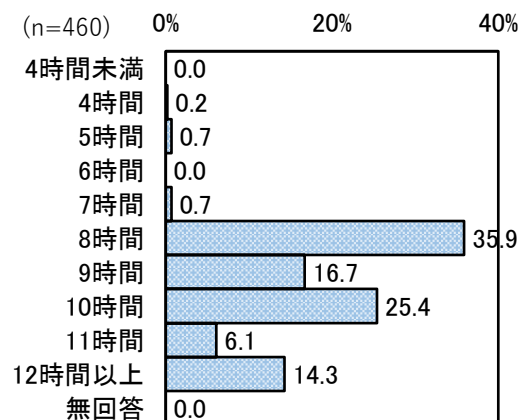
小学生の父親の1週当たりの就労日数は、「5日」が78.5%で最も多く、次いで「6日」が17.4%、「7日」が2.0%、「2日」と「4日」がともに0.9%となっています。

小学生の父親の1日当たりの就労時間は、「8時間」が35.9%で最も多く、次いで「10時間」が25.4%、「9時間」が16.7%、「12時間以上」が14.3%、「11時間」が6.1%となっています。

○1週あたりの就労日数【小学生】



○1日あたりの就労時間【小学生】



(7) 就労している父親の家を出る時刻・帰宅時刻

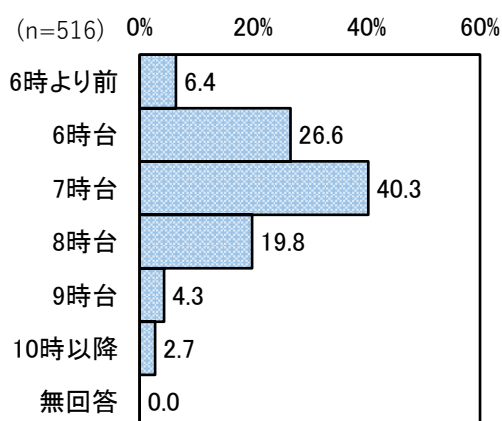
問9で「1.」～「4.」を選んだ方にお尋ねします。

問 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【就学前：9-2、小学生：問9-2】

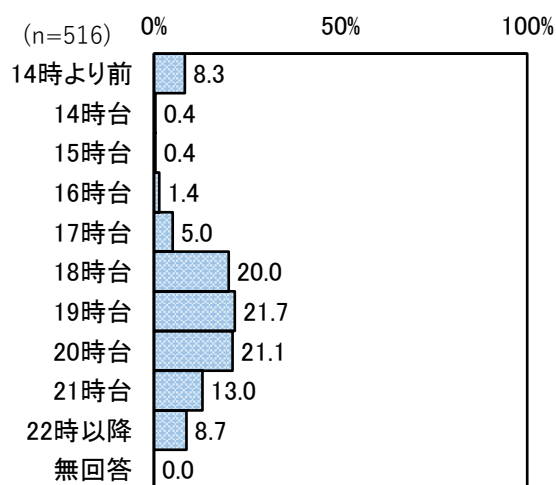
就学前の父親の家を出る時刻は、「7時台」が40.3%で最も多く、次いで「6時台」が26.6%、「8時台」が19.8%、「6時より前」が6.4%、「9時台」が4.3%となっています。

就学前の父親の帰宅時刻は、「19時台」が21.7%で最も多く、次いで「20時台」が21.1%、「18時台」が20.0%、「21時台」が13.0%、「22時以降」が8.7%となっています。

○家を出る時刻【就学前】



○帰宅時刻【就学前】

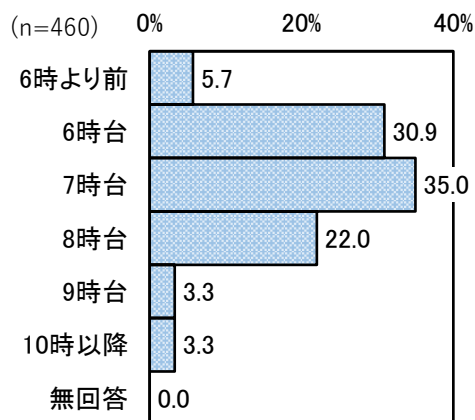


第2章 調査結果

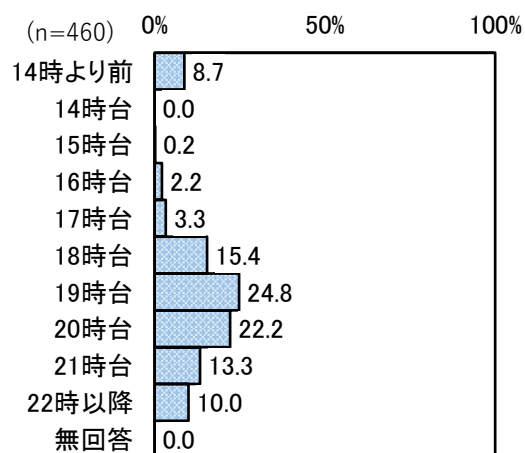
小学生の父親の家を出る時刻は、「7時台」が35.0%で最も多く、次いで「6時台」が30.9%、「8時台」が22.0%、「6時より前」が5.7%、「9時台」が3.3%となっています。

小学生の父親の帰宅時刻は、「19時台」が24.8%で最も多く、次いで「20時台」が22.2%、「18時台」が15.4%、「21時台」が13.3%、「22時以降」が10.0%となっています。

○家を出る時刻【小学生】



○帰宅時刻【小学生】



(8) 父親の勤務地

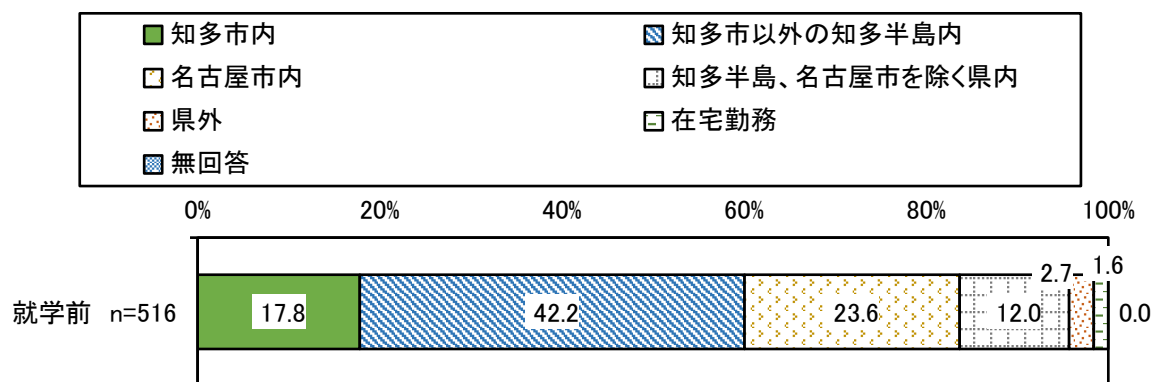
問9で「1.」～「4.」を選んだ方にお尋ねします。

問 現在の勤務地についてお答えください。【就学前：問9-3、小学生：問9-3】

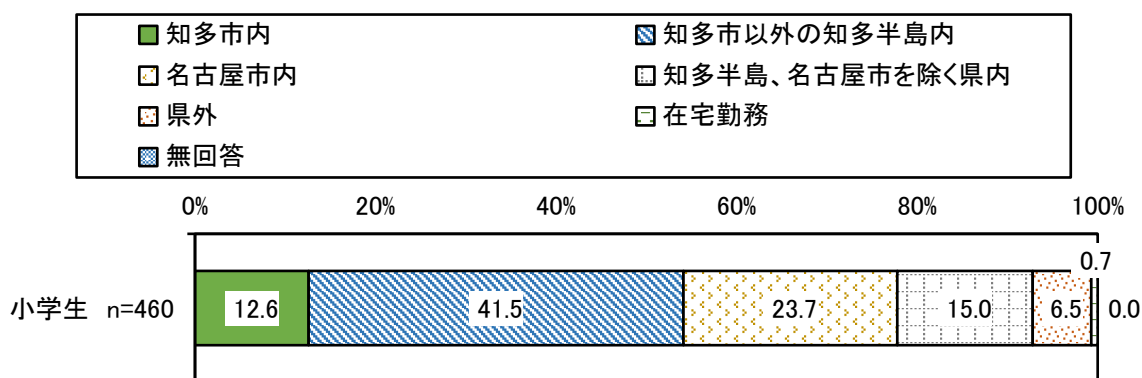
就学前の父親では、「知多市以外の知多半島内」が42.2%で最も多く、次いで「名古屋市内」が23.6%、「知多市内」が17.8%、「知多半島、名古屋市を除く県内」が12.0%、「県外」が2.7%となっています。

小学生の父親では、「知多市以外の知多半島内」が41.5%で最も多く、次いで「名古屋市内」が23.7%、「知多半島、名古屋市を除く県内」が15.0%、「知多市内」が12.6%、「県外」が6.5%となっています。

【就学前】



【小学生】



(9) パート・アルバイト等で働く親のフルタイムへの転換希望

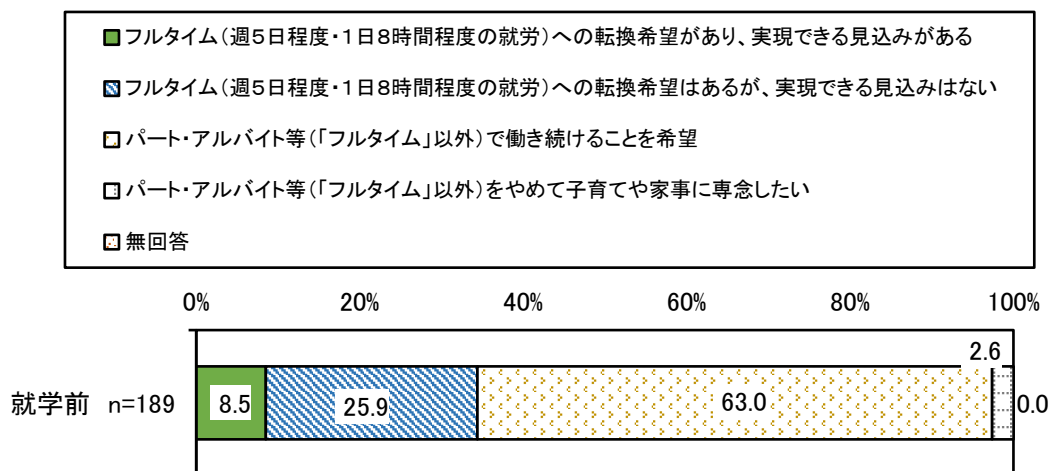
問9または問10で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で働いている)を選んだ方にお尋ねします。

問 フルタイムへの転換希望はありますか。【就学前：問8-4、9-4、小学生：問8-4、9-4】

就学前の母親では、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で働き続けることを希望」が63.0%で最も多く、次いで「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.9%、「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.5%となっています。

就学前の父親では、有効回答がありませんでした。

(1) 母親【就学前】



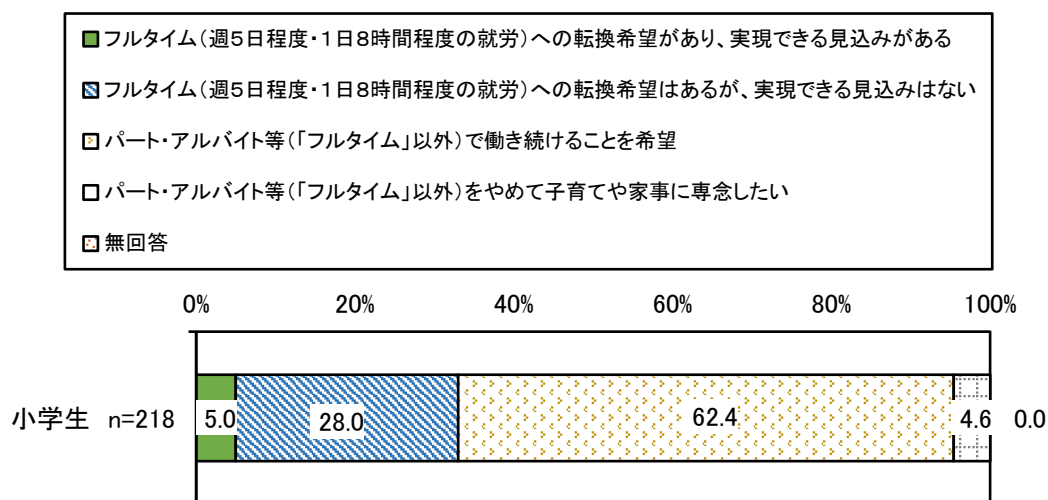
(2) 父親【就学前】

※有効回答無し

小学生の母親では、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働き続けることを希望」が62.4%で最も多く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.0%、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が5.0%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい」が4.6%となっています。

就学前の父親では、有効回答がありませんでした。

(1) 母親【小学生】



(2) 父親【小学生】

※有効回答無し

(10) 就労していない親の就労希望（就学前のみ）

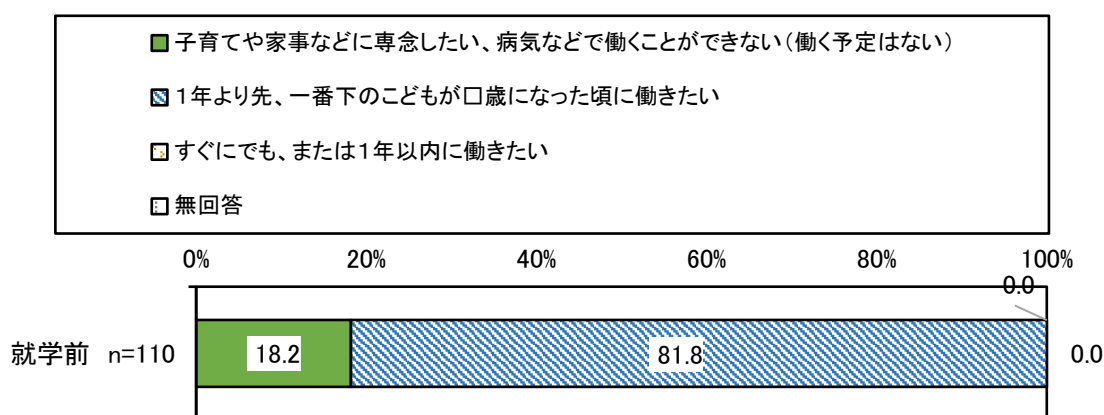
問8または問9で「5. 以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」を選んだ方にお尋ねします。

問 働きたいという希望はありますか。また、該当する箇所に数字をご記入ください。

【就学前：問8-5、問9-5】

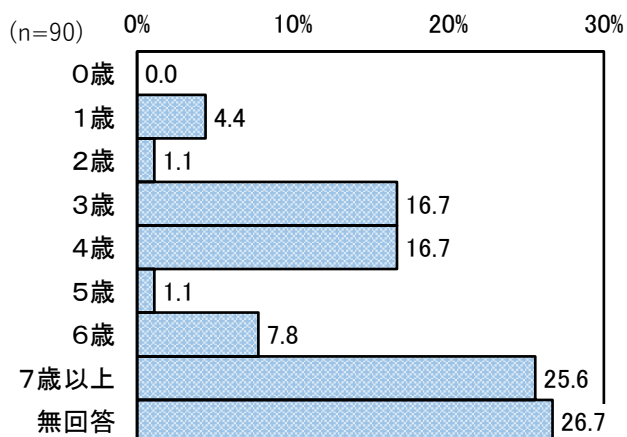
就学前の母親では、「1年より先、一番下のこどもが〇歳になった頃に働きたい」が81.8%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい、病気などで働くことができない（働く予定はない）」が18.2%となっています。

(1) 母親：就労希望【就学前】



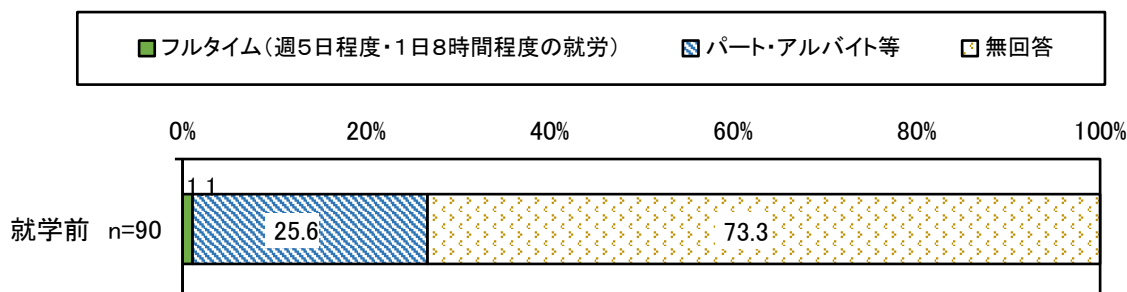
(1) 母親：就労希望時の下の子どもの年齢

就学前の母親では、「7歳以上」が25.6%で最も多く、次いで「3歳」が16.7%、「4歳」が16.7%、「6歳」が7.8%、「1歳」が4.4%となっています。



(1) 母親：希望する働き方【就学前】

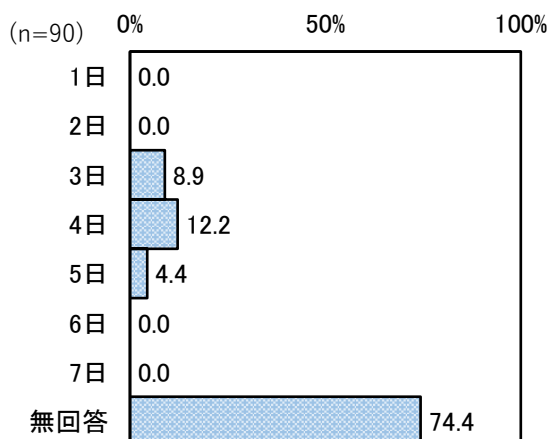
就学前の母親では、「パート・アルバイト等」が25.6%で最も多く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」が1.1%となっています。



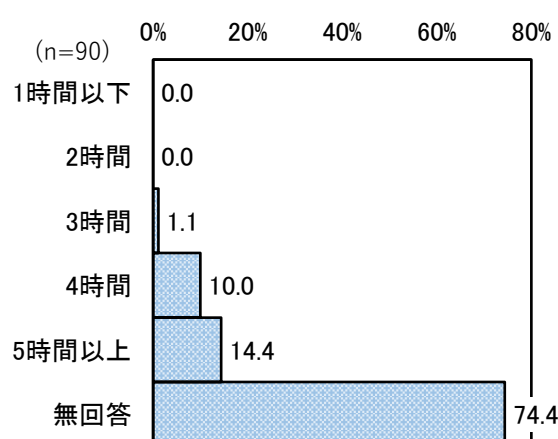
就学前の母親の1週当たりの就労日数は、「4日」が12.2%で最も多く、次いで「3日」が8.9%、「5日」が4.4%となっています。

就学前の母親の1日当たりの就労時間は、「5時間以上」が14.4%で最も多く、次いで「4時間」が10.0%、「3時間」が1.1%となっています。

(1) 母親：1週当たりの就労日数【就学前】



(1) 母親：1日当たりの就労時間【就学前】



(2) 父親：就労希望【就学前】

就学前の父親では、有効回答がありませんでした。

(2) 父親：希望する働き方【就学前】

就学前の父親では、有効回答がありませんでした。

(2) 父親：1週当たりの就労日数【就学前】

※有効回答無し

(2) 父親：1日あたりの就労時間【就学前】

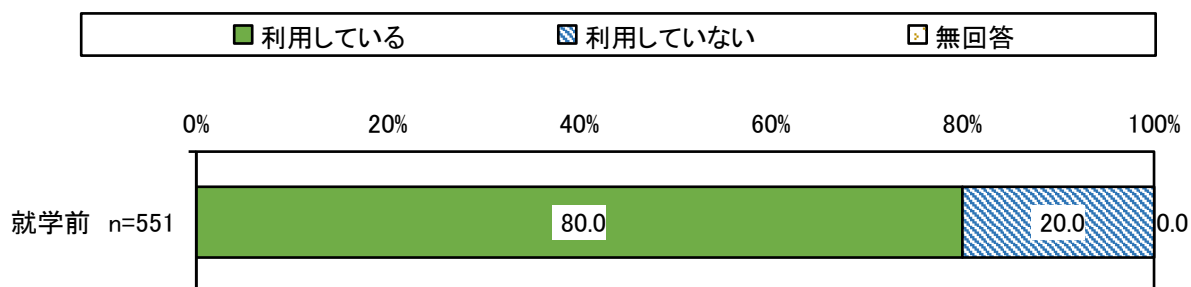
※有効回答無し

5 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況について（就学前のみ）

（1）平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況について

問 封筒のあて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などを月単位で定期的に利用していますか。
【就学前：問10】

「利用している」が80.0%で最も多く、次いで「利用していない」が20.0%となっています。

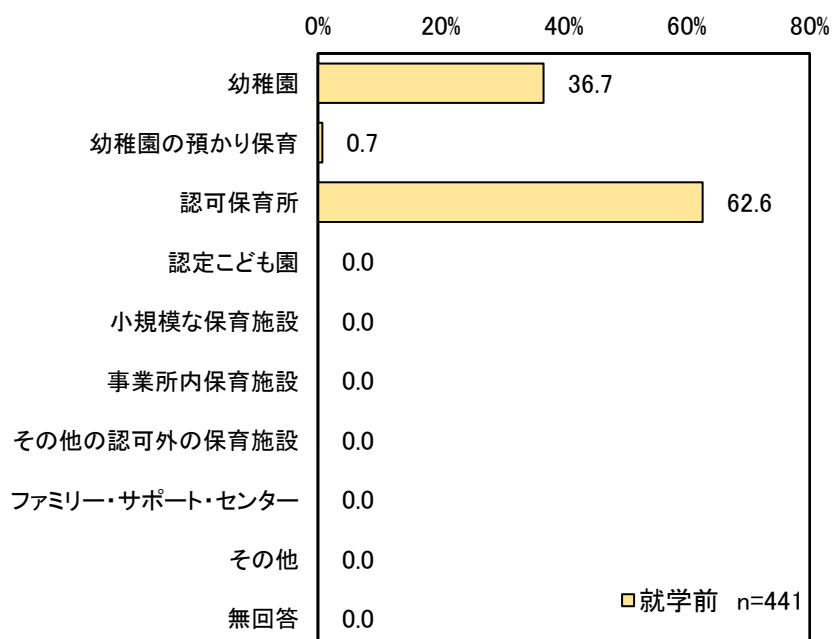


（2）平日に定期的に利用している幼稚園・保育所などについて

問10-1~4は、問10で「1. 利用している」を選んだ方にお尋ねします。

問 封筒のあて名のお子さんは、平日どのような幼稚園や保育所などを利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。【就学前：問10-1】

「認可保育所」が62.6%で最も多く、次いで「幼稚園」が36.7%、「幼稚園の預かり保育」が0.7%となっています。



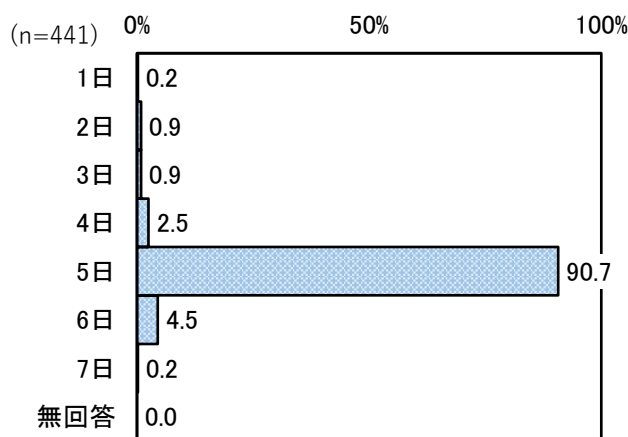
(3) 平日に定期的に利用している幼稚園・保育所などの利用状況・利用希望

問10-1~4は、問10で「1. 利用している」を選んだ方にお尋ねします。
 問 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かお答えください。【就学前：問13-2】

「5日」が90.7%で最も多く、次いで「6日」が4.5%、「4日」が2.5%となっています。

○1週あたりの利用日数

(1) 現在

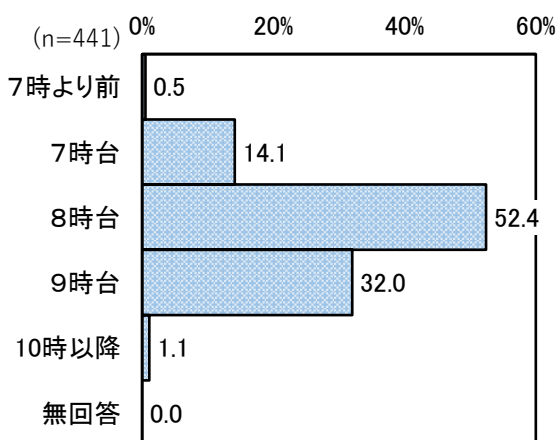


○1日あたりの利用時間

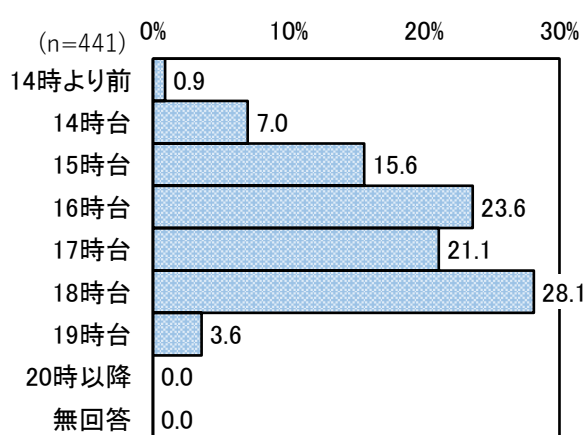
利用開始時間は、「8時台」が52.4%で最も多く、次いで「9時台」が32.0%、「7時台」が14.1%となっています。

利用終了時間は、「18時台」が28.1%で最も多く、次いで「16時台」が23.6%、「17時台」が21.1%、「15時台」が15.6%、「14時台」が7.0%となっています。

(1) 利用開始時間



(2) 利用終了時間



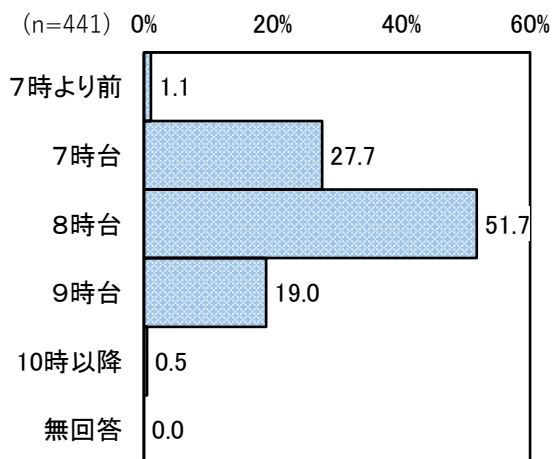
第2章 調査結果

○1 日あたりの希望利用時間

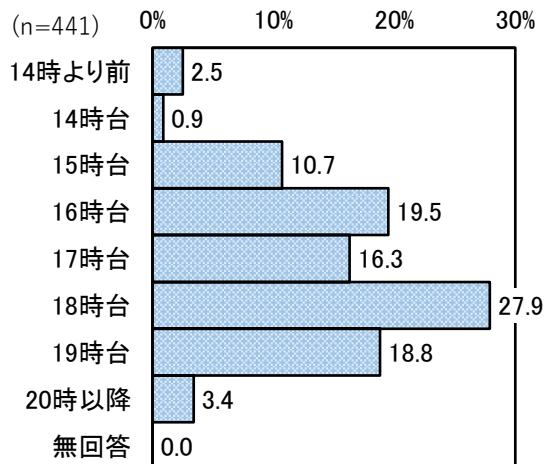
利用開始時間は、「8時台」が51.7%で最も多く、次いで「7時台」が27.7%、「9時台」が19.0%となっています。

利用終了時間は、「18時台」が27.9%で最も多く、次いで「16時台」が19.5%、「19時台」が18.8%となっています。

(2) 利用開始時間



(2) 利用終了時間

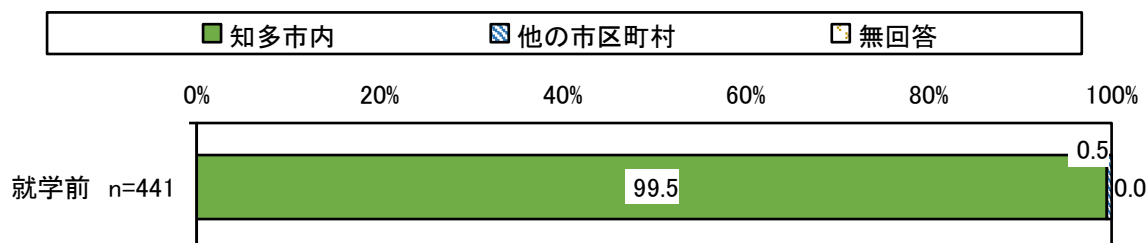


(4) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所

問10-1~4は、問10で「1. 利用している」を選んだ方にお尋ねします。

問 現在、利用している幼稚園や保育所などの場所はどこですか。【就学前：問10-3】

「知多市内」が99.5%で最も多く、次いで「他の市区町村」が0.5%となっています。

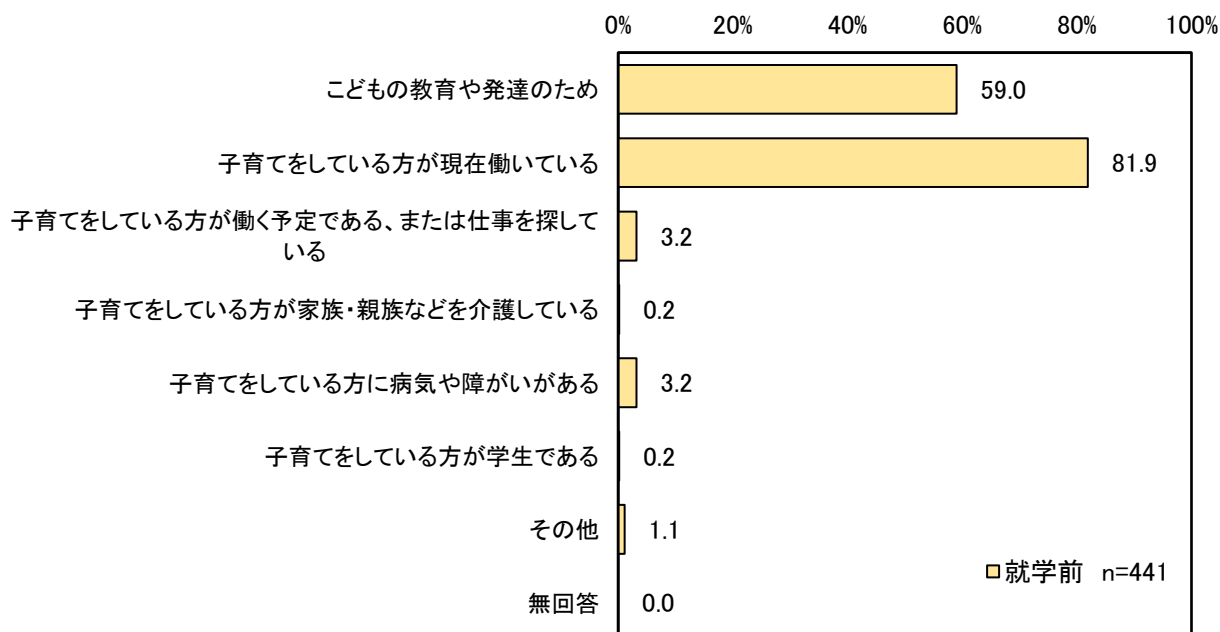


(5) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由

問13-1~4は、問13で「1. 利用している」を選んだ方にお尋ねします。

問 平日に幼稚園や保育所などを利用している理由は何ですか。【就学前：問10-4】

「子育てをしている方が現在働いている」が81.9%で最も多く、次いで「こどもの教育や発達のため」が59.0%、「子育てをしている方が働く予定である、または仕事を探している」が3.2%となっています。

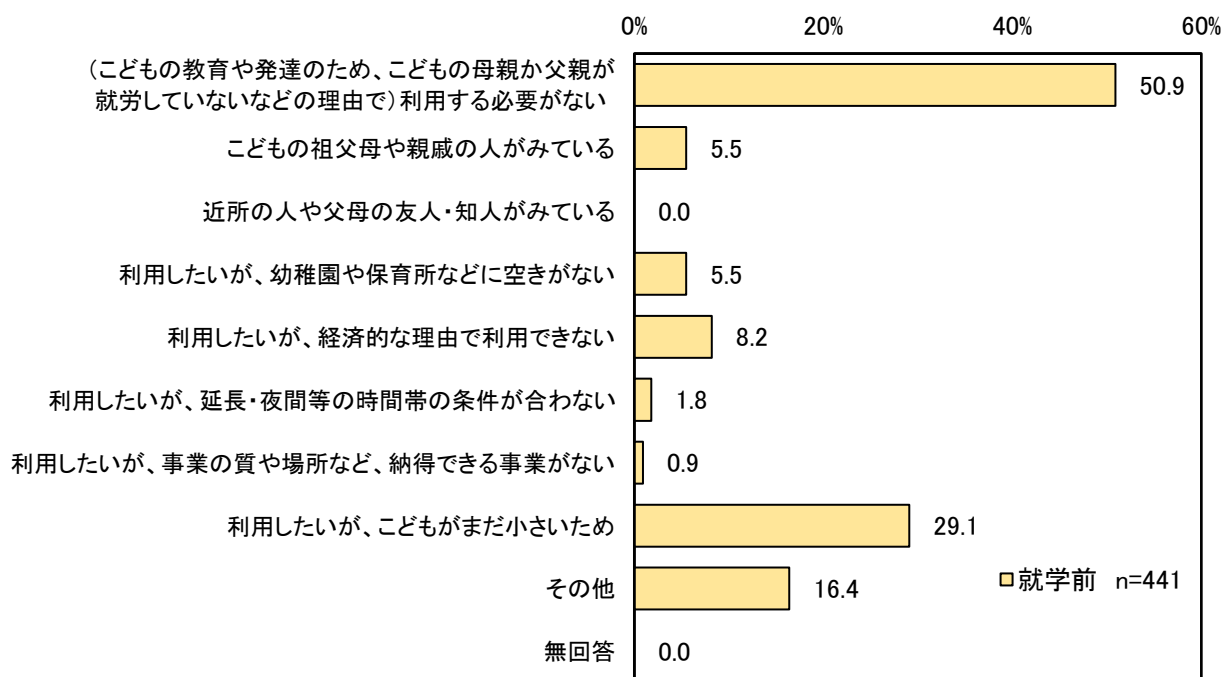


(6) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

問10-5は、問10で「2. 利用していない」を選んだ方にお尋ねします。

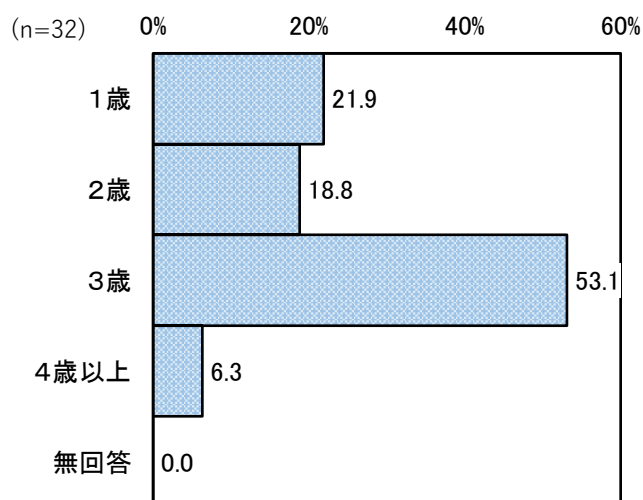
問 定期的に幼稚園や保育所などを利用していない理由は何ですか。【就学前：問13-5】

「(こどもの教育や発達のため、こどもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が50.9%で最も多く、次いで「利用したいが、こどもがまだ小さいため」が29.1%、「利用したいが、経済的な理由で利用できない」が8.2%となっています。



○事業の利用を予定している子どもの年齢

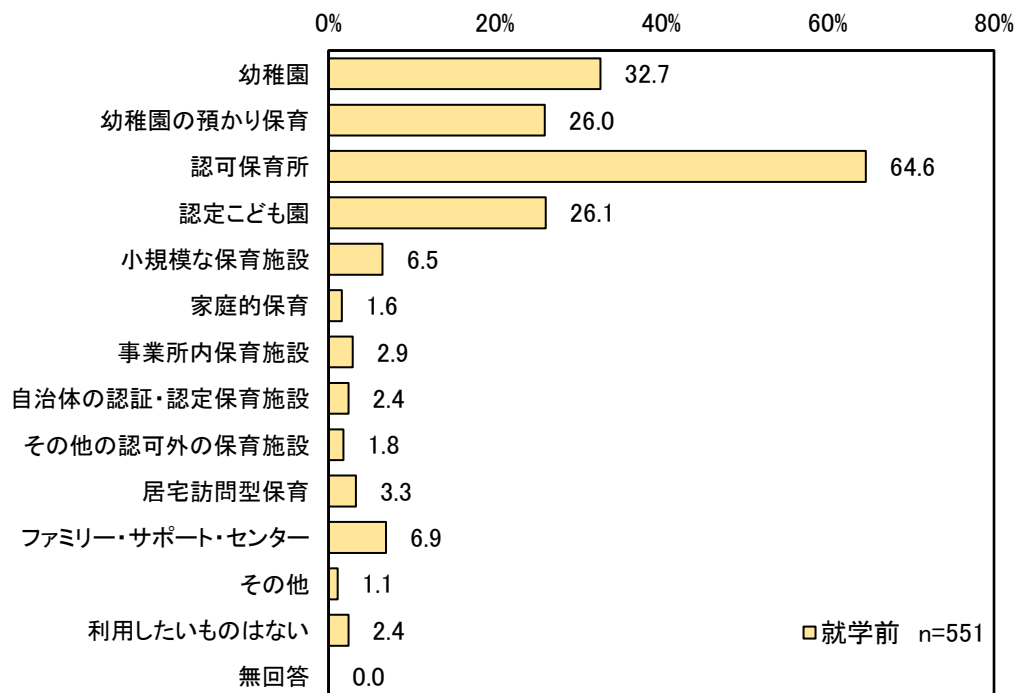
「3歳」が53.1%で最も多く、次いで「1歳」が21.9%、「2歳」が18.8%となっています。



(7) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業

問 現在、利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんの平日の幼稚園や保育所利用などのうち、「定期的に」利用したいものをお答えください。【就学前：問11】

「認可保育所」が64.6%で最も多く、次いで「幼稚園」が32.7%、「認定こども園」が26.1%、「幼稚園の預かり保育」が26.0%となっています。



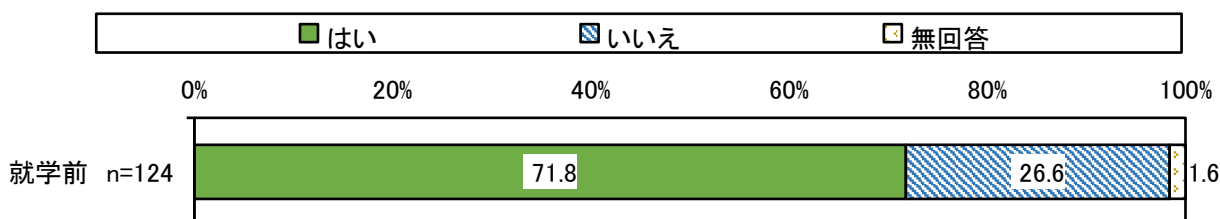
(8) 幼稚園の強い利用希望

問11-1は、問11で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して定期的に預かってもらうサービス）」を選んだ方にお尋ねします。

問 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

【就学前：問11-1】

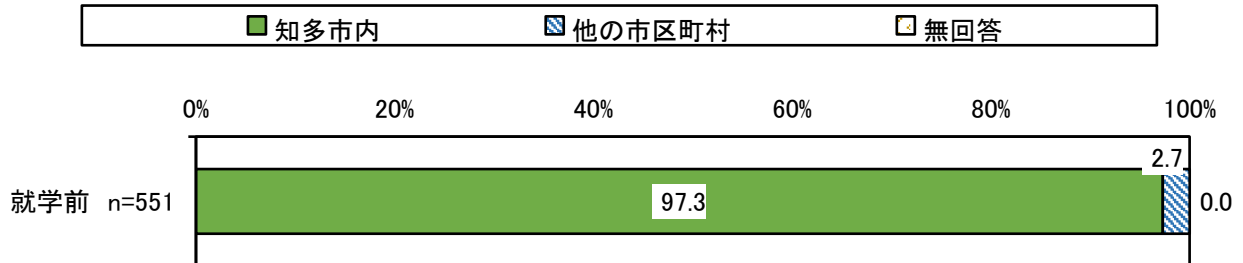
「はい」が71.8%で最も多く、次いで「いいえ」が26.6%となっています。



(9) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所

問 幼稚園や保育所などを利用したい場所はどこですか。【就学前：問11-2】

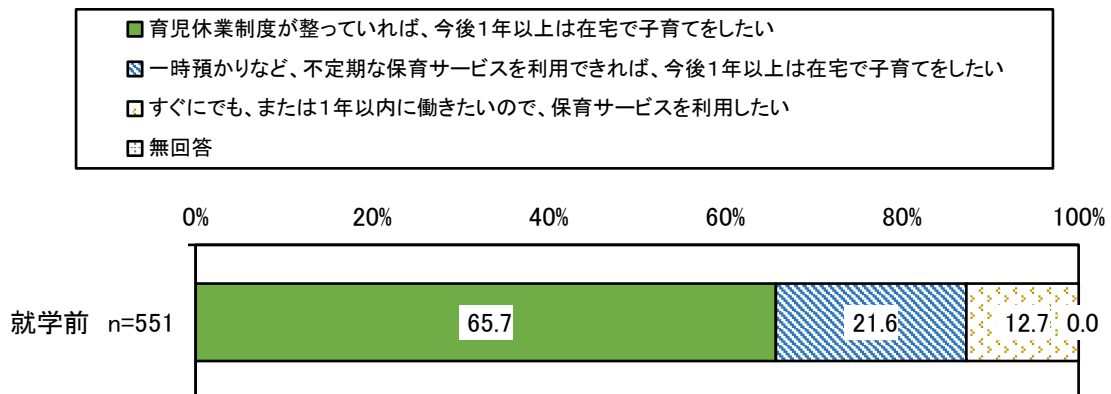
「知多市内」が97.3%で最も多く、次いで「他の市区町村」が2.7%となっています。



(10) 0歳児における子育てに対する考え方

問 0歳児における子育てに対する考えは以下のどれにあたりますか。現在のあなたの考えに最も近いものをお答えください。対象のお子さんが1歳児以上のときは、0歳児だったときのことを振り返り、お答えください。【就学前 問12】

「育児休業制度が整っていれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい」が65.7%で最も多く、次いで「一時預かりなど、不定期な保育サービスを利用できれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい」が21.6%、「すぐにでも、または1年以内に働きたいので、保育サービスを利用したい」が12.7%となっています。

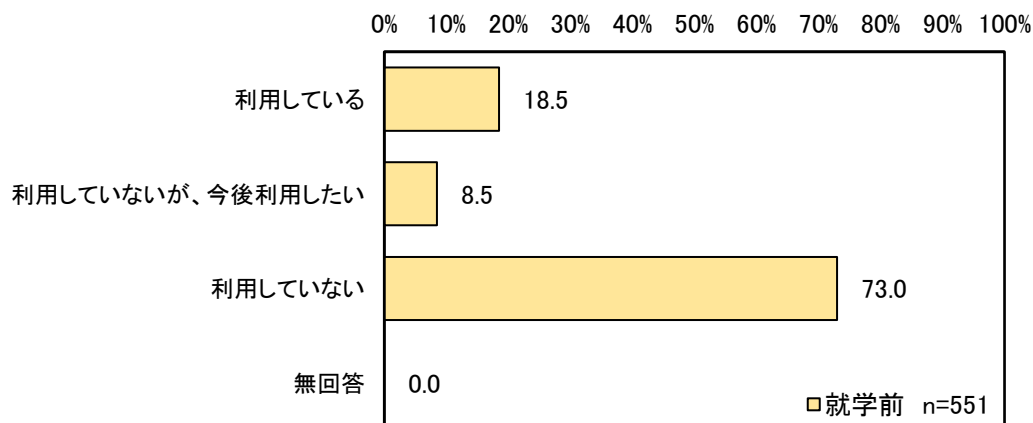


6 地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前のみ）

（1）地域子育て支援拠点事業の利用状況

問 現在、親子ひろばを利用していますか。【就学前：問13】

「利用していない」が73.0%で最も多く、次いで「利用している」が18.5%、「利用していないが、今後利用したい」が8.5%となっています。



現在の1か月あたりの利用回数は、「1回」が29.3%で最も多く、次いで「4回」が22.2%、「2回」が18.2%となっています。

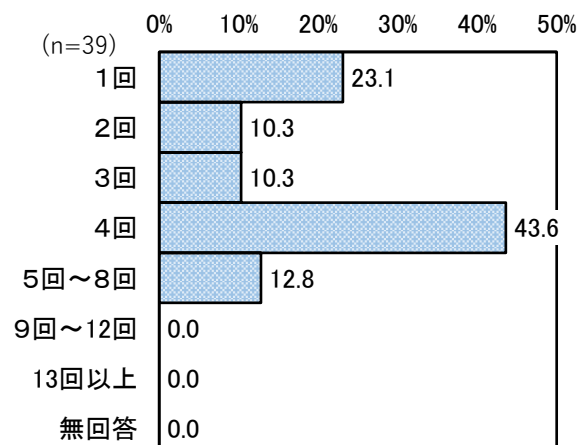
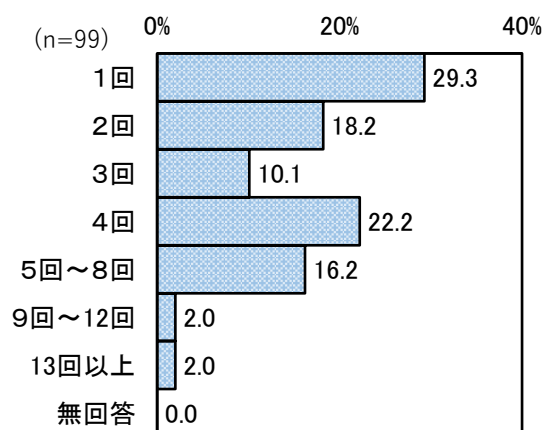
希望の1か月あたりの利用回数は、「4回」が43.6%で最も多く、次いで「1回」が23.1%、「5回～8回」が12.8%、「2回」と「3回」がともに10.3%となっています。

【親子ひろば】

【親子ひろば利用希望回数】

○（現在）1か月あたりの利用回数

○（希望）1か月あたりの利用回数

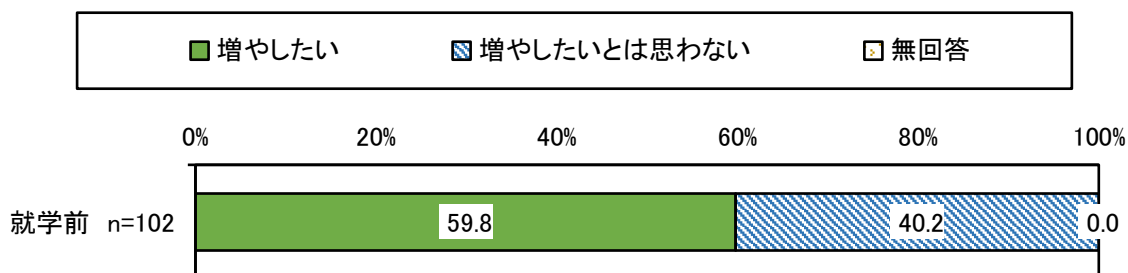


(2) 親子ひろばの利用回数を増やしたいか

問13-3は、問13で「1.」を選んだ方にお尋ねします。

問 親子ひろばの利用回数を増やしたいと思いますか。【就学前：問13-3】

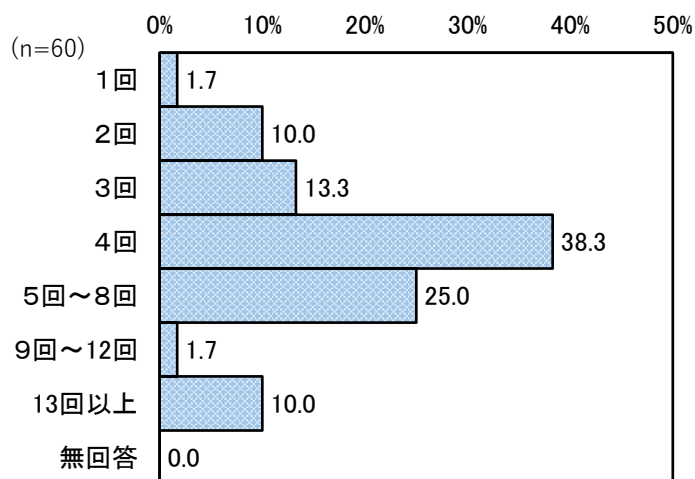
「増やしたい」が59.8%で最も多く、次いで「増やしたいとは思わない」が40.2%となっています。



【親子ひろば利用を増やしたい回数】

「4回」が38.3%で最も多く、次いで「5回～8回」が25.0%、「3回」が13.3%となっています。

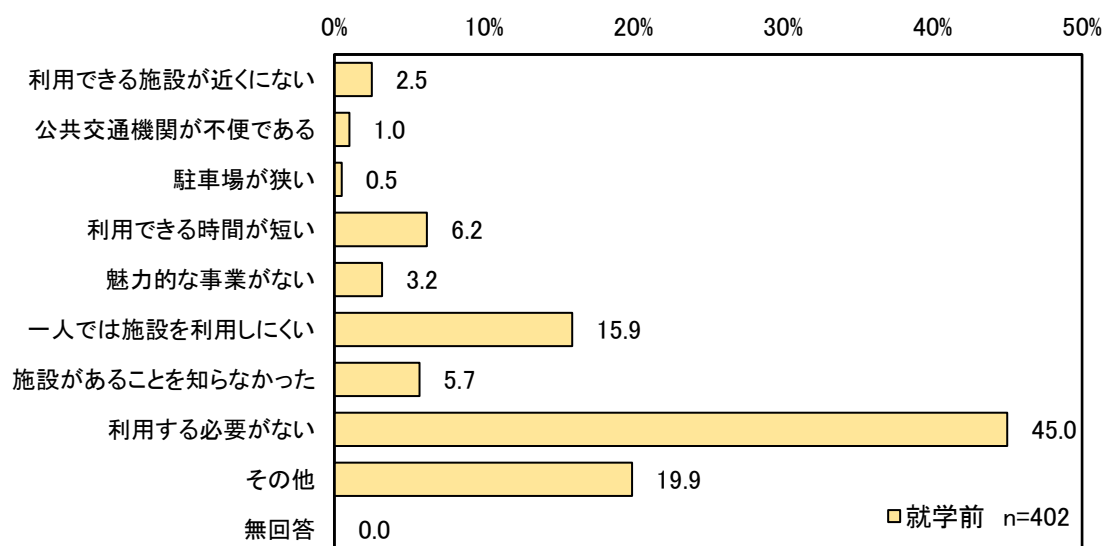
○1か月あたりの利用回数



(3) 親子ひろばを利用していない理由

問 お子さんが親子ひろばを利用していない理由は何ですか。
【就学前：問13-5】

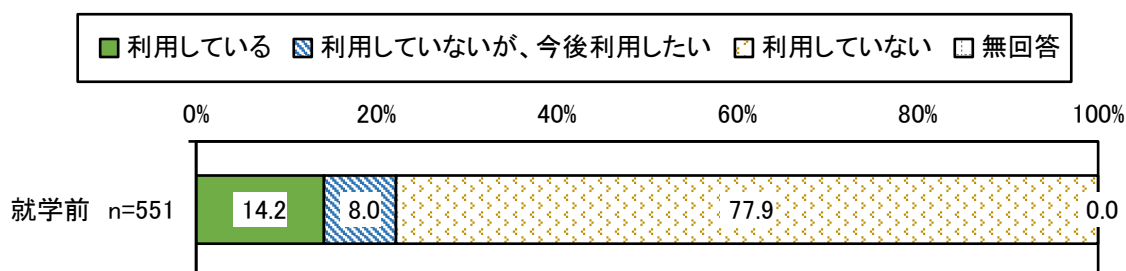
「利用する必要がない」が45.0%で最も多く、次いで「一人では施設を利用しにくい」が15.9%となっています。



(4) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

問 現在、子育て総合支援センター（ぽぽらす）を利用していますか。【就学前：問14】

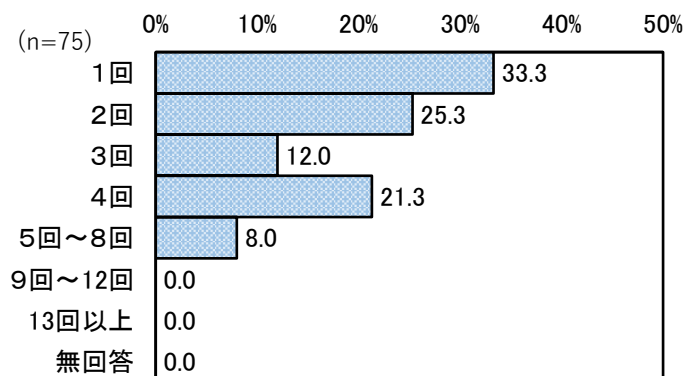
「利用していない」が77.9%で最も多く、次いで「利用している」が14.2%、「利用していないが、今後利用したい」が8.0%となっています。



第2章 調査結果

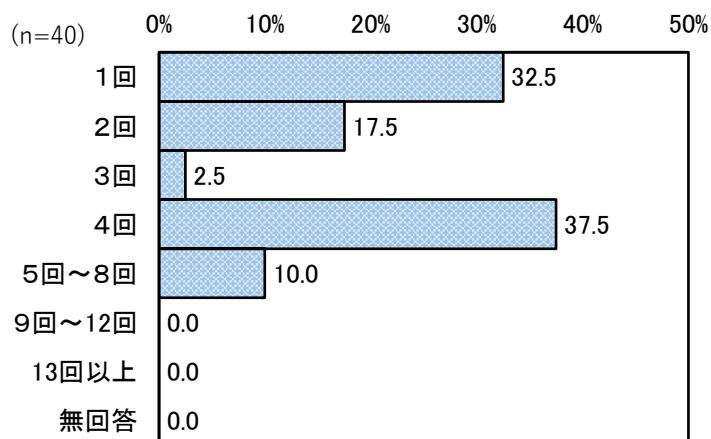
【子育て総合支援センターの利用回数】

「1回」が33.3%で最も多く、次いで「2回」が25.3%、「4回」が21.3%となっています。
○1か月あたりの利用回数



【利用していないが、今後利用したい人の利用希望回数】

「4回」が37.5%で最も多く、次いで「1回」が32.5%、「2回」が17.5%となっています。
○1か月あたりの利用回数

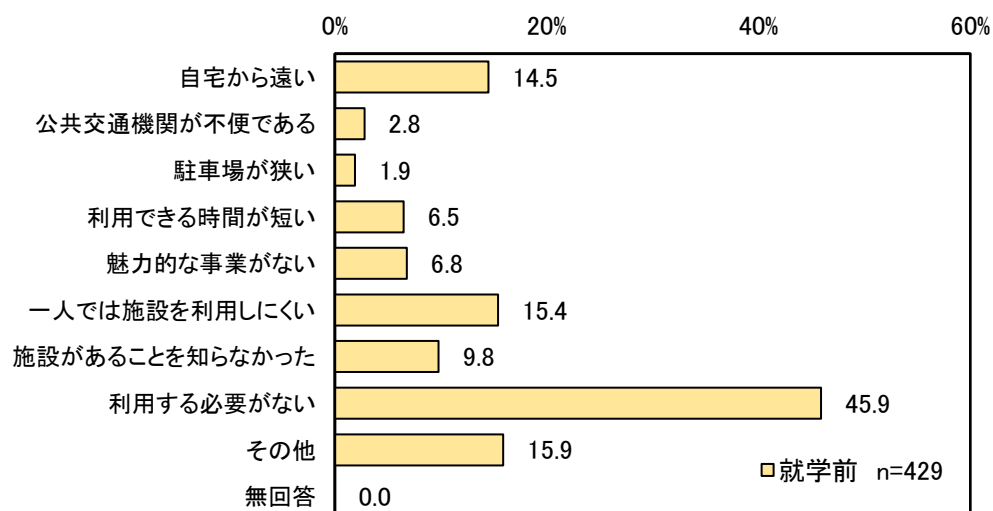


(5) 子育て総合支援センターを利用していない理由

問 問14-3は、問14で「3. 利用していない」を選んだ方にお尋ねします。

子育て総合支援センターを利用していない理由は何ですか。【就学前：問14-3】

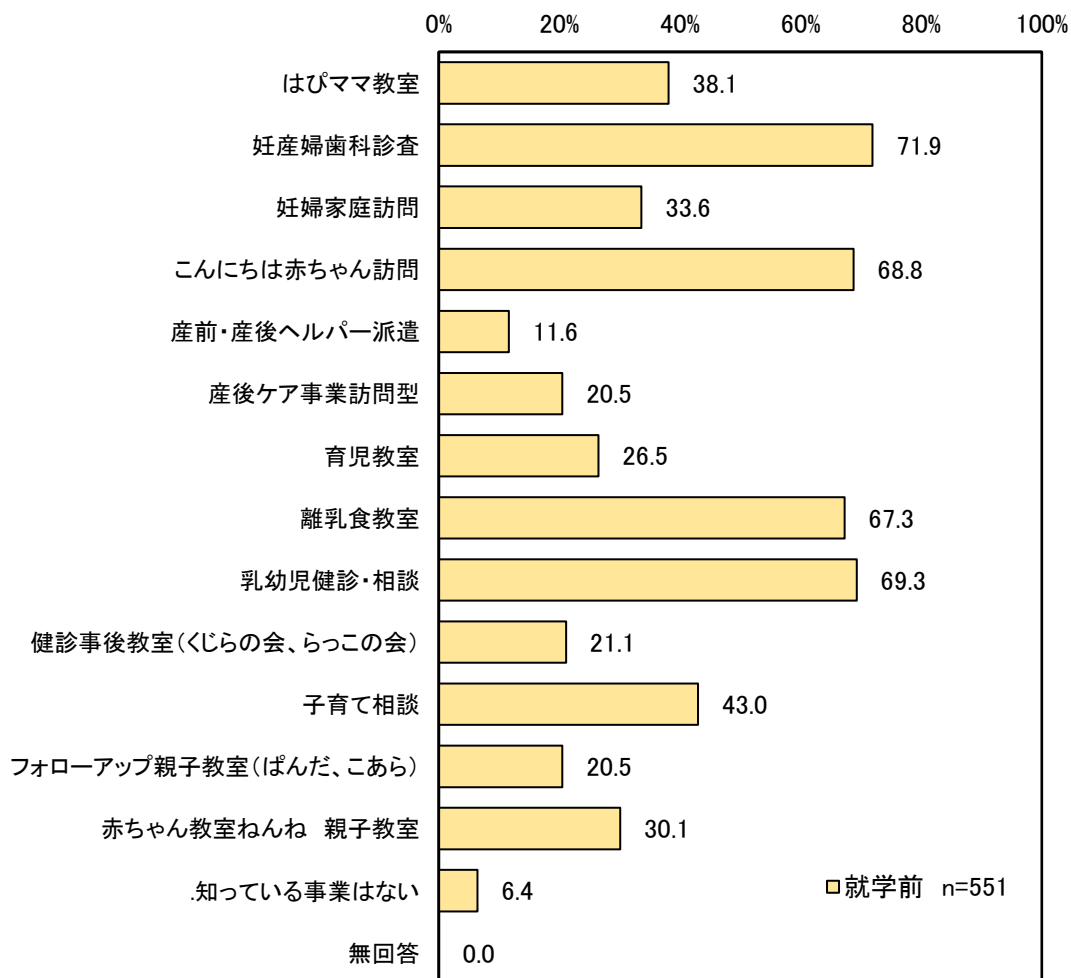
「利用する必要がない」が45.9%で最も多く、次いで「一人では施設を利用しにくい」が15.4%、「自宅から遠い」が14.5%、「施設があることを知らなかった」が9.8%となっています。



(6) 各種事業の認知度

問 下記の事業で知っているものをお答えください。【就学前：問15】

「妊産婦歯科診査」が71.9%で最も多く、次いで「乳幼児健診・相談」が69.3%、「こんにちは赤ちゃん訪問」が68.8%、「離乳食教室」が67.3%、「子育て相談」が43.0%となっています。

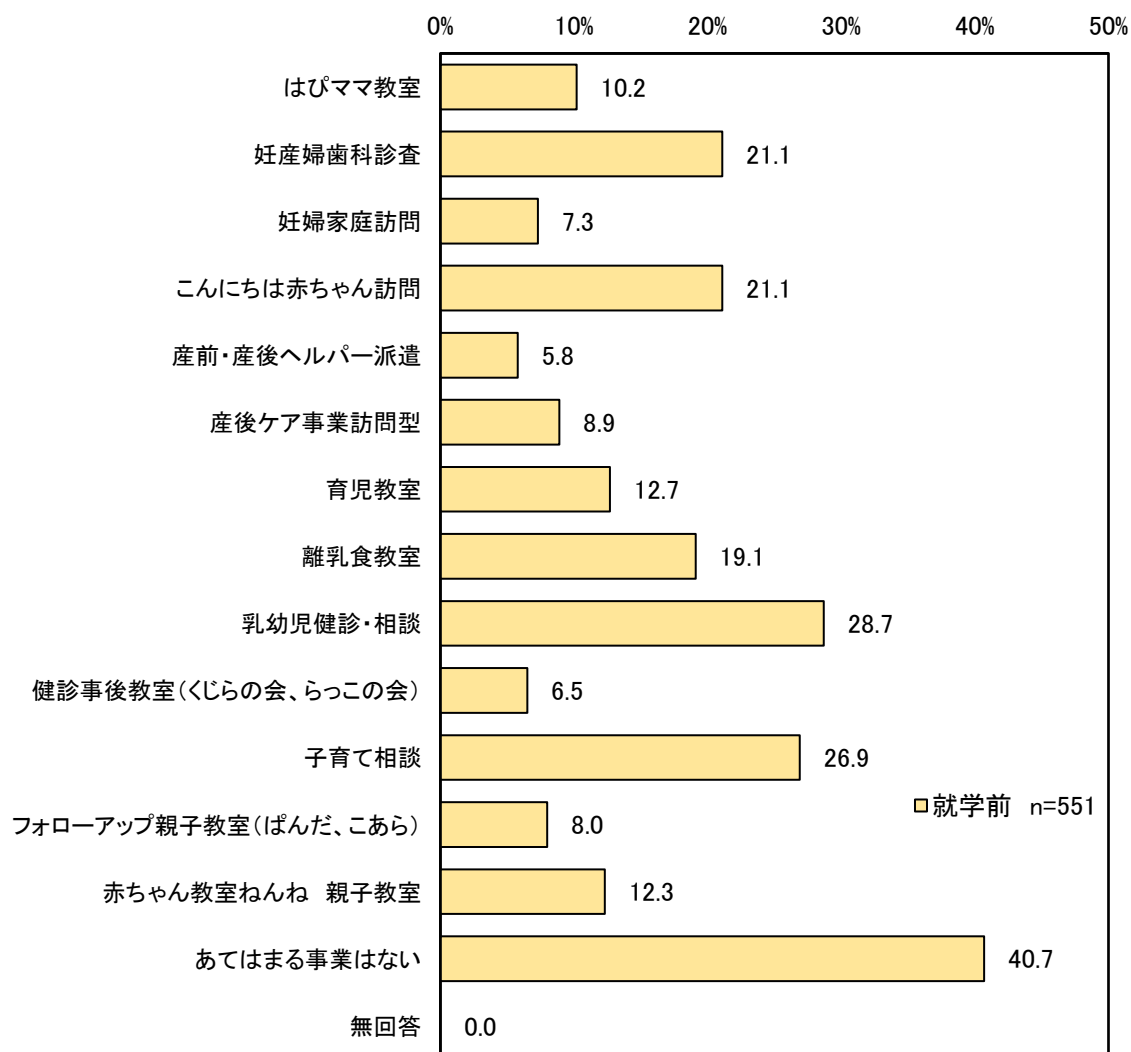


(7) 各種事業の利用状況

問 下記の事業の中で、利用しているもの、または今後利用したいものをお答えください。

【就学前：問15-1】

「乳幼児健診・相談」が28.7%で最も多く、次いで「子育て相談」が26.9%、「妊産婦歯科診
査」と「こんにちは赤ちゃん訪問」がともに21.1%、「離乳食教室」が19.1%となっています。
また、「あてはまる事業はない」が40.7%となっています。



7 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの「定期的」な利用希望について

(1) 定期的な教育・保育の事業の土曜日、日曜・祝日の利用状況

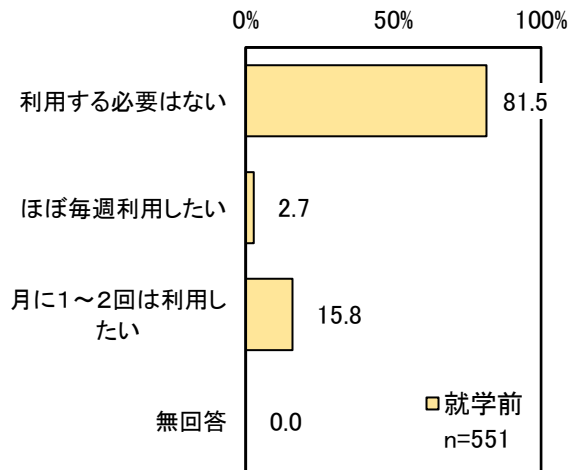
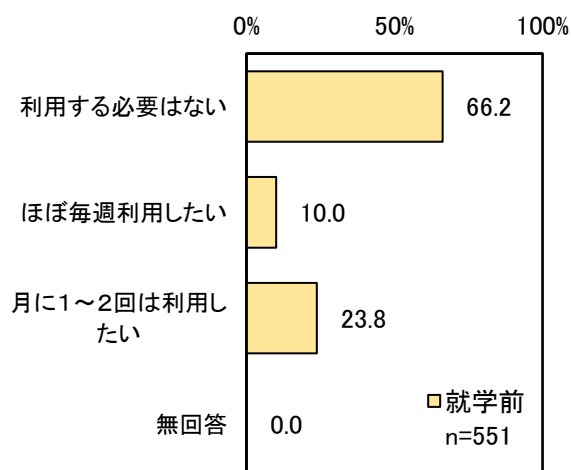
問 お子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの定期的な利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【就学前：問16A】

土曜日では、「利用する必要はない」が66.2%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が23.8%、「ほぼ毎週利用したい」が10.0%となっています。

日曜・祝日では、「利用する必要はない」が81.5%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が15.8%、「ほぼ毎週利用したい」が2.7%となっています。

(1) 土曜日

(2) 日曜・祝日



(2) 定期的な教育・保育の事業の土曜日、日曜・祝日の利用希望

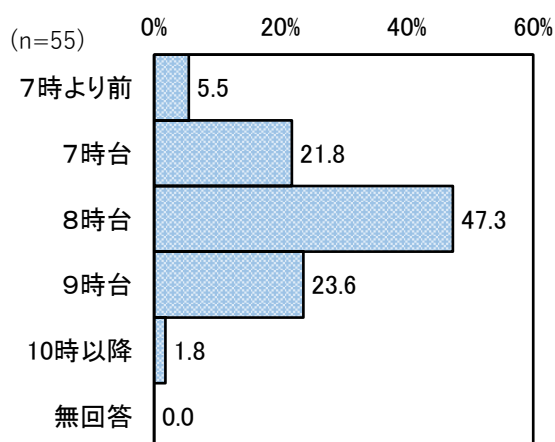
問 お子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの定期的な利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【就学前：問16B】

利用開始時刻は、「8時台」が47.3%で最も多く、「9時台」が23.6%、「7時台」が21.8%となっています。

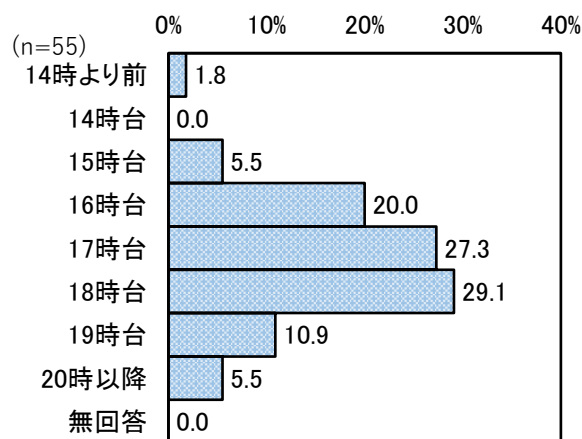
利用終了時刻は、「18時台」が29.1%で最も多く、「17時台」が27.3%、「16時台」が20.0%となっています。

(1) 土曜日

○利用開始時刻



○利用終了時刻

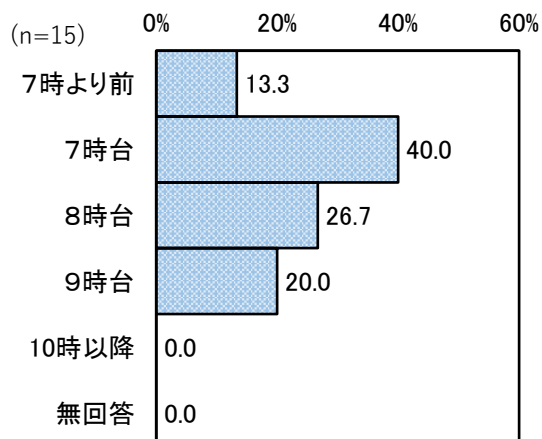


(2) 日曜・祝日

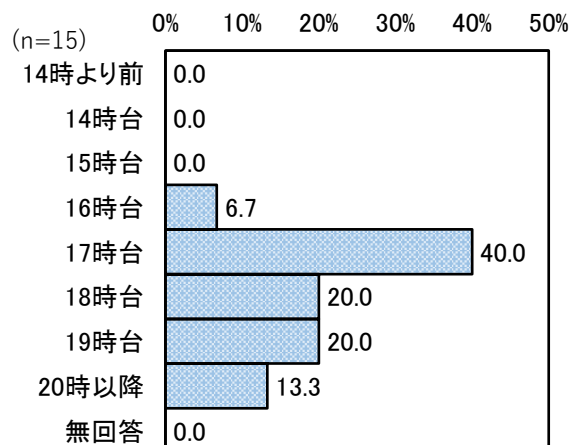
利用開始時刻は、「7時台」が40.0%で最も多く、「8時台」が26.7%、「9時台」が20.0%となっています。

利用終了時刻は、「17時台」が40.0%で最も多く、「18時台」と「19時台」がともに20.0%、「20時以降」が13.3%となっています。

○利用開始時刻



○利用終了時刻

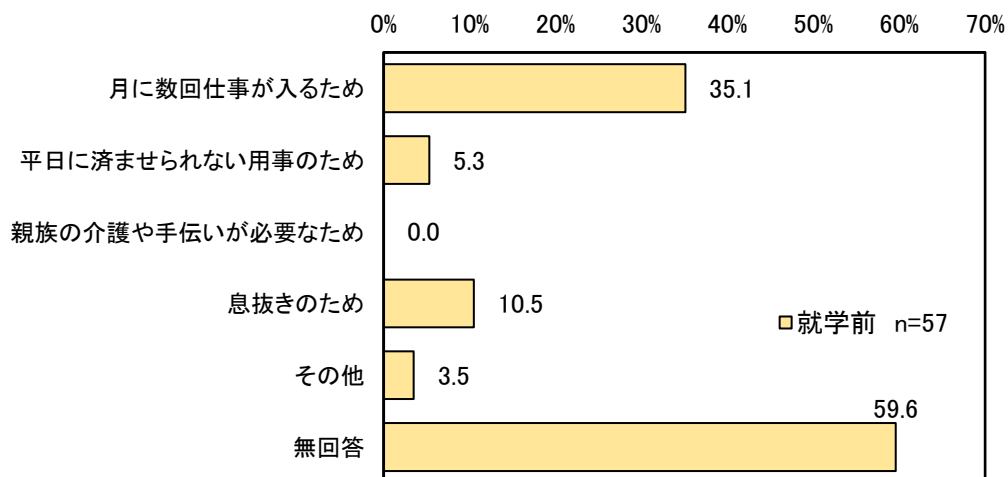


(3) 土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由

問16-1は、問16「1.」または「2.」を選んだ方にお尋ねします。

問 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【就学前：問16-1】

「月に数回仕事が入るため」が35.1%で最も多く、次いで「息抜きのため」が10.5%、「平日に済ませられない用事のため」が5.3%となっています。

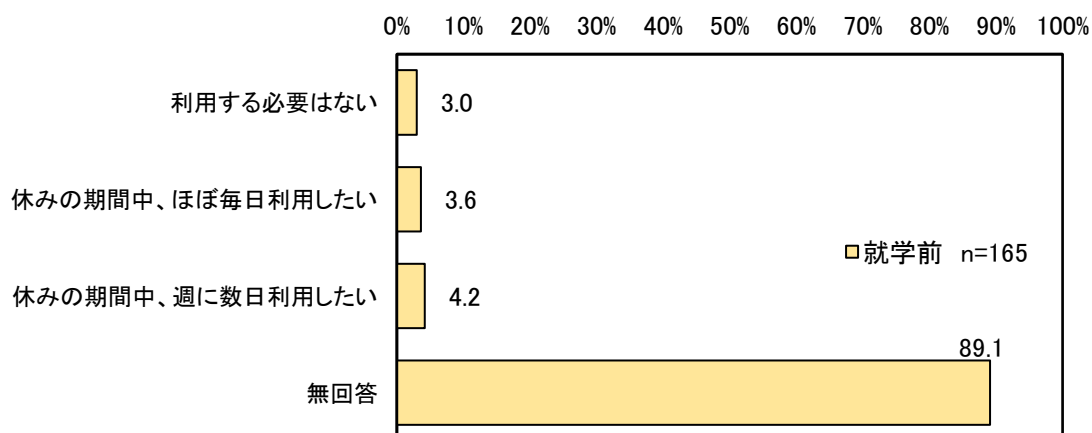


(4) 定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望

問11で「1.」または「2.」を選んだ方（「幼稚園」を利用している方）にお尋ねします。

問 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に幼稚園や保育所の利用を希望しますか。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【就学前：問17】

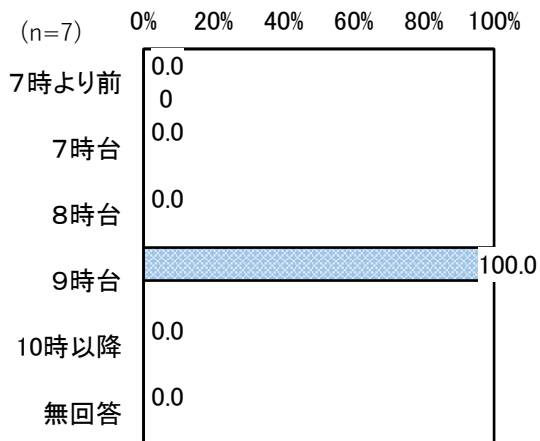
「休みの期間中、週に数日利用したい」が4.2%で最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が3.6%、「利用する必要はない」が3.0%となっています。



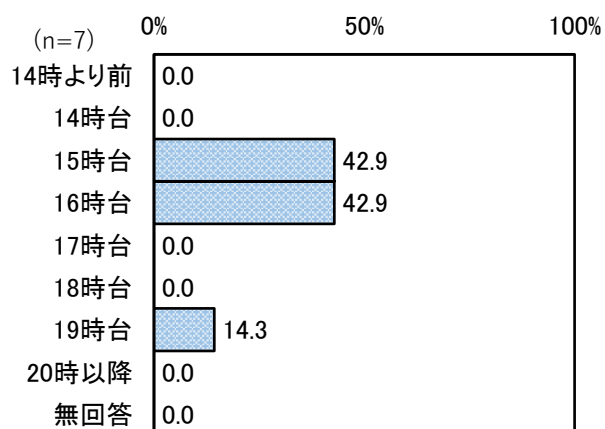
利用開始時刻は、「9時台」が100.0%となっています。

利用終了時刻は、「15時台」と「16時台」が42.9%で最も多く、次いで「19時台」が14.3%となっています。

○利用開始時刻



○利用終了時刻

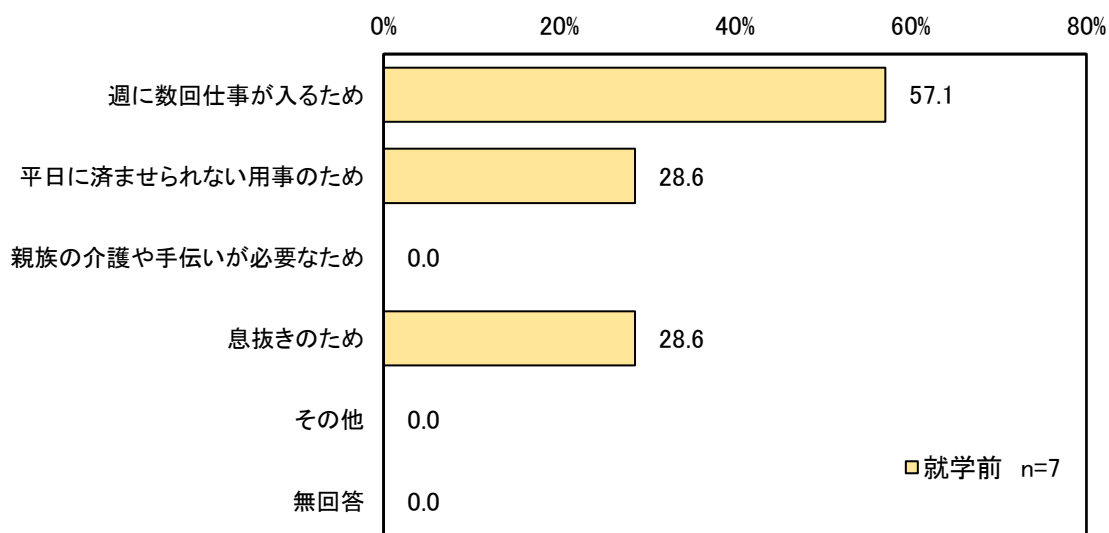


(5) 長期休暇期間中、たまに利用したい理由

問17で「3.休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方にお尋ねします。

問 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【就学前：問21-1】

「週に数回仕事が入るため」が57.1%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事のため」と「息抜きのため」がともに28.6%となっています。

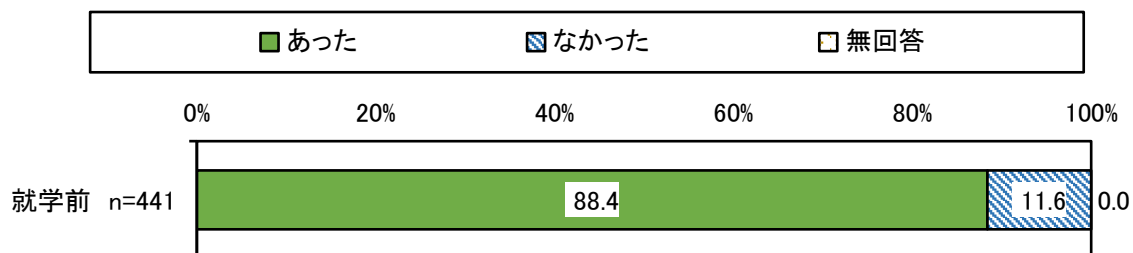


8 病気になったときの対応について

(1) 病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと（就学前）

問 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかったことはありますか。【就学前：問18】

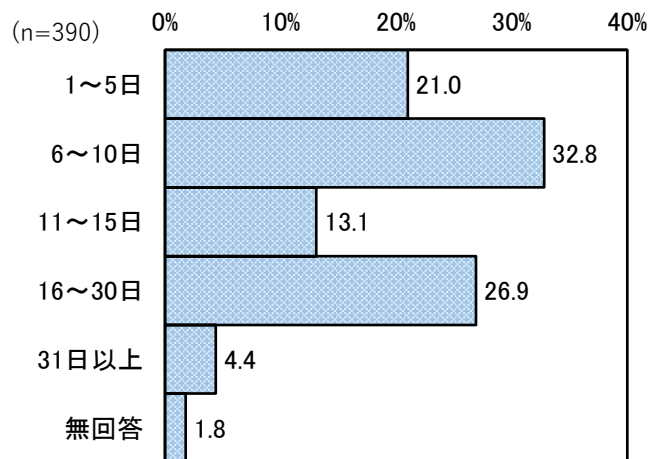
「あった」が88.4%、「なかった」が11.6%となっています。



【利用できなかった日数合計】

「6～10日」が32.8%で最も多く、次いで「16～30日」が26.9%、「1～5日」が21.0%となっています。

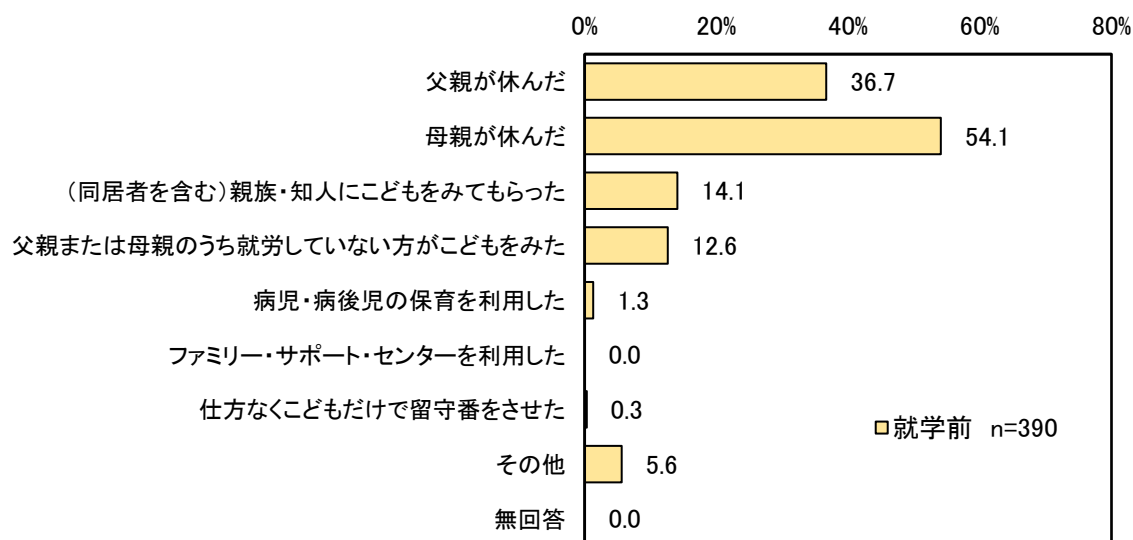
○年間日数



(2) 事業が利用できなかった場合の対処方法（就学前）

問18で「1. あった」を選んだ方にお尋ねします。
 問 この1年間に、病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法は何ですか。また、その日数は概ね何日ですか（半日程度の場合も1日とカウントしてください）。【就学前：問18-1】

「母親が休んだ」が54.1%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が36.7%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が14.1%となっています。

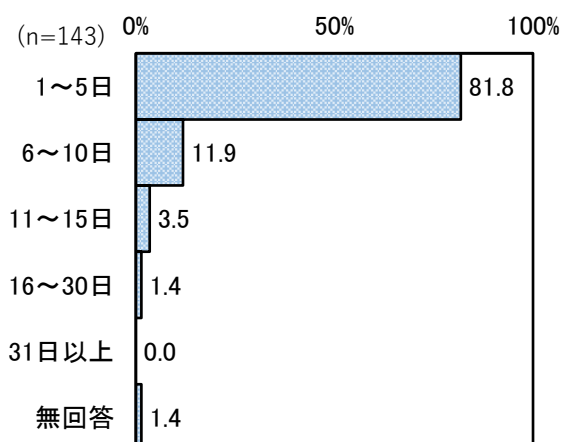


【1年間の対処日数】

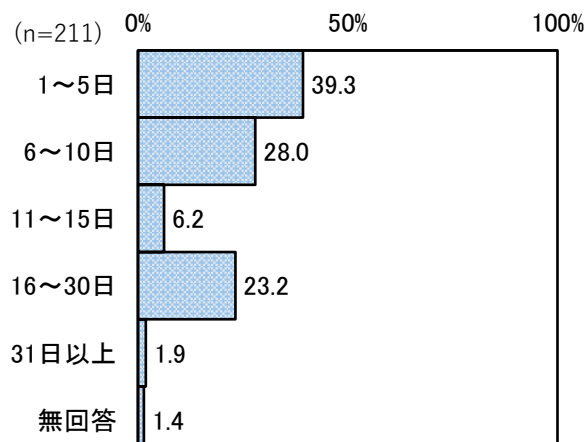
父親が休んだ日数は、「1～5日」が81.8%で最も多く、次いで「6～10日」が11.9%、「11～15日」が3.5%となっています。

母親が休んだ日数は、「1～5日」が39.3%で最も多く、次いで「6～10日」が28.0%、「16～30日」が23.2%となっています。

○父親が休んだ



○母親が休んだ

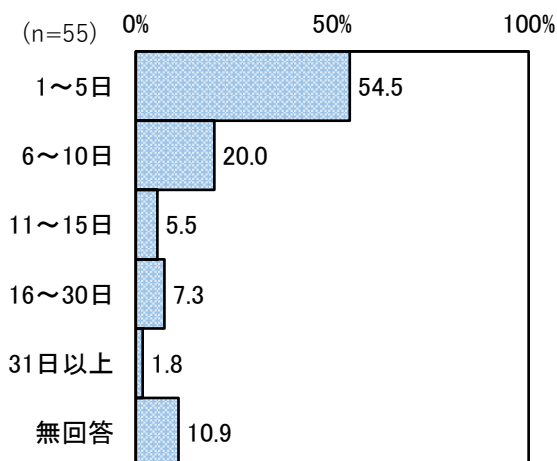


第2章 調査結果

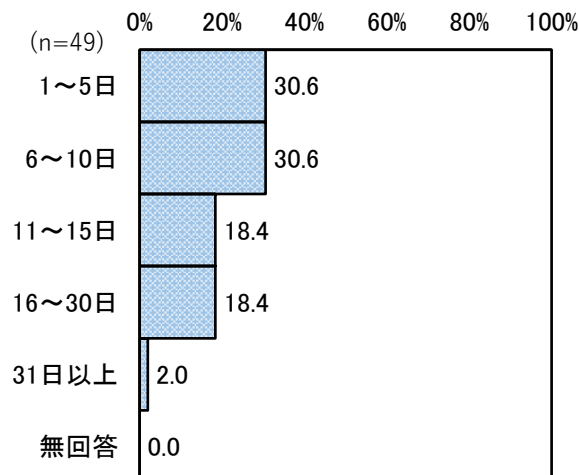
親族・知人にみてもらった日数は、「1～5日」が54.5%で最も多く、次いで「6～10日」が20.0%、「16～30日」が7.3%、「11～15日」が5.5%、「31日以上」が1.8%となっています。

父母のうち就労していない方が子どもをみた日数は、「1～5日」が30.6%で最も多く、次いで「6～10日」が30.6%、「11～15日」が18.4%、「16～30日」が18.4%、「31日以上」が2.0%となっています。

○親族・知人にみてもらった



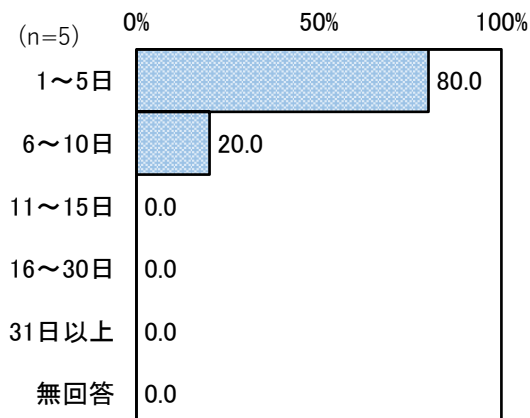
○父母のうち就労していない方が子どもをみた



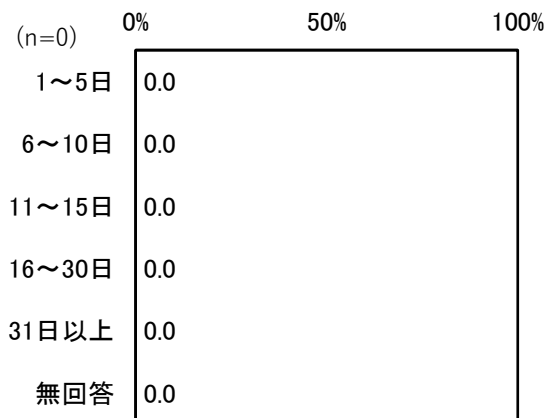
病児・病後児の保育を利用した日数は、「1～5日」が80.0%で最も多く、次いで「6～10日」が20.0%となっています。

ファミリー・サポート事業を利用した日数は、有効回答がありませんでした。

○病児・病後児の保育を利用した



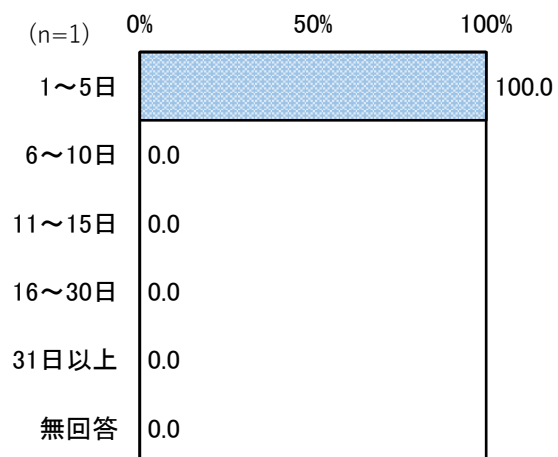
○ファミリー・サポート事業を利用した



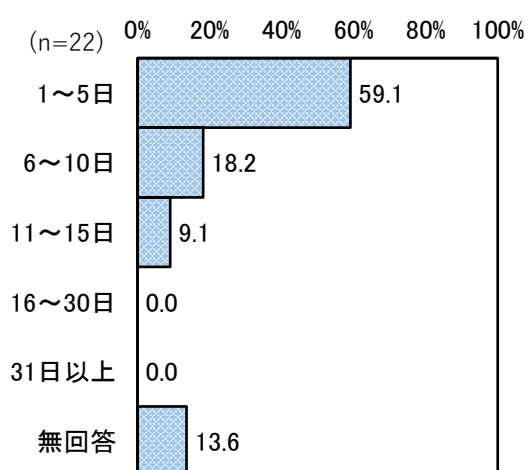
子どもだけで留守番をさせた日数は、「1～5日」が100.0%となっています。

その他の対処の日数は、「1～5日」が59.1%で最も多く、次いで「6～10日」が18.2%、「11～15日」が9.1%となっています。

○子どもだけで留守番をさせた



○その他の対処

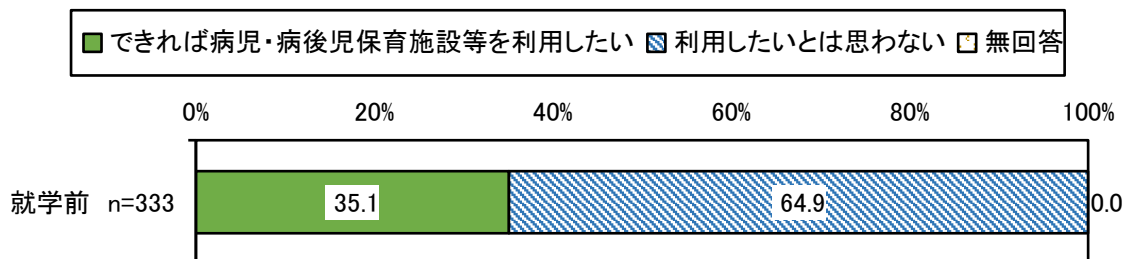


(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望（就学前）

問18-1で「1.」または「2.」を選んだ方にお尋ねします。

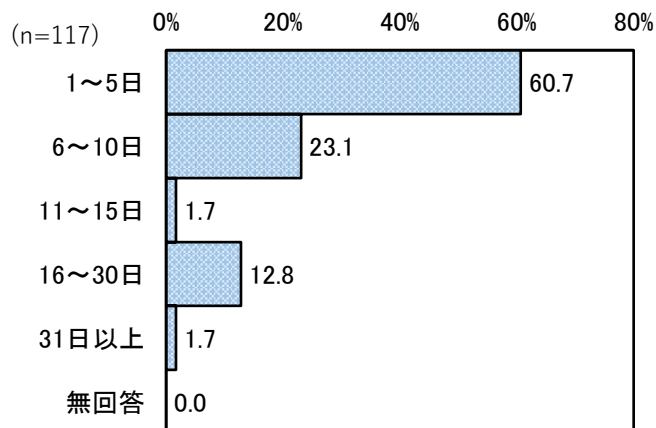
問 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思いましたか。また、その場合の日数はどれくらいありますか。【就学前：問18-2】

「利用したいとは思わない」が64.9%で最も多く、次いで「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が35.1%となっています。



○1年間の利用日数

「1～5日」が60.7%で最も多く、次いで「6～10日」が23.1%、「16～30日」が12.8%となっています。

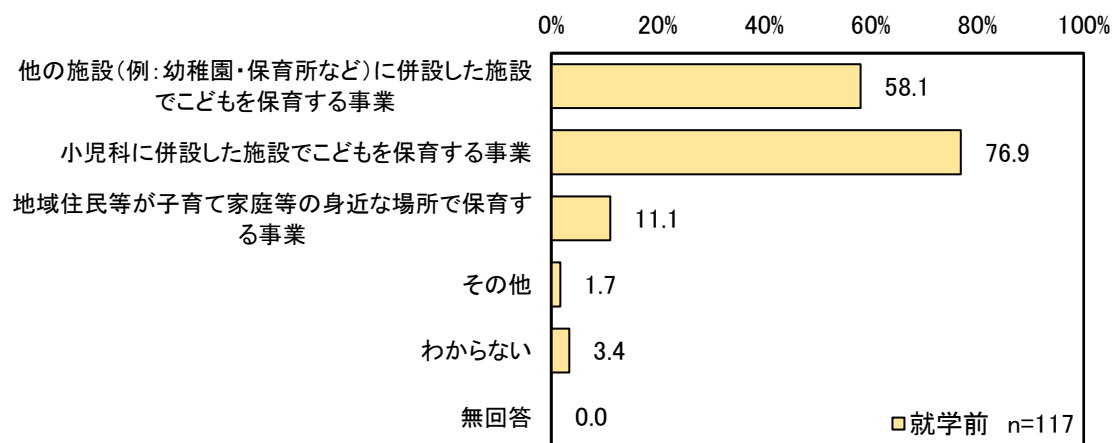


(4) 病児・病後児保育施設等を利用する場合の事業形態（就学前）

問18-2で「1.」を選んだ方にお尋ねします。

問 病児・病後児保育施設等を利用してこどもを預ける場合、下記のいずれかの事業形態が望ましいと思われますか。【就学前：問18-3】

「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」が76.9%で最も多く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所など）に併設した施設でこどもを保育する事業」が58.1%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が11.1%となっています。

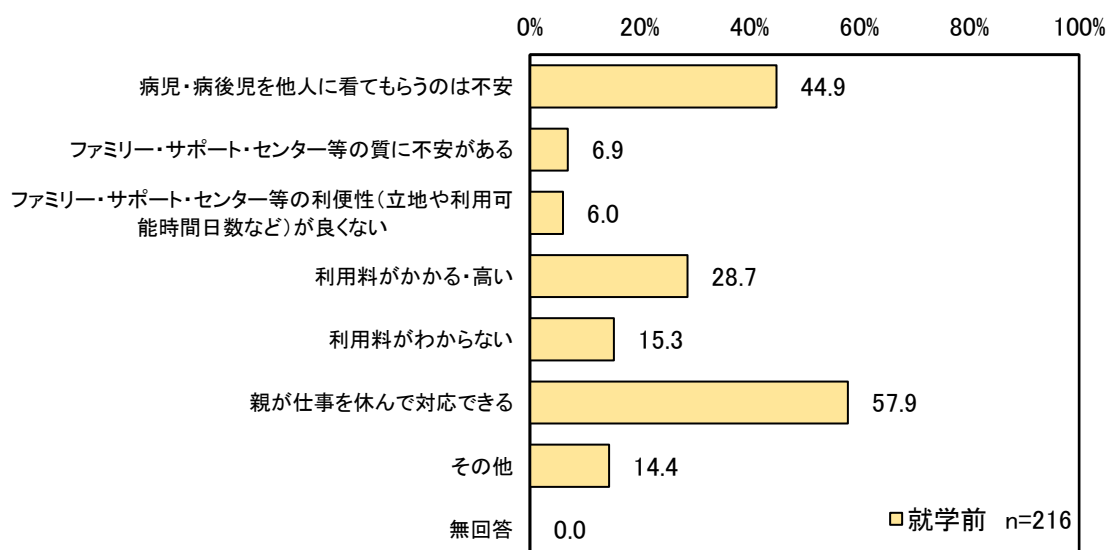


(5) 病児・病後児保育施設等を利用したくない理由（就学前）

問18-2で「2.」を選んだ方にお尋ねします。

問 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。【就学前：問18-4】

「親が仕事を休んで対応できる」が57.9%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が44.9%、「利用料がかかる・高い」が28.7%となっています。



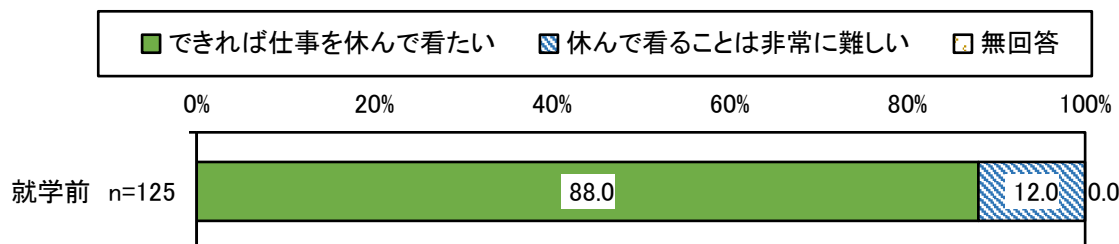
(6) 父母以外が休んで子ども看れないことについて (就学前)

問18-1で「3.」から「8.」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。

問 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

【就学前：問18-5】

「できれば仕事を休んで看たい」が88.0%で最も多く、次いで「休んで看することは非常に難しい」が12.0%となっています。

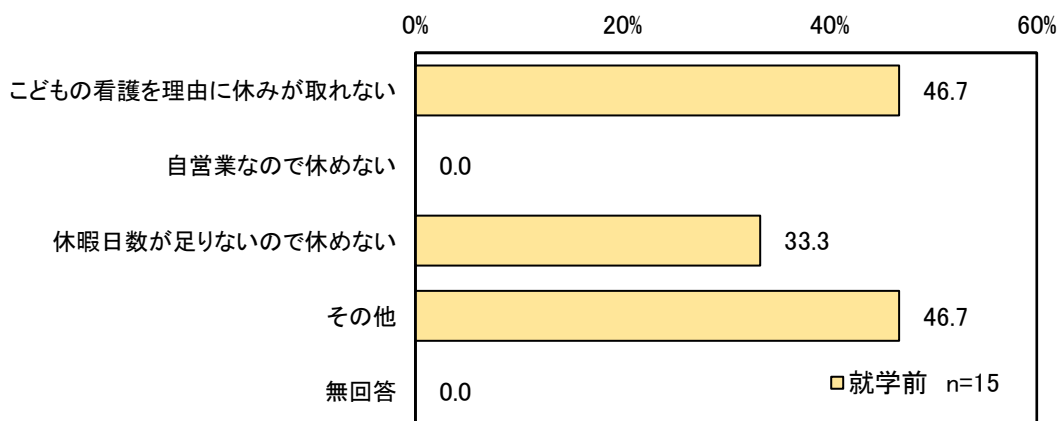


(7) 父母が休んで看ることが非常に難しい理由について (就学前)

問18-5で「2.」を選んだ方にお尋ねします。

問 休んで看することは非常に難しいと思われる理由は何ですか。【就学前：問18-6】

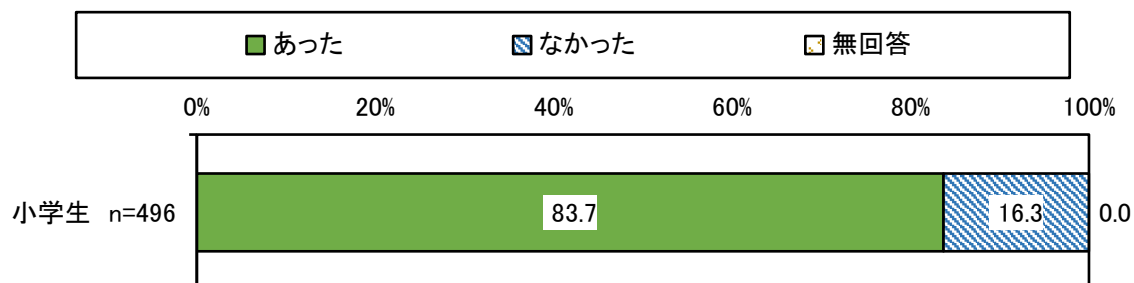
「こどもの看護を理由に休みが取れない」が46.7%で最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が33.3%となっています。



(8) 病気やケガで小学校への登校ができなかったこと (小学生)

問 この1年間に、お子さんが病気やケガで登校できなかったことはありますか。【小学生：問11】

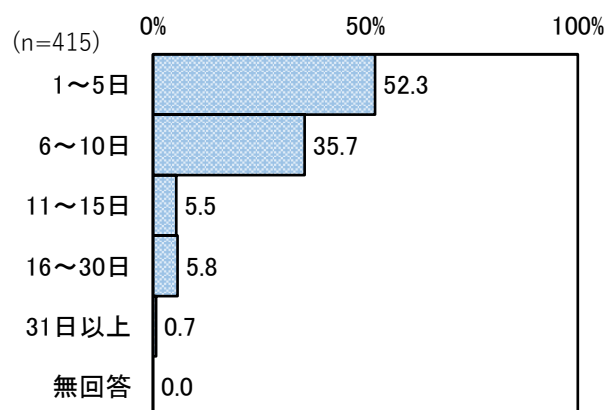
「あった」が83.7%、「なかった」が16.3%となっています。



【登校できなかった日数合計】

「1～5日」が52.3%で最も多く、次いで「6～10日」が35.7%、「16～30日」が5.8%、「11～15日」が5.5%、「31日以上」が0.7%となっています。

○年間日数

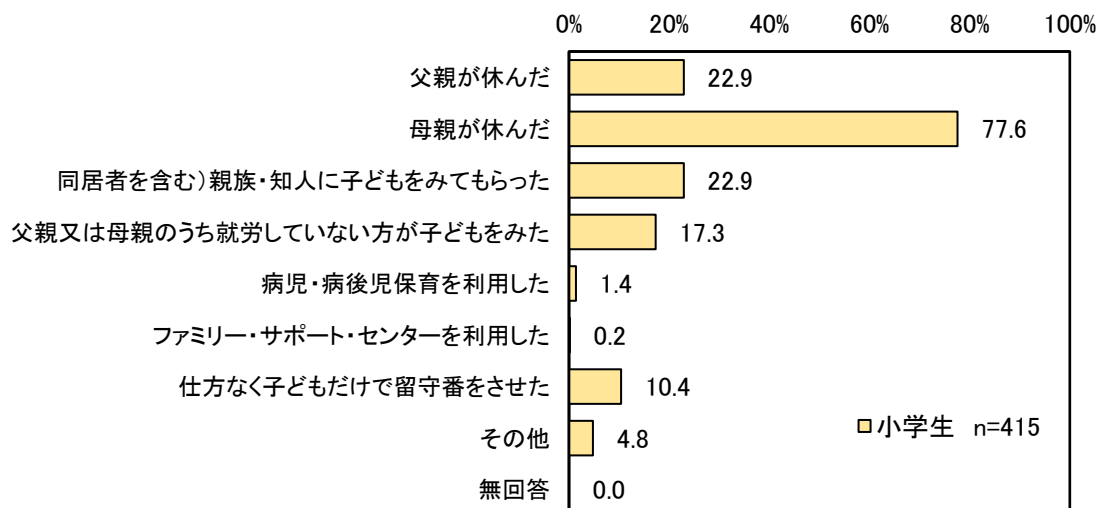


(9) 小学校への登校ができなかった場合の対処方法（小学生）

問11で「1. あった」を選んだ方にお尋ねします。

問 この1年間に、病気やケガで小学校への投稿ができなかった場合の対処方法は何ですか（半日程度の場合も1日とカウントしてください）。【小学生：問11-1】

「母親が休んだ」が77.6%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が22.9%、「同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が22.9%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が17.3%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が10.4%となっています。

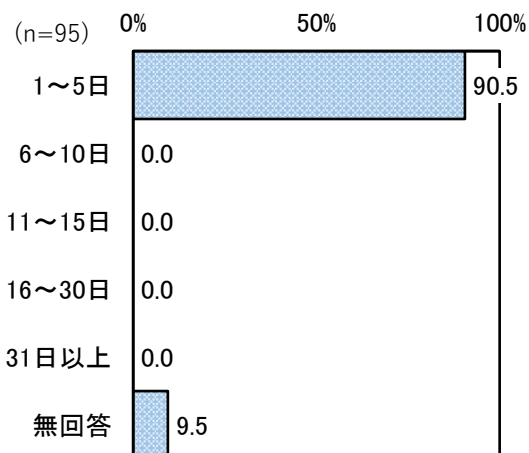


【1年間の対処日数】

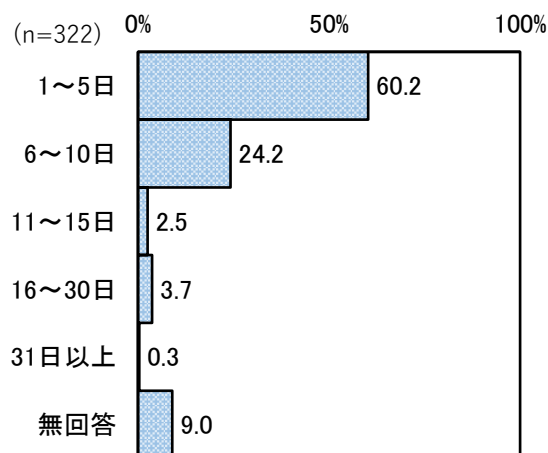
父親が休んだ日数は、「1～5日」が90.5%となっています。

母親が休んだ日数は、「1～5日」が60.2%で最も多く、次いで「6～10日」が24.2%、「16～30日」が3.7%、「11～15日」が2.5%、「31日以上」が0.3%となっています。

○父親が休んだ



○母親が休んだ

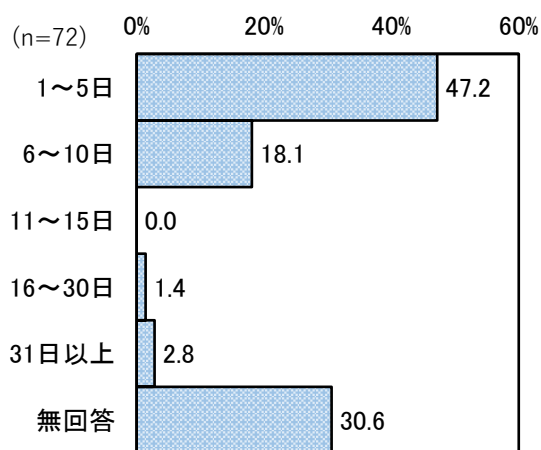
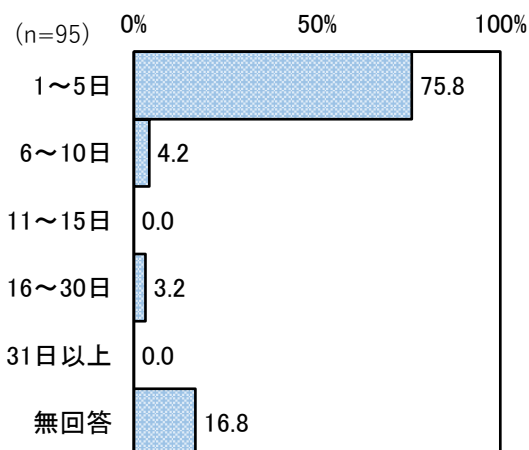


親族・知人にみてもらった日数は、「1～5日」が75.8%で最も多く、次いで「6～10日」が4.2%、「16～30日」が3.2%となっています。

父母のうち就労していない方が子どもをみた日数は、「1～5日」が47.2%で最も多く、次いで「6～10日」が18.1%、「31日以上」が2.8%、「16～30日」が1.4%となっています。

○親族・知人にみてもらった

○父母のうち就労していない方が子どもをみた

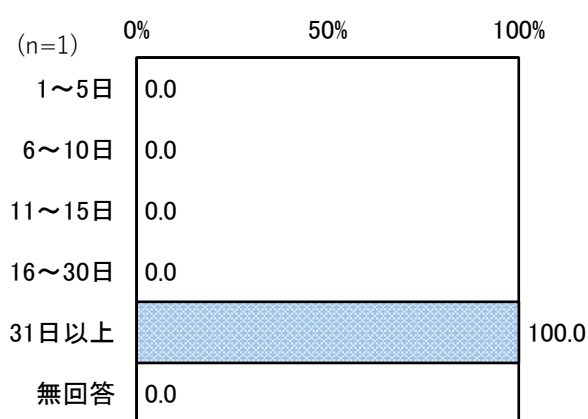
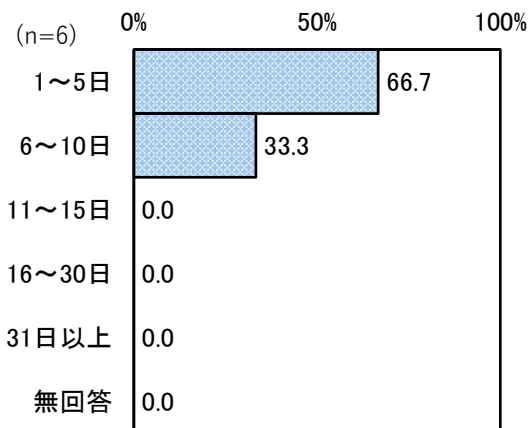


病児・病後児の保育を利用した日数は、「1～5日」が66.7%で最も多く、次いで「6～10日」が33.3%となっています。

ファミリー・サポート事業を利用した日数は、「31日以上」が100.0%となっています。

○病児・病後児の保育を利用した

○ファミリー・サポート事業を利用した

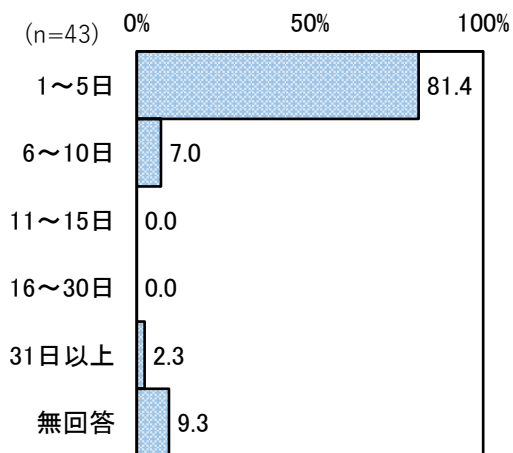


第2章 調査結果

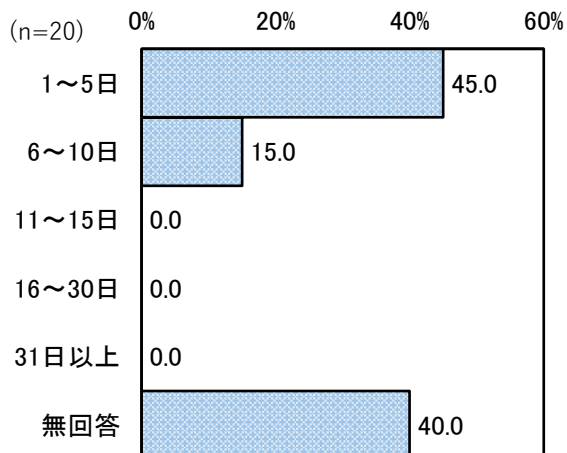
子どもだけで留守番をさせた日数は、「1～5日」が81.4%で最も多く、次いで「6～10日」が7.0%、「31日以上」が2.3%となっています。

その他の対処の日数は、「1～5日」が45.0%で最も多く、次いで「6～10日」が15.0%となっています。

○子どもだけで留守番をさせた



○その他の対処

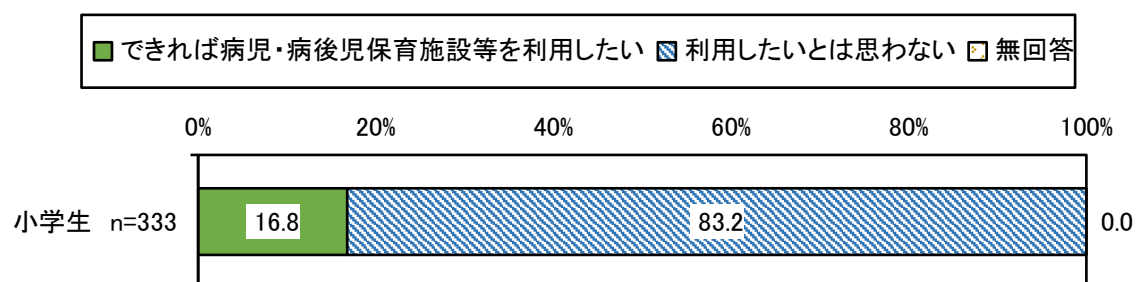


(10) 病児・病後児保育施設等の利用希望（小学生）

問11-1で「1.」または「2.」を選んだ方にお尋ねします。

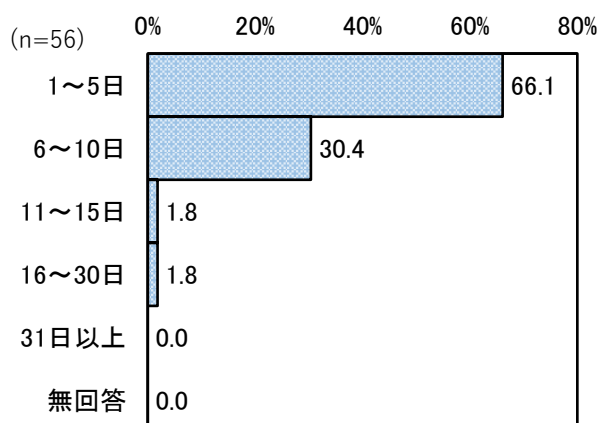
問 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思いましたか。また、その場合の日数はどれくらいありますか。【小学生：問11-2】

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が16.8%、「利用したいとは思わない」が83.2%となっています。



○1年間の利用日数

「1～5日」が66.1%で最も多く、次いで「6～10日」が30.4%、「11～15日」と「16～30日」が1.8%となっています。



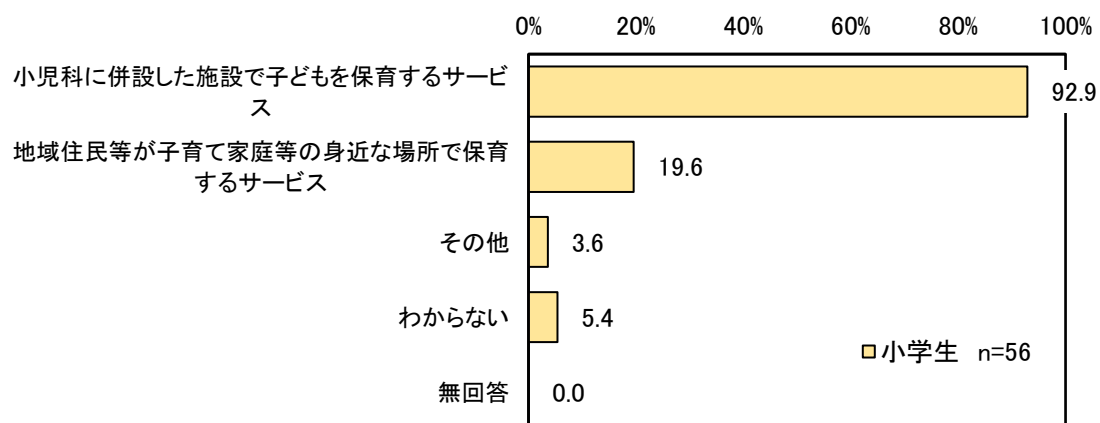
第2章 調査結果

(11) 病児・病後児保育施設等を利用する場合の事業形態（小学生）

問11-2で「1.」を選んだ方にお尋ねします。

問 病児・病後児保育施設等を利用して子どもを預ける場合、下記のどのサービスが望ましいと思われるですか。【小学生：問11-3】

「小児科に併設した施設で子どもを保育するサービス」が92.9%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育するサービス」が19.6%となっています。

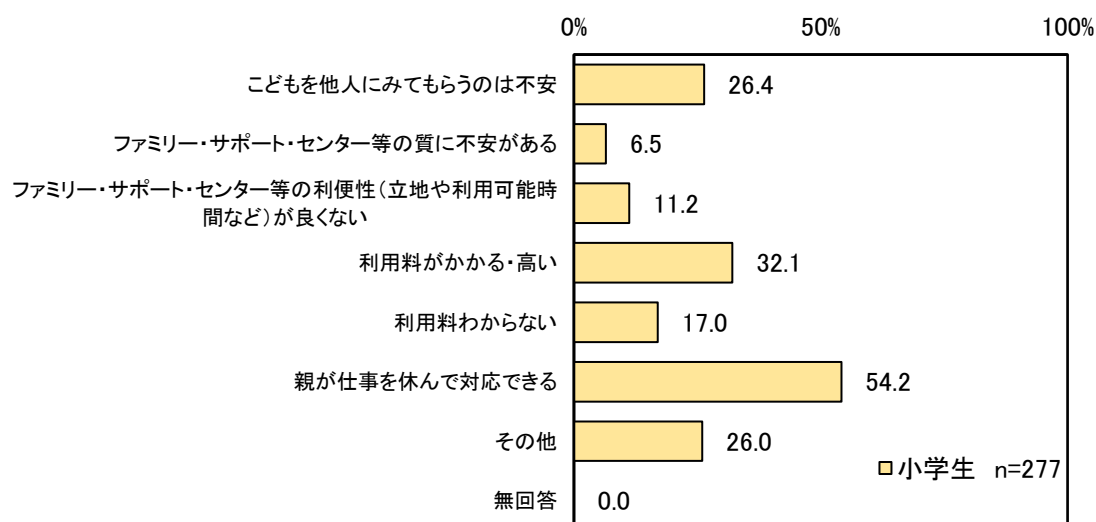


(12) 病児・病後児保育施設等を利用したくない理由（小学生）

問11-2で「2.」を選んだ方にお尋ねします。

問 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。【小学生：問11-4】

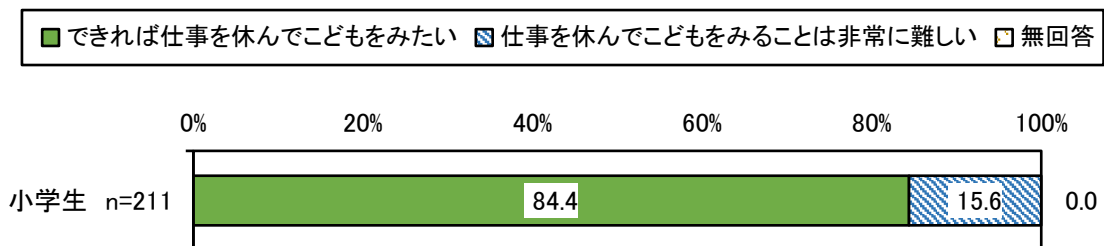
「親が仕事を休んで対応できる」が54.2%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が32.1%、「子どもを他人にみてもらうのは不安」が26.4%、「利用料わからない」が17.0%、「ファミリー・サポート・センター等の利便性（立地や利用可能時間など）が良くない」が11.2%となっています。



(13) 父母以外が休んで子ども看れないことについて (小学生)

問11-1で「3.」から「8.」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。
 問 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
 【就学前：問11-5】

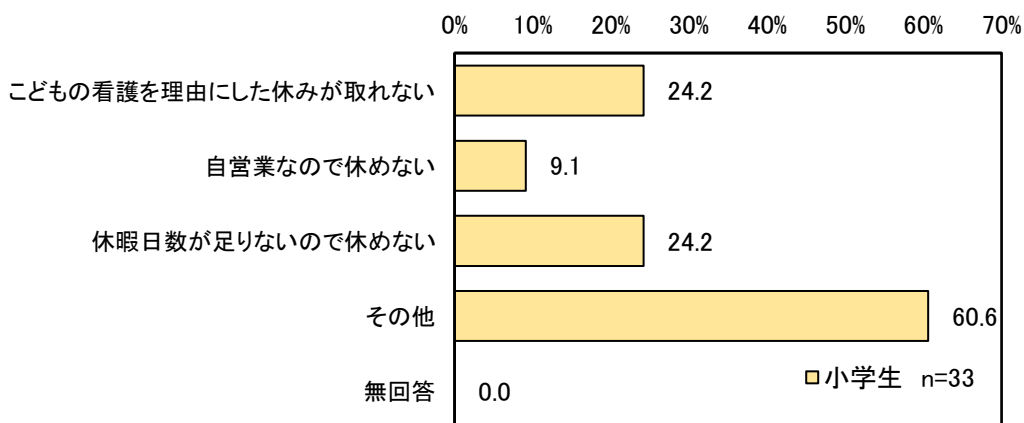
「できれば仕事を休んで看たい」が84.4%、「休んで看ることは非常に難しい」が15.6%となっています。



(14) 父母が休んで看ることが非常に難しい理由について (小学生)

問11-5で「2.」を選んだ方にお尋ねします。
 問 休んで看ることは非常に難しいと思われる理由は何ですか。【就学前：問11-6】

「こどもの看護を理由にした休みが取れない」が24.2%で最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が24.2%、「自営業なので休めない」が9.1%となっています。

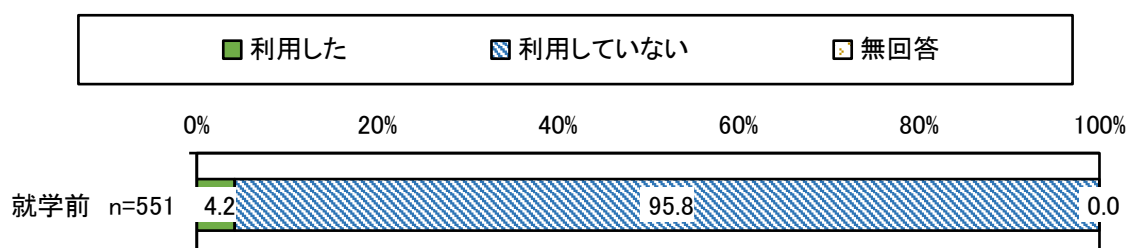


9 不特定の幼稚園や保育所などの利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不特定の教育・保育の事業の利用について（就学前）

問 この1年間に、お子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的（日中の定期的な保育やこどもの病気のため以外）で、こどもを預かるサービスを不定期的に利用しましたか。
【就学前：問19A】

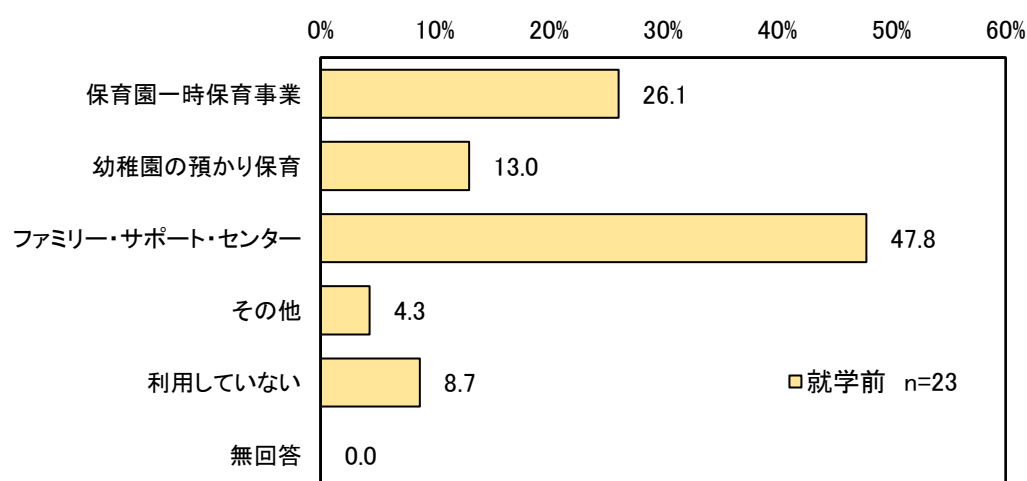
「利用した」が4.2%、「利用していない」が95.8%となっています。



(2) 不特定の教育・保育の事業（就学前）

問 この1年間に、お子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的（日中の定期的な保育やこどもの病気のため以外）で、こどもを預かるサービスを不定期的に利用しましたか。
【就学前：問19B】

「ファミリー・サポート・センター」が47.8%で最も多く、次いで「保育園一時保育事業」が26.1%、「幼稚園の預かり保育」が13.0%となっています。



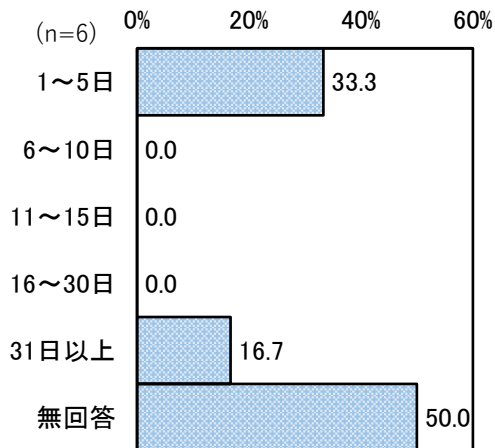
第2章 調査結果

【1年間の利用日数】

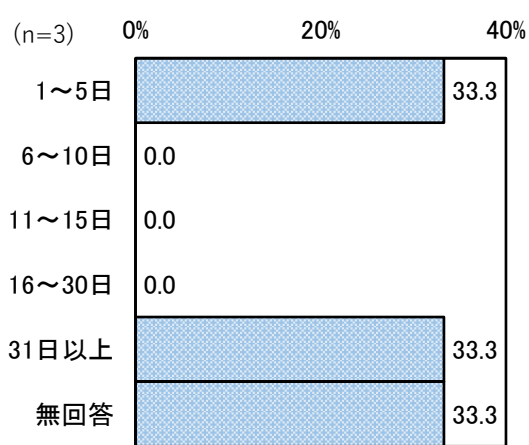
保育園一時保育事業は、「1～5日」が33.3%で最も多く、次いで「31日以上」が16.7%となっています。

幼稚園の預かり保育は、「1～5日」が33.3%と「31日以上」が33.3%で最も多くなっています。

○保育園一時保育事業



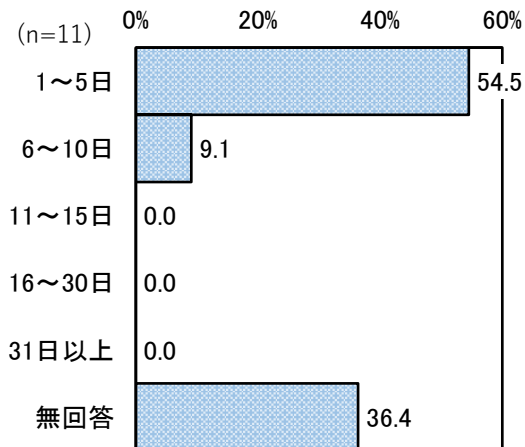
○幼稚園の預かり保育



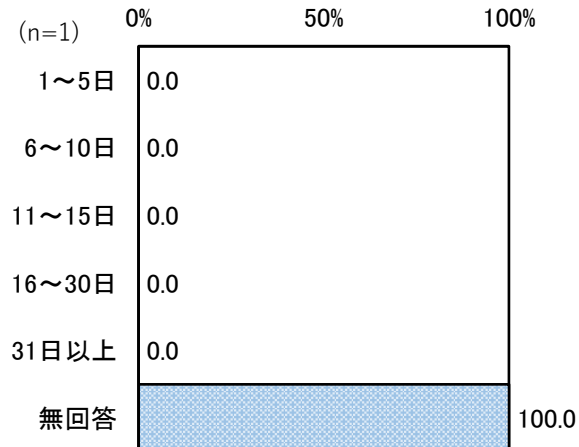
ファミリー・サポート事業は、「1～5日」が54.5%で最も多く、次いで「6～10日」が9.1%となっています。

その他は、有効回答がありませんでした。

○ファミリー・サポート事業



○その他

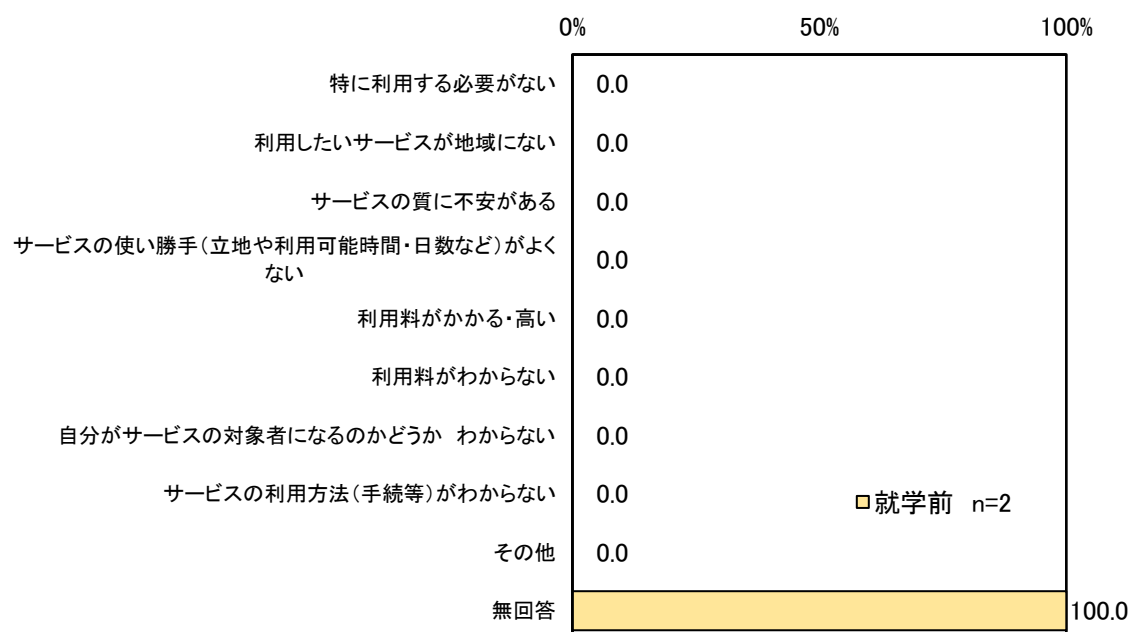


(3) 不定期の教育・保育の事業を利用していない理由（就学前）

問19で「5. 利用していない」を選んだ方にお尋ねします。

問 利用していない理由は何ですか。【就学前：問19-3】

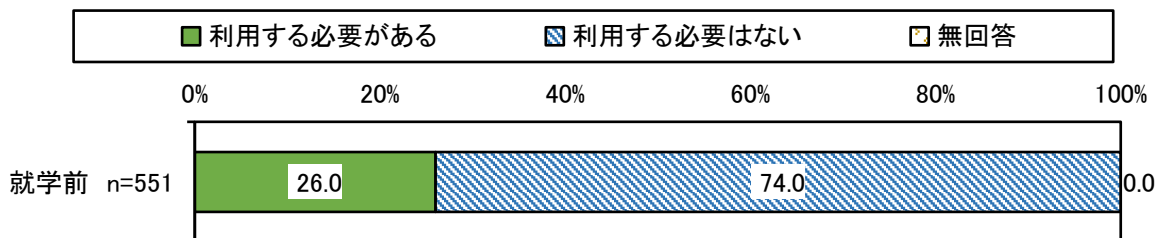
有効回答がありませんでした。



(4) 私用等の目的での事業の利用希望 (就学前)

問 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時的預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。また、その目的は何ですか。【就学前：問20】

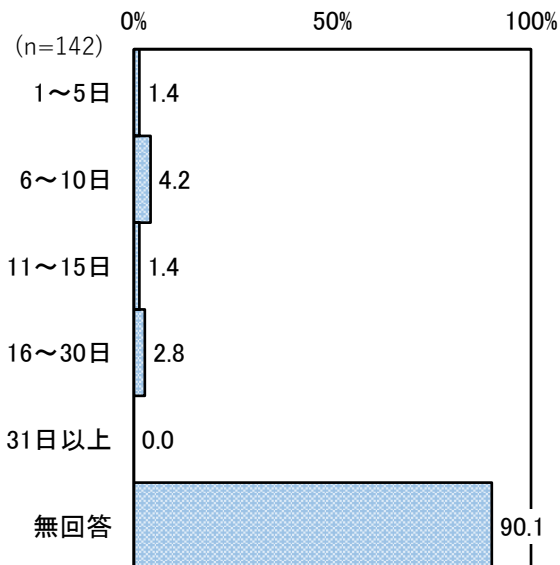
「利用する必要がある」が26.0%、「利用する必要はない」が74.0%となっています。



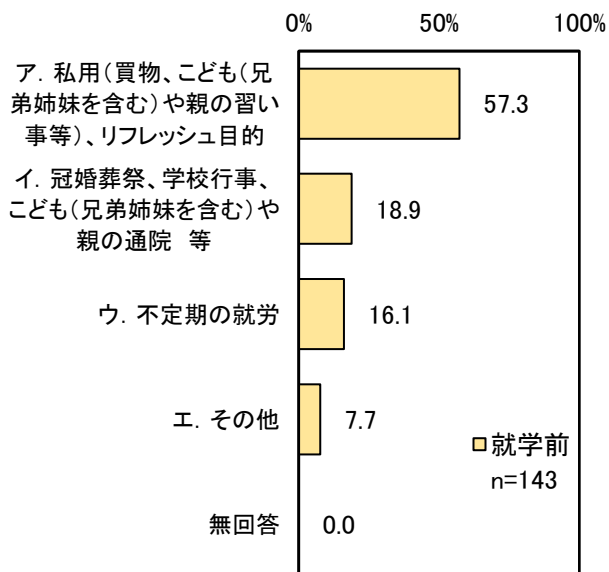
利用したい場合の1年間の合計日数は、「6～10日」が4.2%で最も多く、次いで「16～30日」が2.8%、「1～5日」が1.4%となっています。

事業の利用目的は、「ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が57.3%で最も多く、次いで「イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が18.9%、「ウ. 不定期の就労」が16.1%となっています。

○利用したい場合の1年間の合計日数



○事業の利用目的

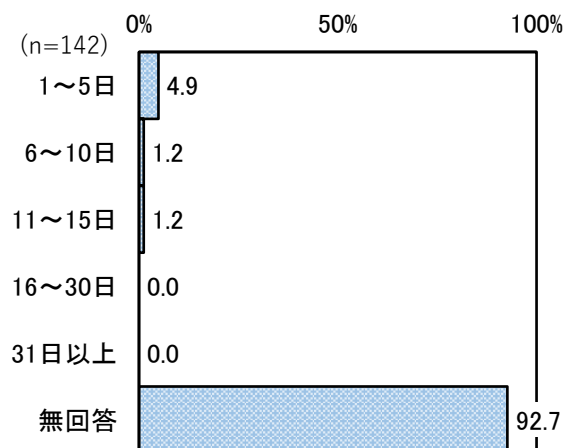


【1年間に必要な日数】

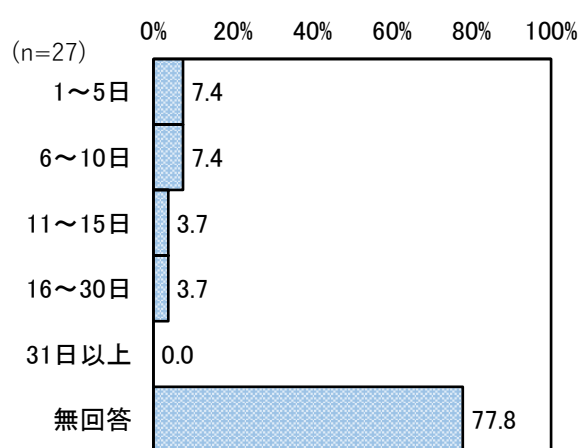
私用、リフレッシュ目的は、「1～5日」が4.9%で最も多く、次いで「6～10日」が1.2%、「11～15日」が1.2%となっています。

冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等は、「1～5日」が7.4%と「6～10日」がともに7.4%で最も多く、次いで「11～15日」と「16～30日」がともに3.7%となっています。

○私用、リフレッシュ目的



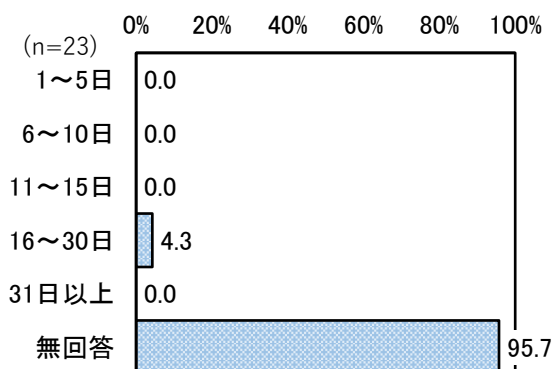
○冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等



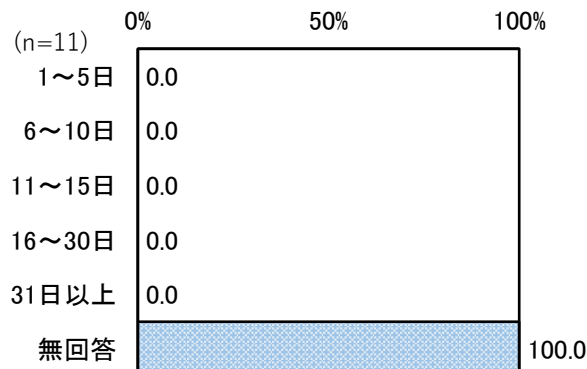
不定期の就労は、「16～30日」が4.3%で最も多くなっています。

その他の目的は、有効回答がありませんでした。

○不定期の就労



○その他の目的



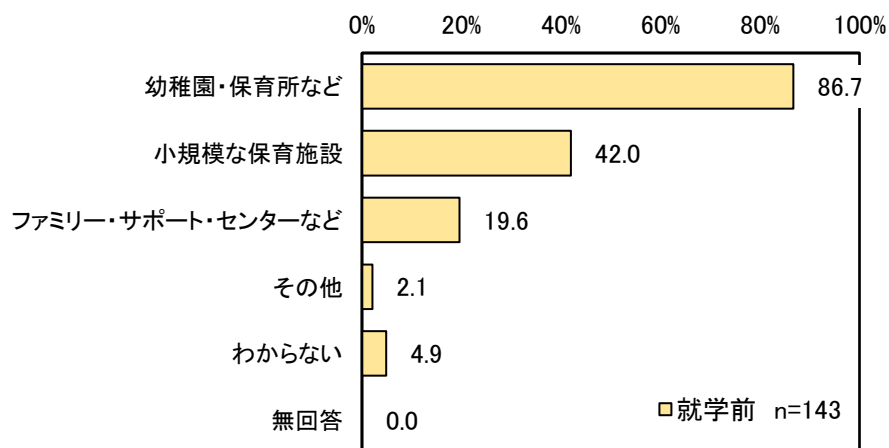
(5) 望ましいサービス（就学前）

問20で「1.利用したい」を選んだ方にお尋ねします。

問 問20の目的でお子さんを預ける場合、どのサービスが望ましいと思いますか。

【就学前：問24-1】

「幼稚園・保育所など」が86.7%で最も多く、次いで「小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの）」が42.0%、「ファミリー・サポート・センターなど」が19.6%となっています。



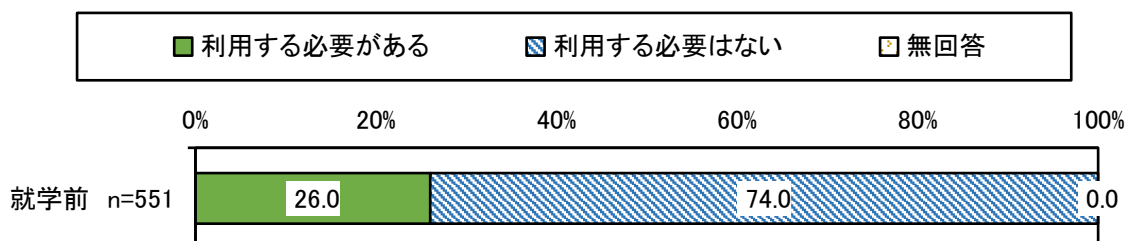
(6) 保護者の用事により泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない必要（就学前）

問 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。利用する必要がある場合、その理由は何ですか。また、必要な日数はおおむね何泊ですか。【就学前：問21】

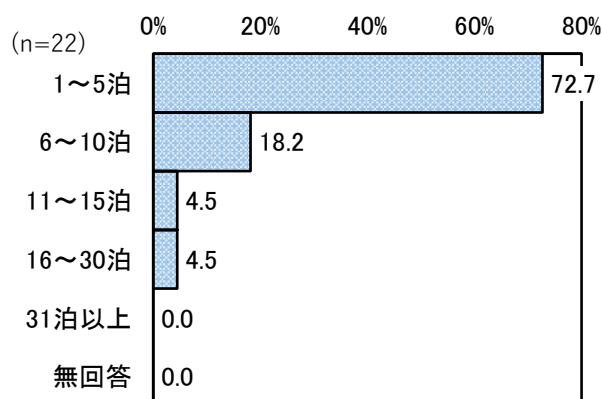
「利用する必要がある」が26.0%、「利用する必要はない」が95.6%となっています。

また、年間利用泊数は「1~5泊」が72.7%で最も多くなっています。

【利用意向】

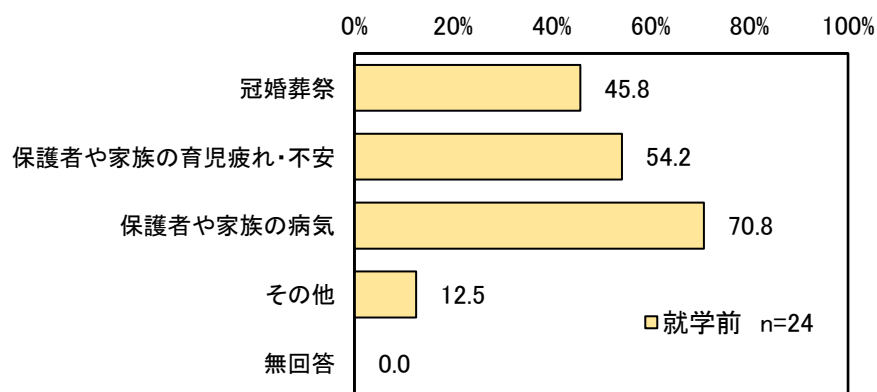


【年間利用泊数】



利用したい理由は、「保護者や家族の病気」が70.8%で最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が54.2%、「冠婚葬祭」が45.8%となっています。

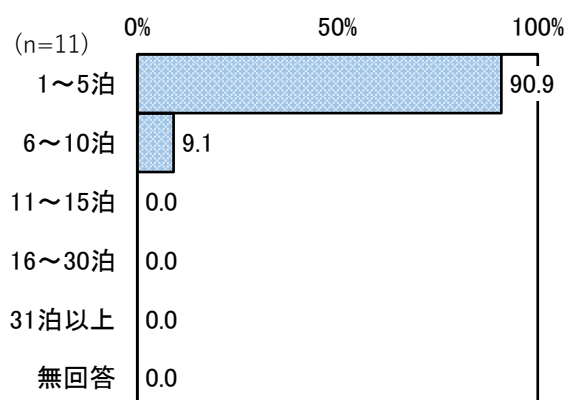
【利用したい理由】



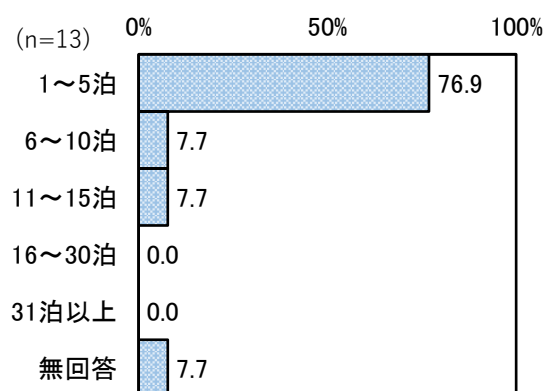
【利用したい泊数】

冠婚葬祭は、「1~5泊」が90.9%で最も多く、次いで「6~10泊」が9.1%となっています。保護者や家族の育児疲れ・不安は、「1~5泊」が76.9%で最も多く、次いで「6~10泊」と「11~15泊」がともに7.7%となっています。

○冠婚葬祭



○保護者や家族の育児疲れ・不安

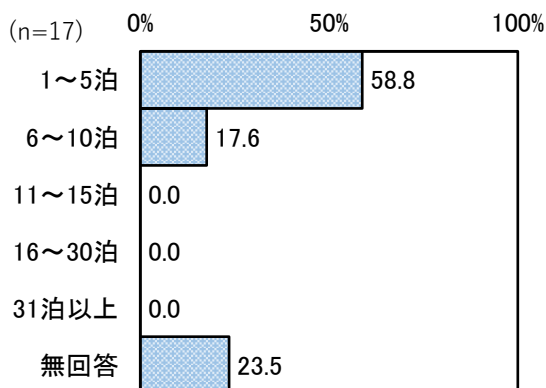


第2章 調査結果

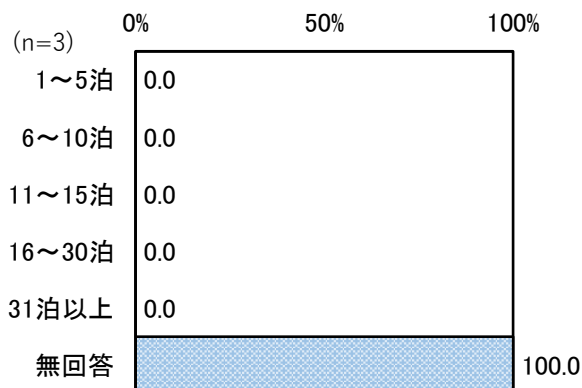
保護者や家族の病気は、「1～5泊」が58.8%で最も多く、次いで「6～10泊」が17.6%となっています。

その他は、有効回答がありませんでした。

○保護者や家族の病気



○その他



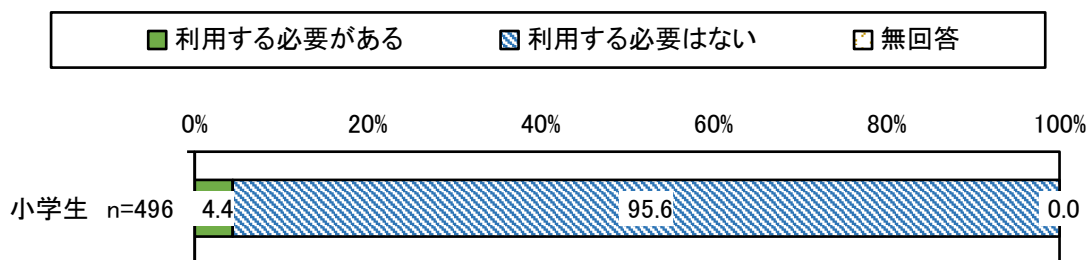
(7) 保護者の用事により泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと (小学生)

問 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、泊りがけで家族以外に預ける必要があると思いますか。【小学生：問12】

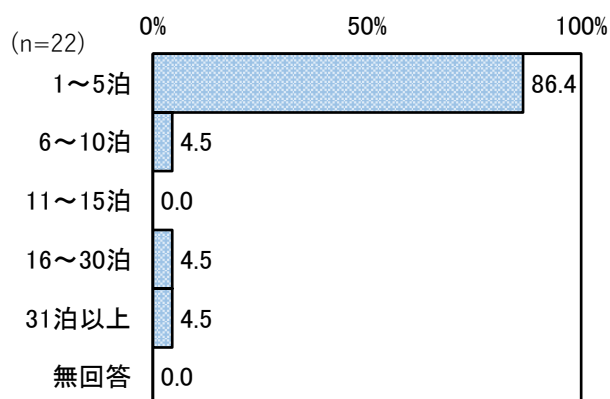
「利用する必要がある」が4.4%、「利用する必要はない」が95.6%となっています。

また、年間利用泊数は「1～5泊」が86.4%で最も多くなっています。

【利用意向】

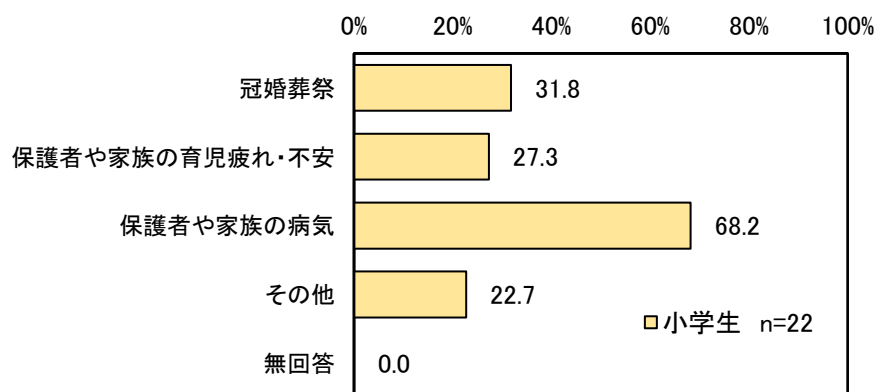


【年間利用泊数】



利用したい理由は、「保護者や家族の病気」が68.2%で最も多く、次いで「冠婚葬祭」が31.8%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が27.3%となっています。

【利用したい理由】

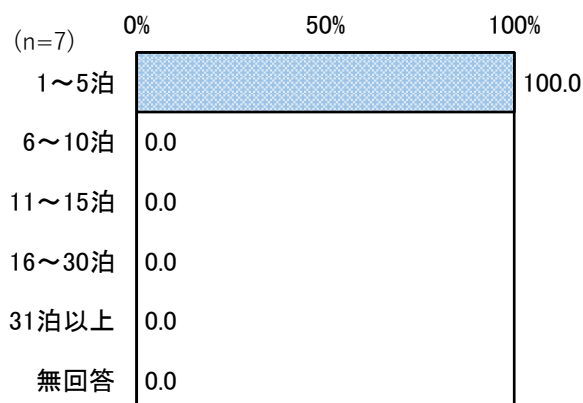


【利用したい泊数】

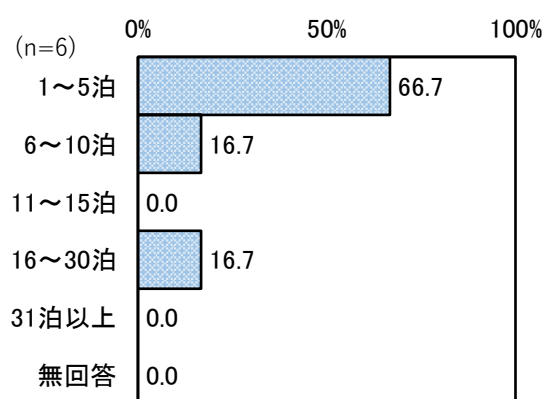
冠婚葬祭は、「1~5泊」が100.0%となっています。

保護者や家族の育児疲れ・不安は、「1~5泊」が66.7%で最も多く、次いで「6~10泊」と「16~30泊」がともに16.7%となっています。

○冠婚葬祭



○保護者や家族の育児疲れ・不安

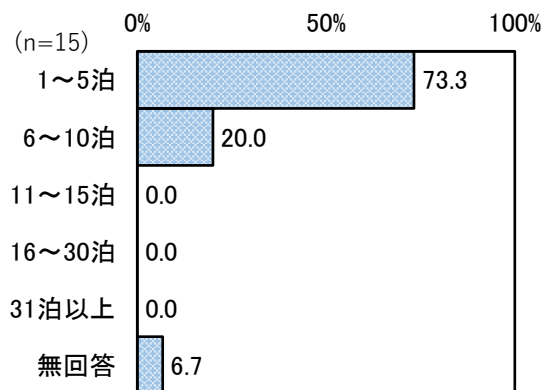


第2章 調査結果

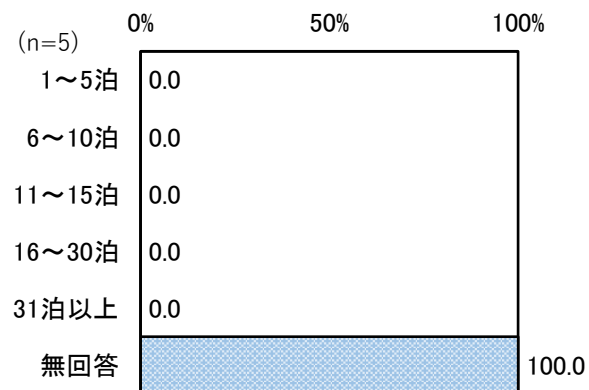
保護者や家族の病気は、「1～5泊」が73.3%で最も多く、次いで「6～10泊」が20.0%となっています。

その他は、有効回答がありませんでした。

○保護者や家族の病気



○その他

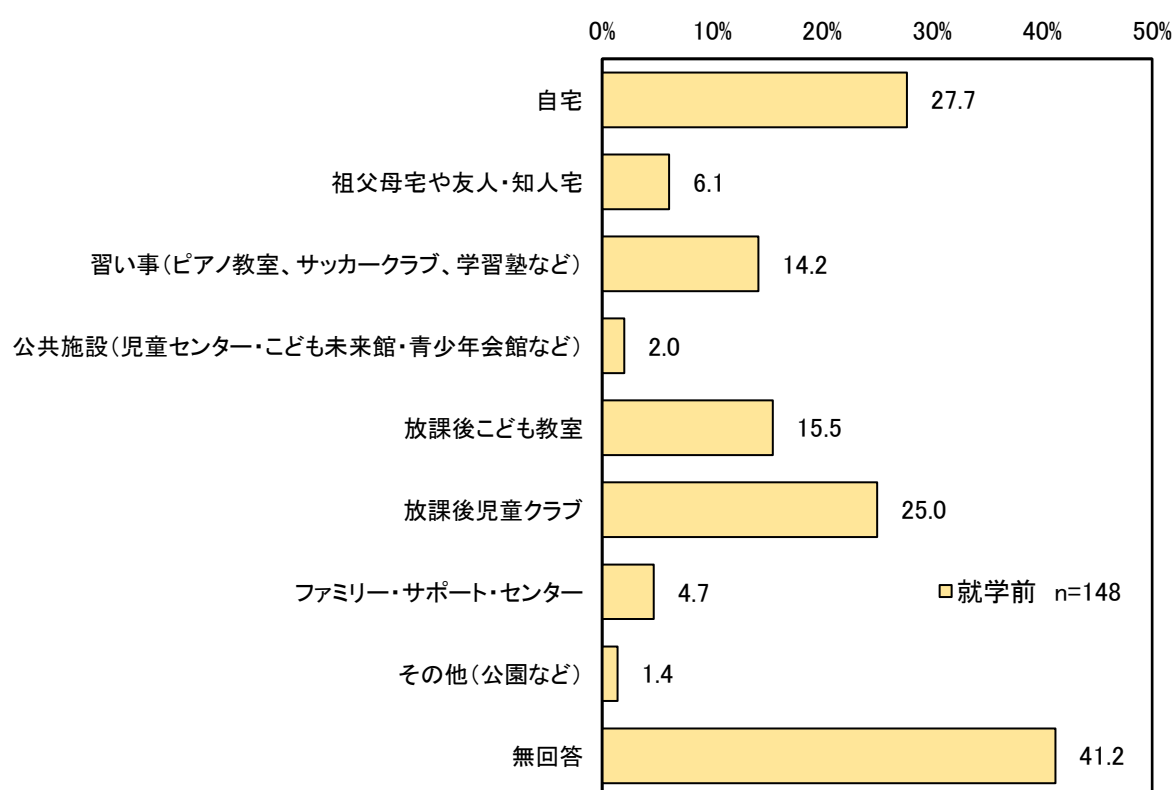


10 小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上のみ】(就学前のみ)

(1) 希望する低学年時の放課後の過ごし方

問 封筒のあて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、希望する週あたり日数は何日ですか。【就学前：問22】

「自宅」が27.7%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」が25.0%、「放課後こども教室」が15.5%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が14.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」が6.1%となっています。



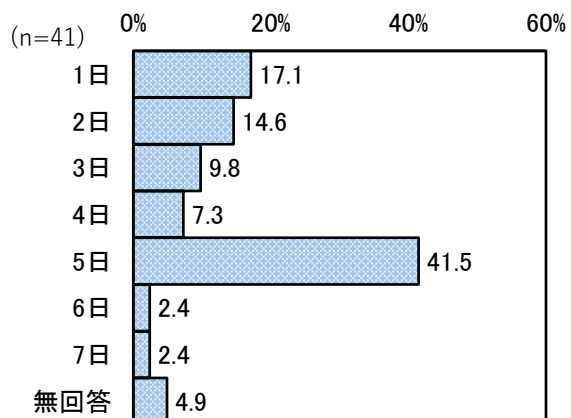
第2章 調査結果

【1週あたりの利用日数】

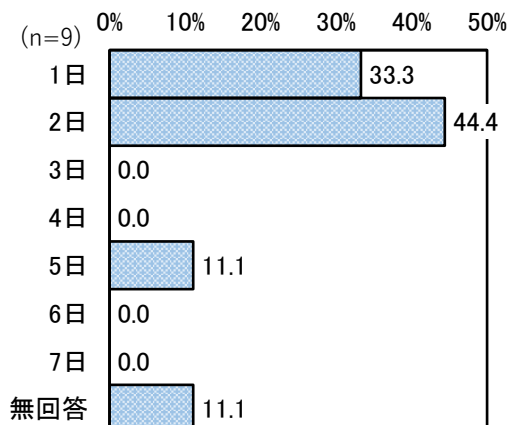
自宅は、「5日」が41.5%で最も多く、次いで「1日」が17.1%、「2日」が14.6%、「3日」が9.8%、「4日」が7.3%となっています。

祖父母宅や友人・知人宅は、「2日」が44.4%で最も多く、次いで「1日」が33.3%、「5日」が11.1%となっています。

○自宅



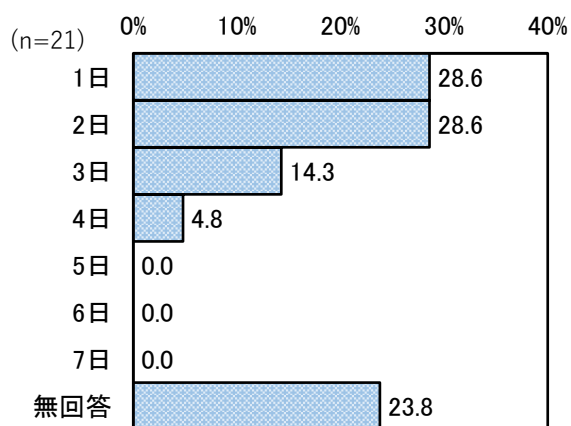
○祖父母宅や友人・知人宅



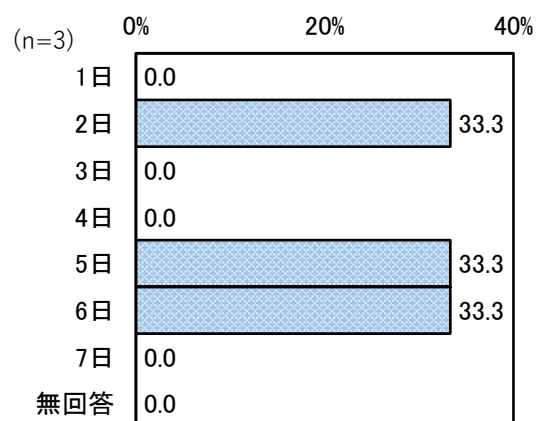
習い事は、「1日」と「2日」がともに28.6%で最も多く、次いで「3日」が14.3%、「4日」が4.8%となっています。

公共施設は、「2日」、「5日」、「6日」がいずれも33.3%となっています。

○習い事



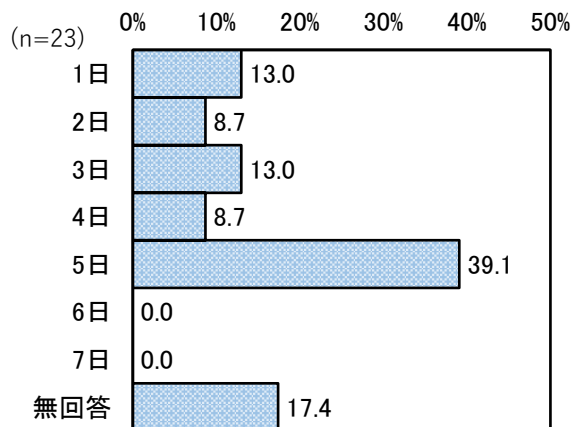
○公共施設（児童センター・こども未来館・青少年会館など）



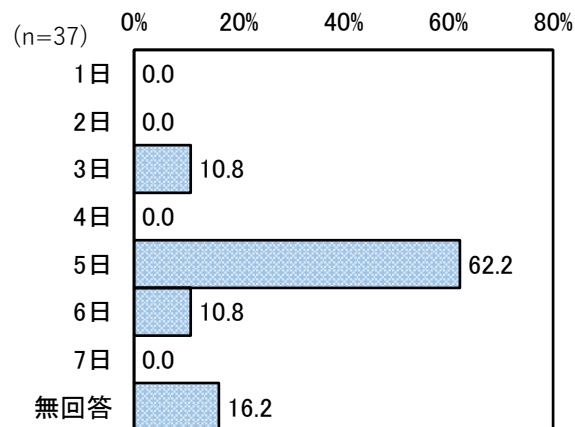
放課後子ども教室は、「5日」が39.1%で最も多く、次いで「1日」と「3日」がともに13.0%、「2日」と「4日」がともに8.7%となっています。

放課後児童クラブは、「5日」が62.2%で最も多く、次いで「3日」と「6日」がともに10.8%となっています。

○放課後子ども教室

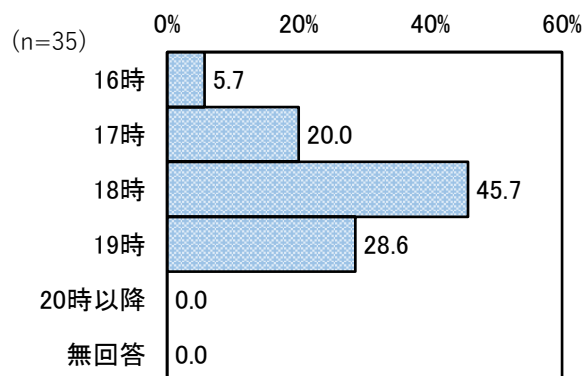


○放課後児童クラブ



放課後児童クラブの希望利用終了時間は、「18時」が45.7%で最も多く、次いで「19時」が28.6%、「17時」が20.0%、「16時」が5.7%となっています。

【希望利用終了時間】

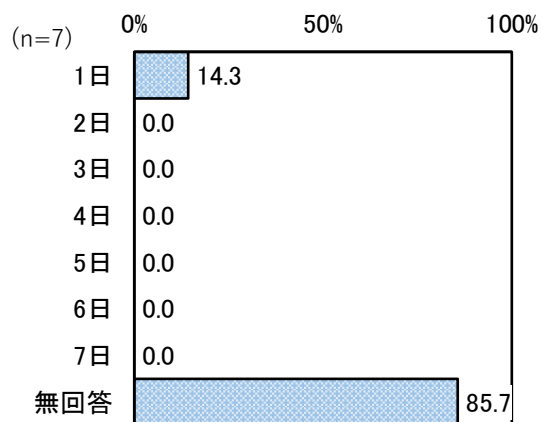


第2章 調査結果

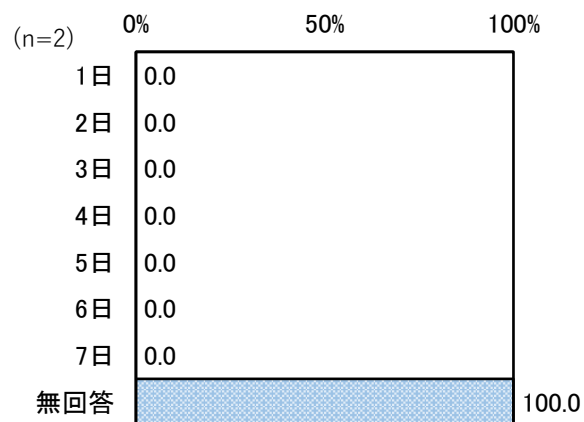
ファミリー・サポート・センター、「1日」が14.3%で最も多くなっています。

その他は、有効回答がありませんでした。

○ファミリー・サポート・センター



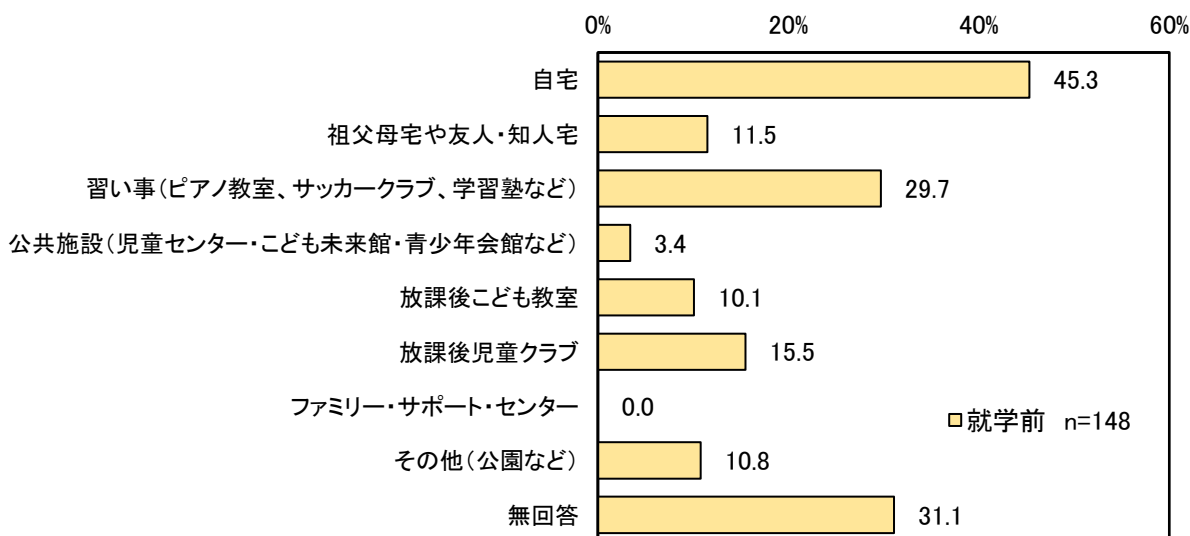
○その他の過ごし方



(2) 希望する高学年時の放課後の過ごし方

問 封筒のあて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、希望する週あたり日数は何日ですか。【就学前：問23】

「自宅」が45.3%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が29.7%、「放課後児童クラブ」が15.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が11.5%、「その他（公園など）」が10.8%となっています。

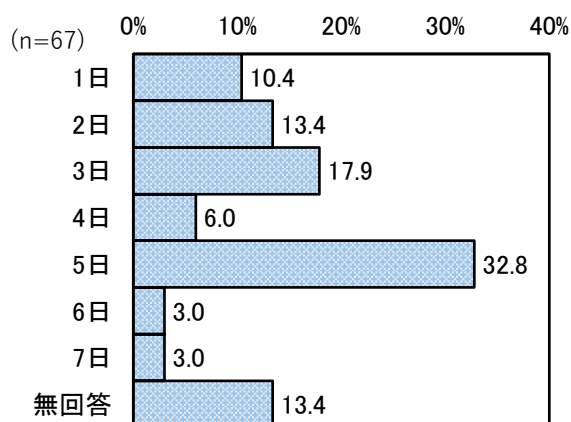


【1週あたりの利用日数】

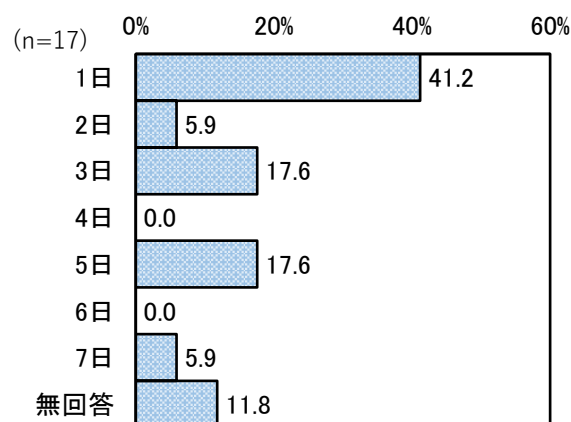
自宅は、「5日」が32.8%で最も多く、次いで「3日」が17.9%、「2日」が13.4%となっています。

祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が41.2%で最も多く、次いで「3日」と「5日」がともに17.6%となっています。

○自宅



○祖父母宅や友人・知人宅



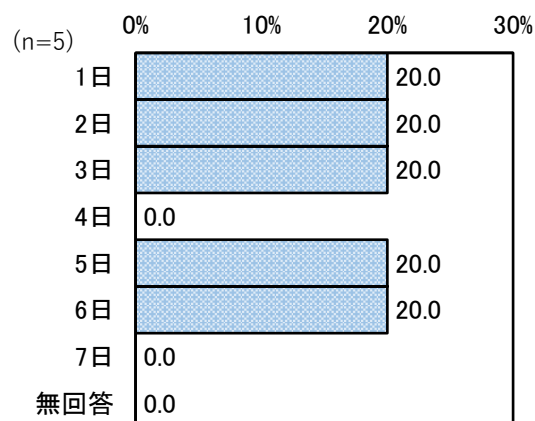
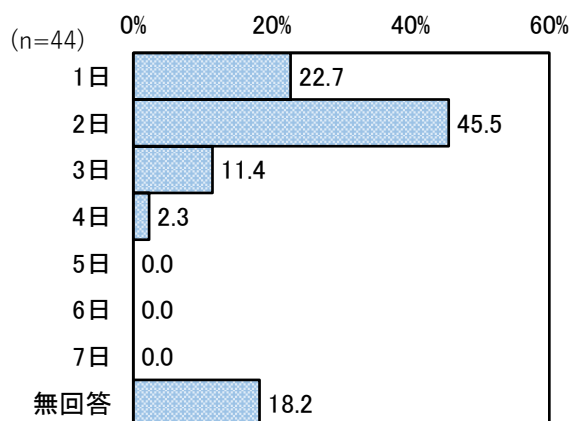
第2章 調査結果

習い事は、「2日」が45.5%で最も多く、次いで「1日」が22.7%、「3日」が11.4%、「4日」が2.3%となっています。

公共施設は、「1日」、「2日」、「3日」、「5日」、「6日」がいずれも20.0%となっています。

○習い事

○公共施設（児童センター・こども未来館・青少年会館など）

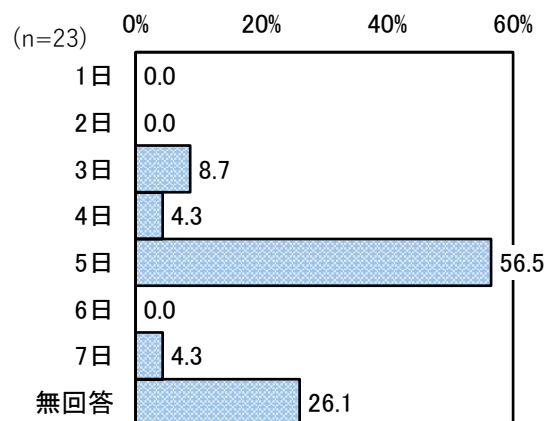
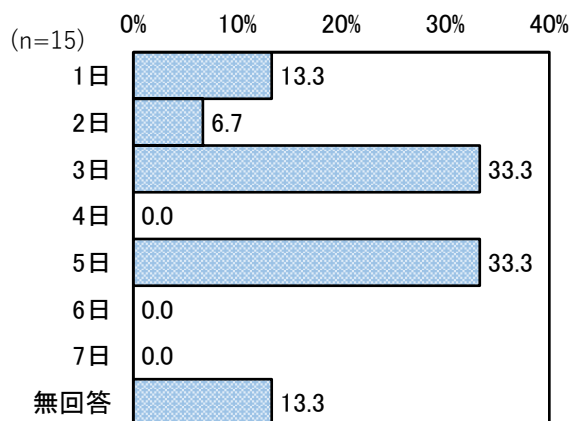


放課後子ども教室は、「3日」と「5日」がともに33.3%で最も多く、次いで「1日」が13.3%となっています。

放課後児童クラブは、「5日」が56.5%で最も多く、次いで「3日」が8.7%、「4日」と「7日」がともに4.3%となっています。

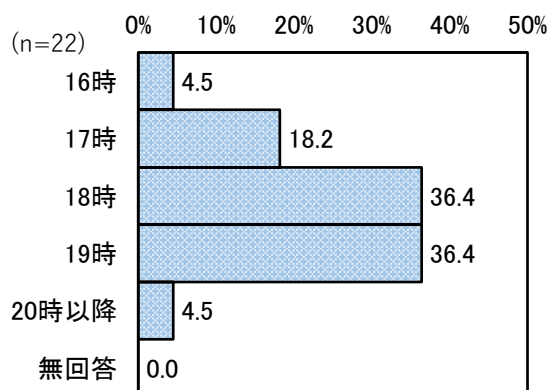
○放課後子ども教室

○放課後児童クラブ



【放課後児童クラブの希望利用終了時間】

放課後児童クラブの希望利用終了時間は、「18時」と「19時」が36.4%で最も多く、次いで「17時」が18.2%、「16時」と「20時以降」がともに4.5%となっています。

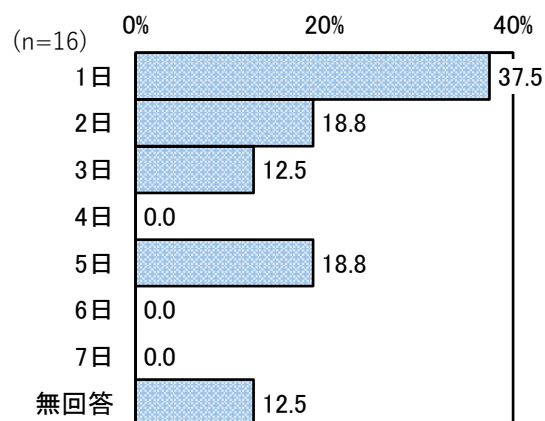
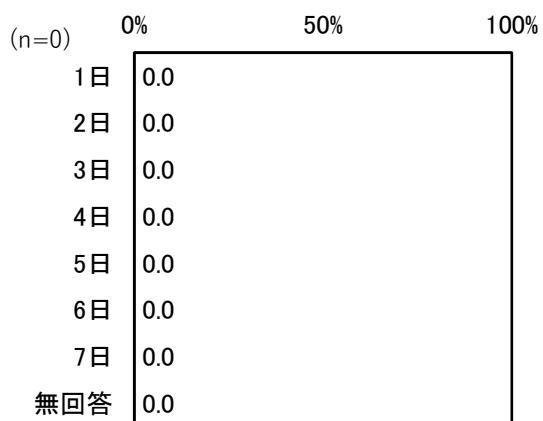


ファミリー・サポート・センターは、有効回答がありませんでした。

その他は、「1日」が37.5%で最も多く、次いで「2日」と「5日」がともに18.8%、「3日」が12.5%となっています。

○ファミリー・サポート・センター

○その他

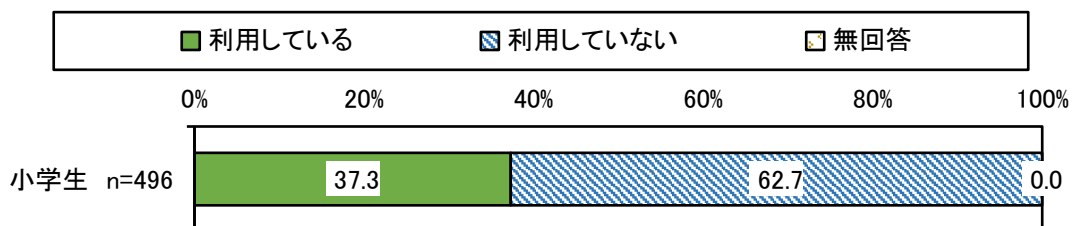


1.1 放課後児童クラブの利用について（小学生のみ）

（1）放課後児童クラブの利用の有無

問 放課後児童クラブを利用していますか。【小学生：問13】

「利用している」が37.3%、「利用していない」が62.7%となっています。

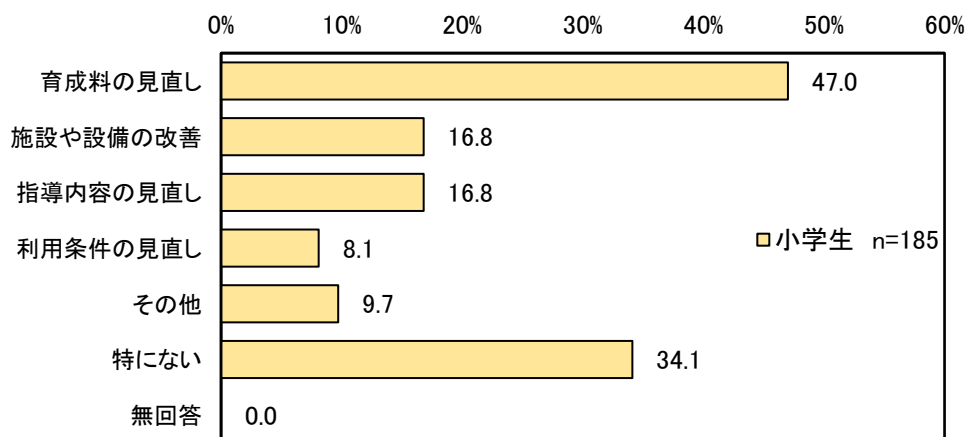


（2）放課後児童クラブに希望すること

問 放課後児童クラブに希望することはありますか。【小学生：問13-1】

「育成料の見直し」が47.0%で最も多く、次いで「施設や設備の改善」が16.8%、「指導内容の見直し」が16.8%、「利用条件の見直し」が8.1%となっています。

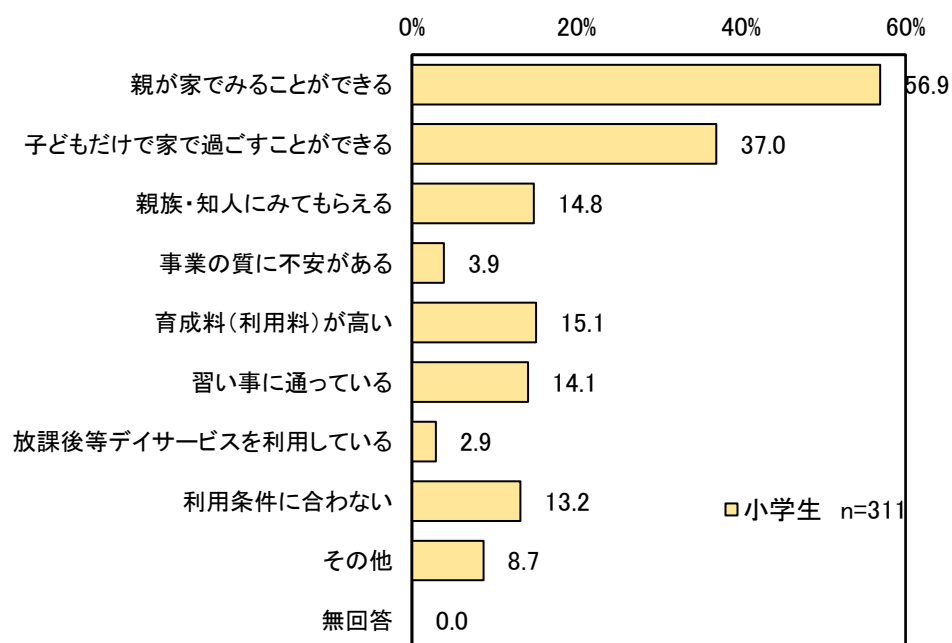
また、「特にない」が34.1%となっています。



(3) 放課後児童クラブを利用していない理由

問 放課後児童クラブに希望することはありますか。【小学生：問13-1】

「親が家でみることができる」が56.9%で最も多く、次いで「子どもだけで家で過ごすことができる」が37.0%、「育成料（利用料）が高い」が15.1%、「親族・知人にみてもらえる」が14.8%、「習い事に通っている」が14.1%となっています。

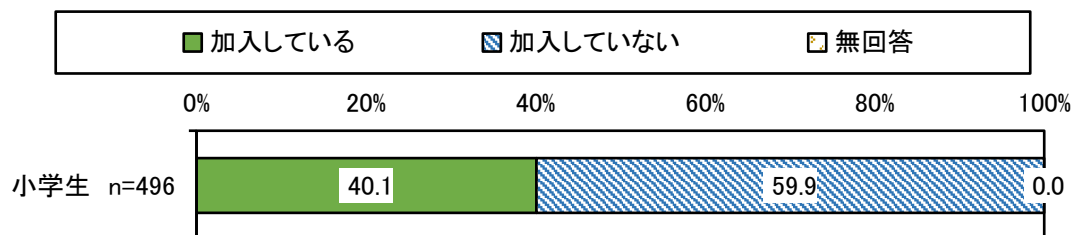


12 子ども会について（小学生のみ）

（1）子ども会の加入の有無

問 子ども会に加入していますか。【小学生：問14】

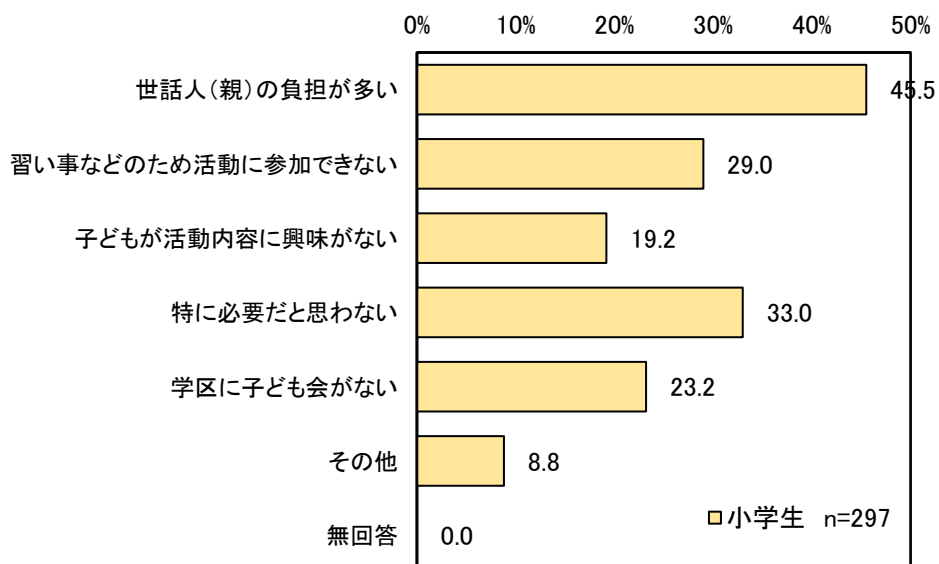
「加入している」が40.1%、「加入していない」が59.9%となっています。



（2）子ども会に加入していない理由

問 子ども会に加入していない理由は何ですか。【小学生：問14-1】

「世話人（親）の負担が多い」が45.5%で最も多く、次いで「特に必要だと思わない」が33.0%、「習い事などのため活動に参加できない」が29.0%、「学区に子ども会がない」が23.2%、「子どもが活動内容に興味がない」が19.2%となっています。



1.3 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

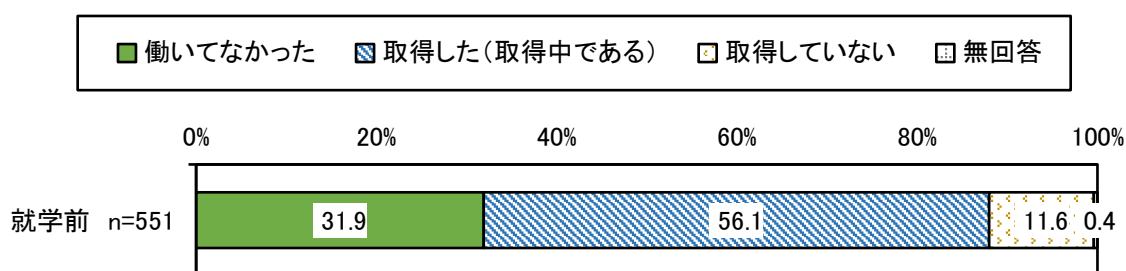
(1) 育児休業の取得状況

問 お子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。

【就学前：問24】

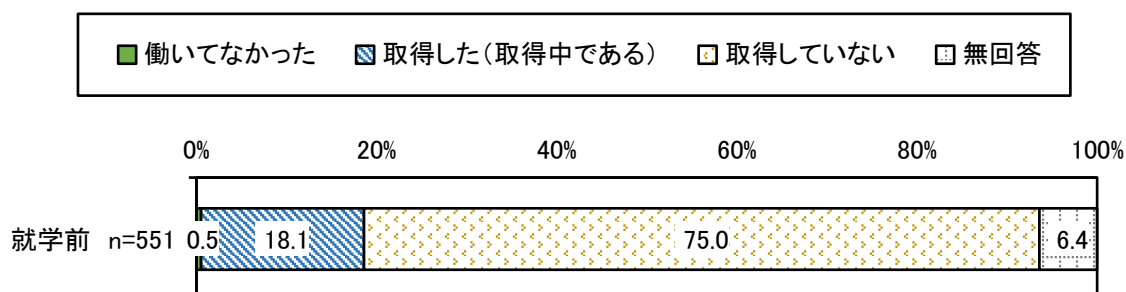
母親は、「取得した(取得中である)」が56.1%で最も多く、次いで「働いてなかった」が31.9%、「取得していない」が11.6%となっています。

○母親の育児休業取得状況



父親は、「取得していない」が75.0%で最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が18.1%、「働いてなかった」が0.5%となっています。

○父親の育児休業取得状況



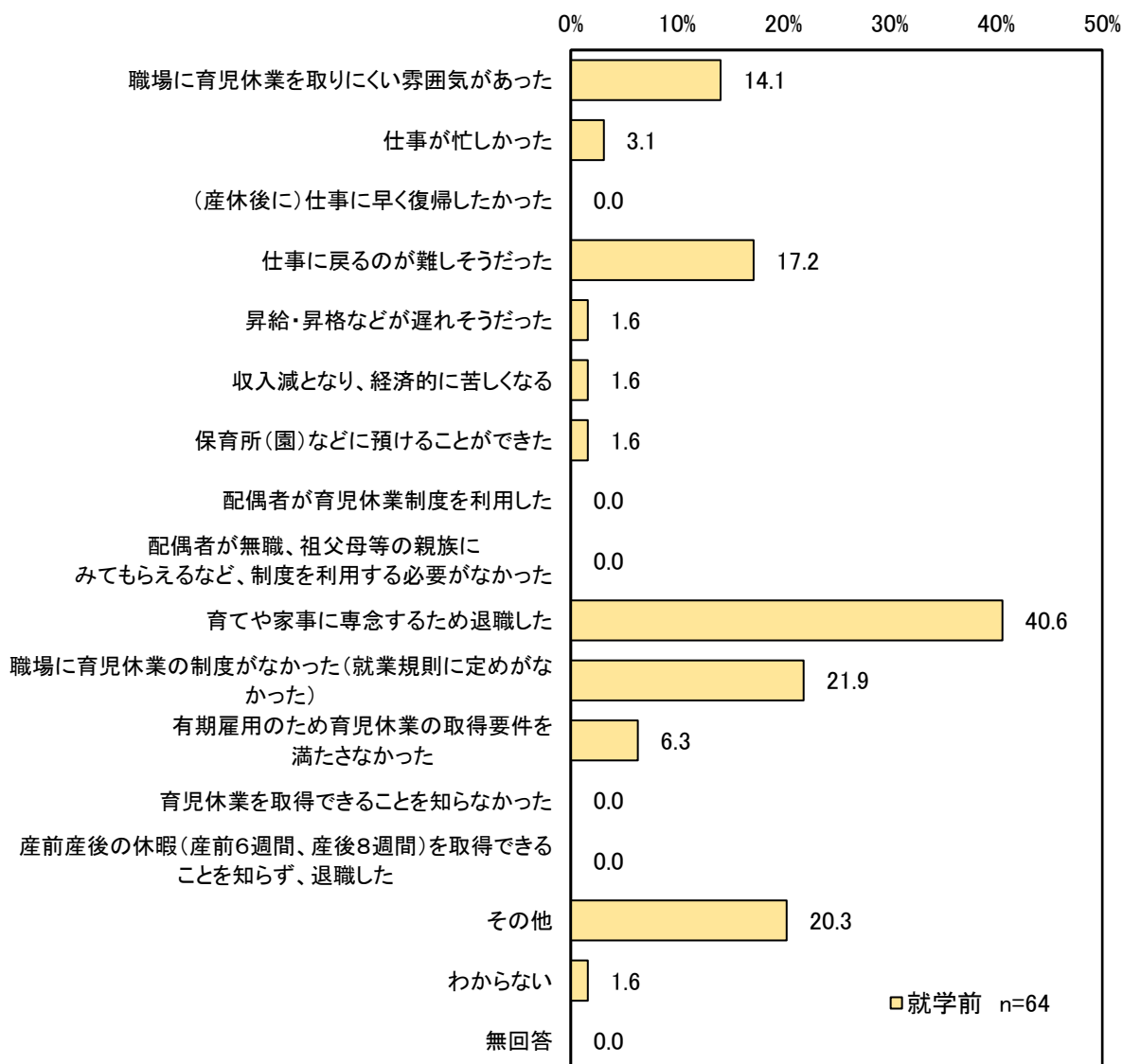
(2) 育児休業を取得していない理由

問24で「3.」を選んだ方にお尋ねします。

問 育児休業を取得していない理由は何ですか。【就学前：問24-1】

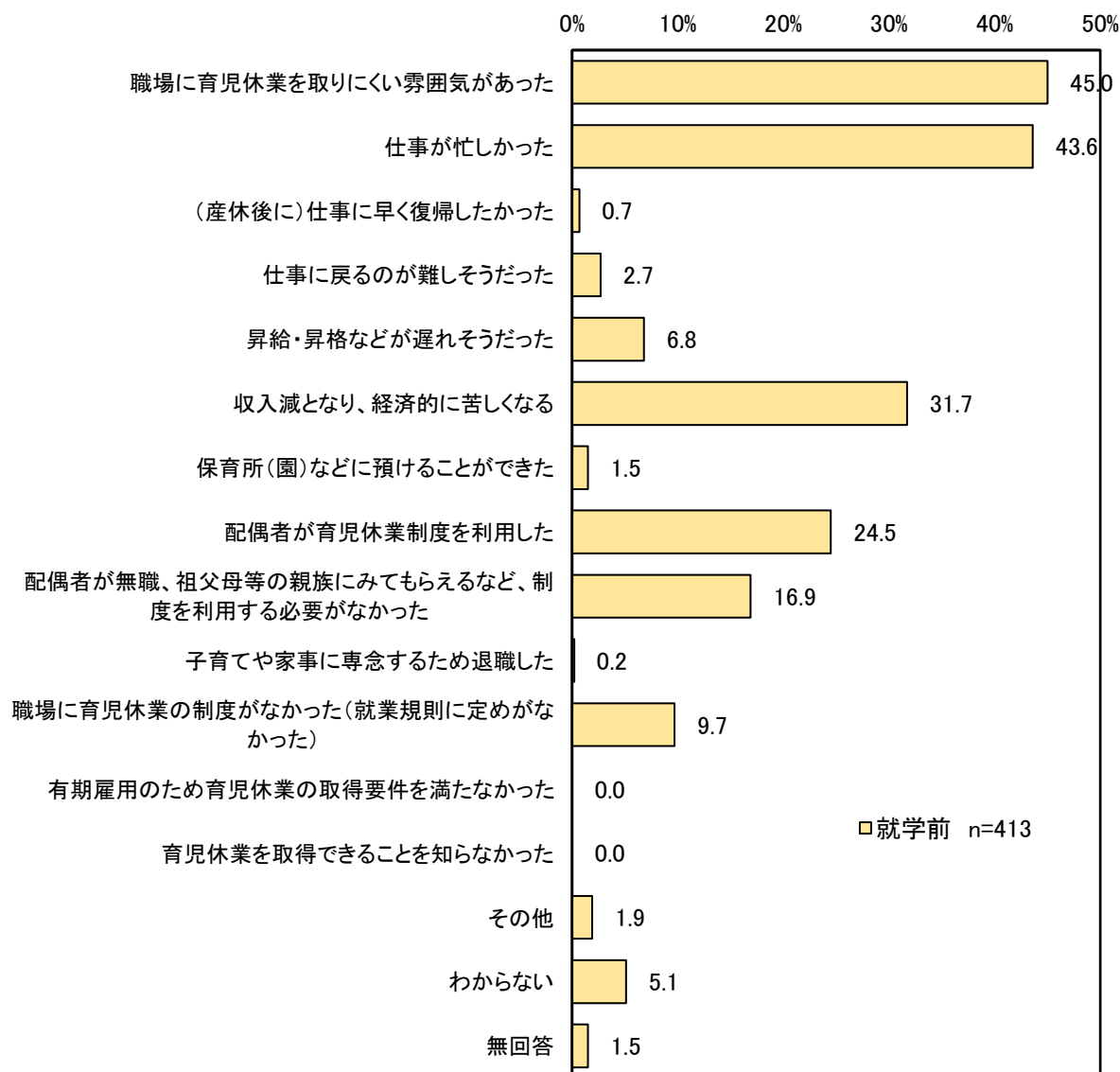
母親は、「育てや家事に専念するため退職した」が40.6%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が21.9%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が17.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が14.1%となっています。

○母親が育児休業を取得していない理由



父親は、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が45.0%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が43.6%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が31.7%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が24.5%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が16.9%となっています。

○父親が育児休業を取得していない理由

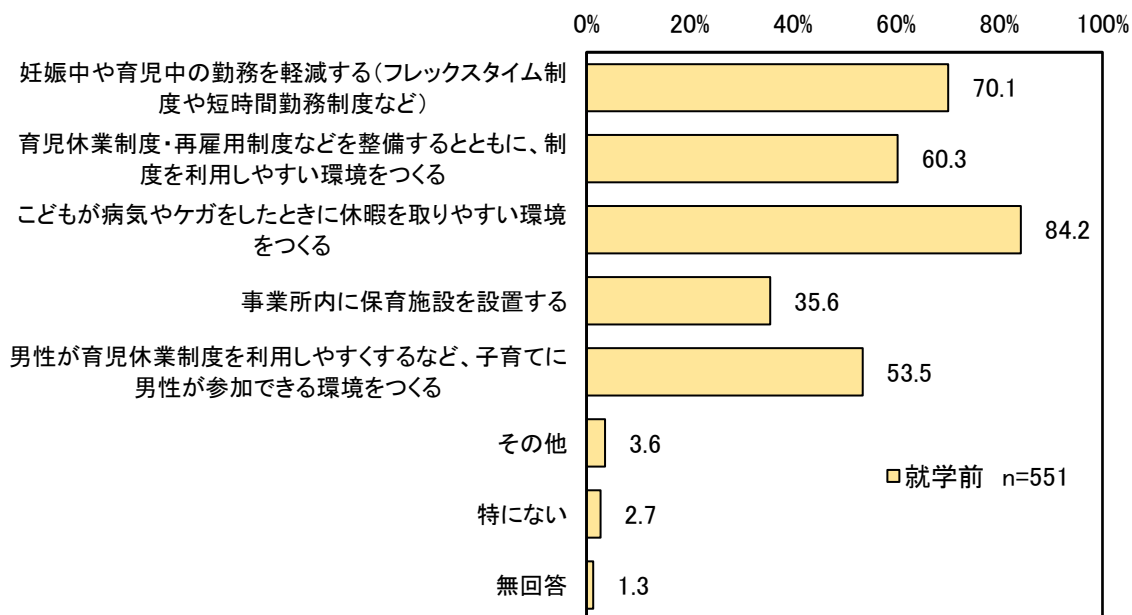


(3) 両立支援において企業に期待すること

問 子育てと仕事の両立支援として、企業にどのようなことを期待しますか。

【就学前：問25】

「こどもが病気やケガをしたときに休暇を取りやすい環境をつくる」が84.2%で最も多く、次いで「妊娠中や育児中の勤務を軽減する（フレックスタイム制度や短時間勤務制度など）」が70.1%、「育児休業制度・再雇用制度などを整備するとともに、制度を利用しやすい環境をつくる」が60.3%、「男性が育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性が参加できる環境をつくる」が53.5%、「事業所内に保育施設を設置する」が35.6%となっています。



1.4 こども条例について

(1) こども条例の認知度

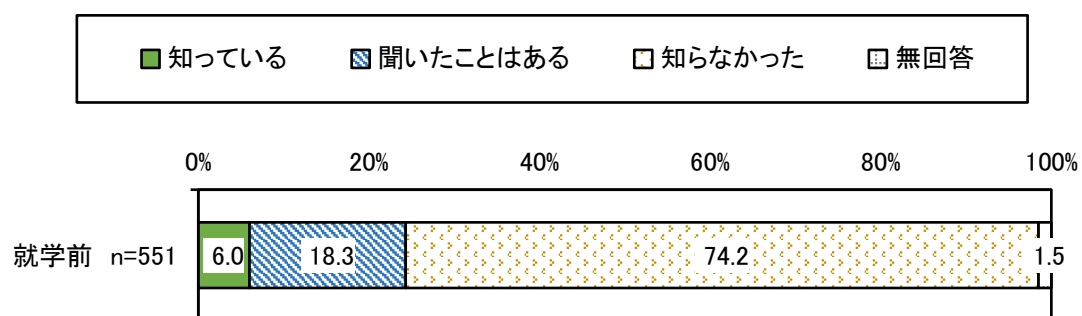
問 知多市には、こども条例があることをご存じですか。

【就学前：問26、小学生：問16】

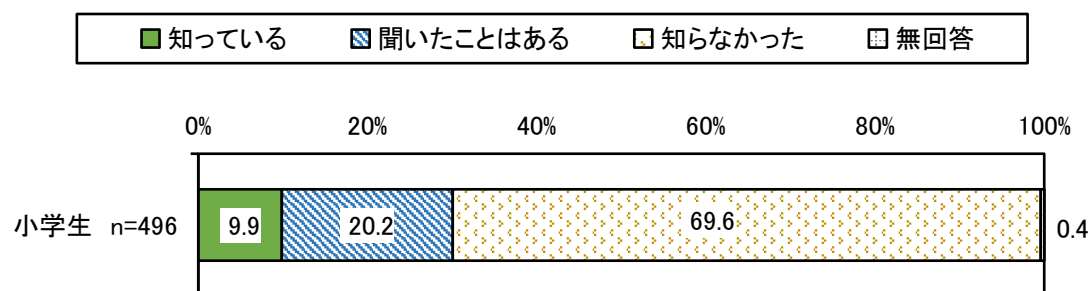
就学前では、「知らなかった」が74.2%で最も多く、次いで「聞いたことはある」が18.3%、「知っている」が6.0%となっています。

小学生では、「知らなかった」が69.6%で最も多く、次いで「聞いたことはある」が20.2%、「知っている」が9.9%となっています。

○就学前



○小学生



1.5 情報提供について

(1) 子育ての情報について

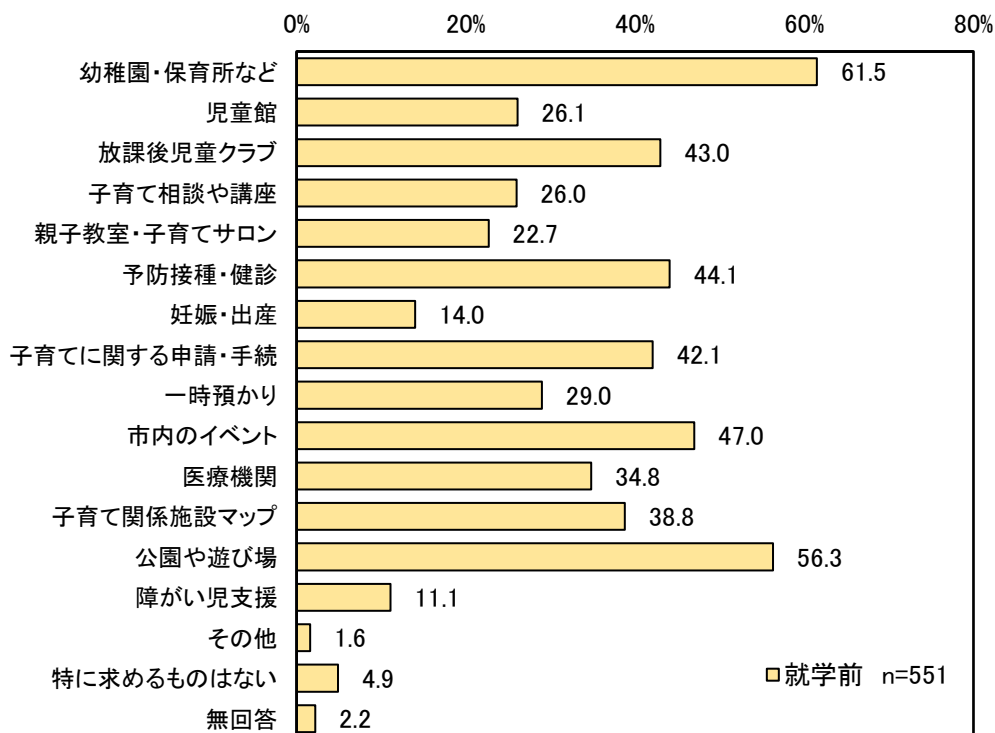
問 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。

【就学前：問27、小学生：問15】

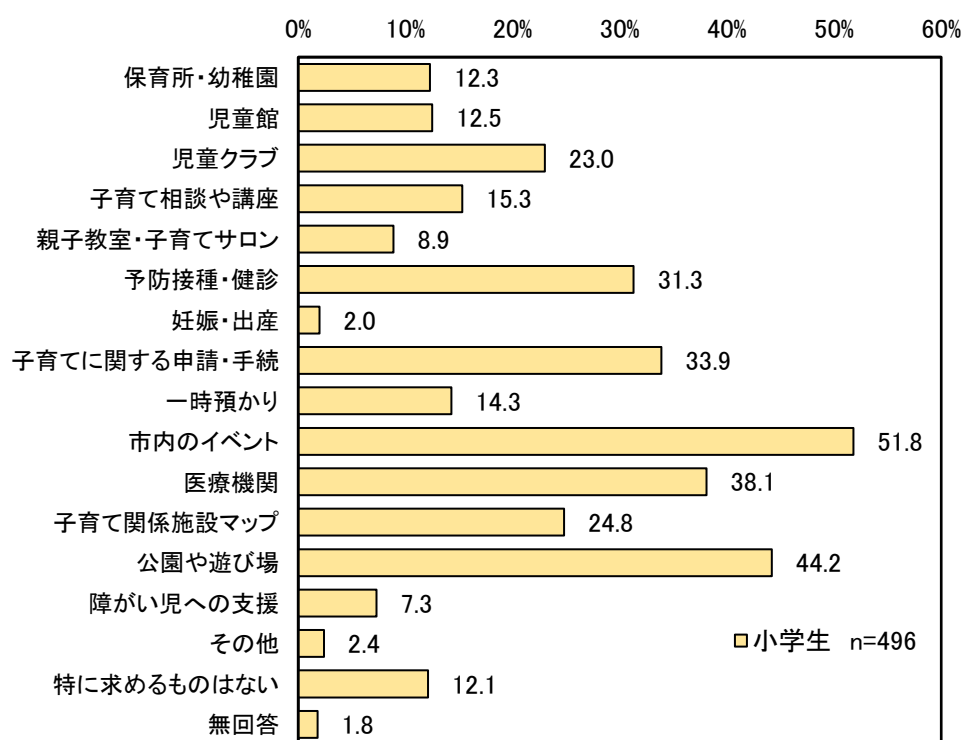
就学前では、「幼稚園・保育所など」が61.5%で最も多く、次いで「公園や遊び場」が56.3%、「市内のイベント」が47.0%、「予防接種・健診」が44.1%、「放課後児童クラブ」が43.0%となっています。

小学生では、「市内のイベント」が51.8%で最も多く、次いで「公園や遊び場」が44.2%、「医療機関」が38.1%、「子育てに関する申請・手続」が33.9%、「予防接種・健診」が31.3%となっています。

○就学前



○小学生



16 子育てやお子さんについて

(1) 子育て支援に望むこと

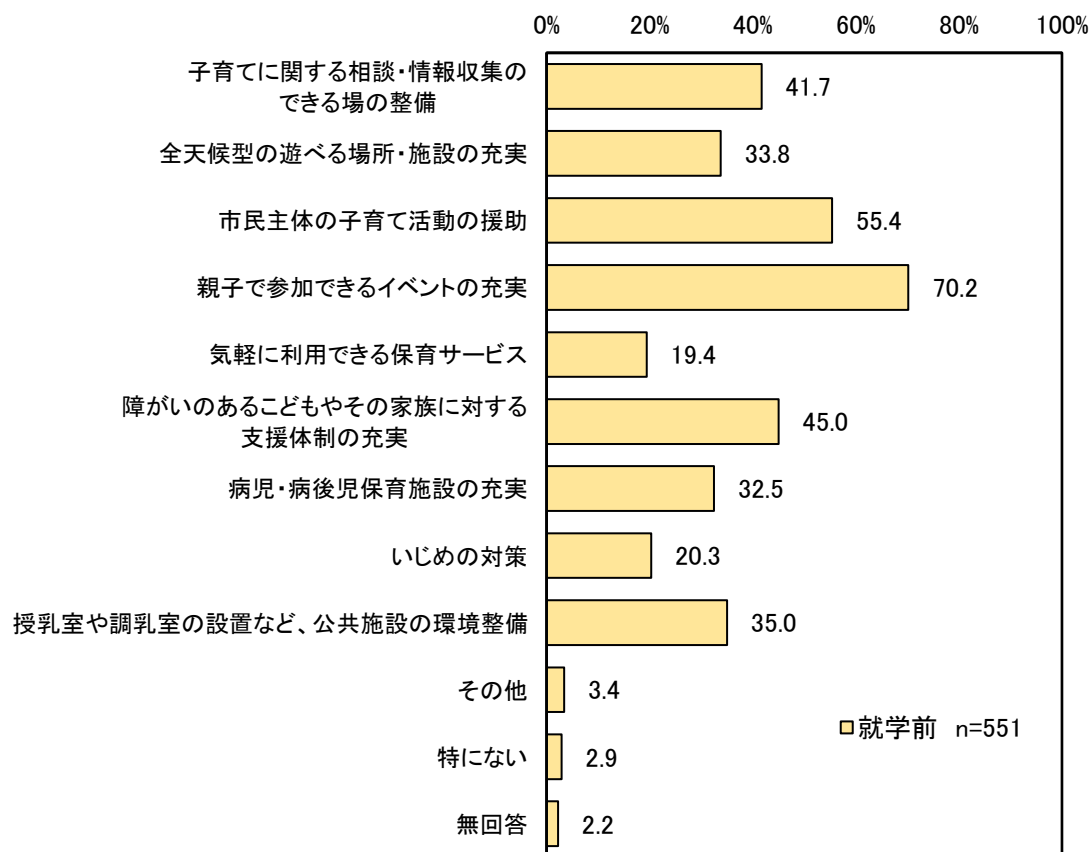
問 今後どのような子育て支援の充実を望みますか。

【就学前：問28、小学生：問17】

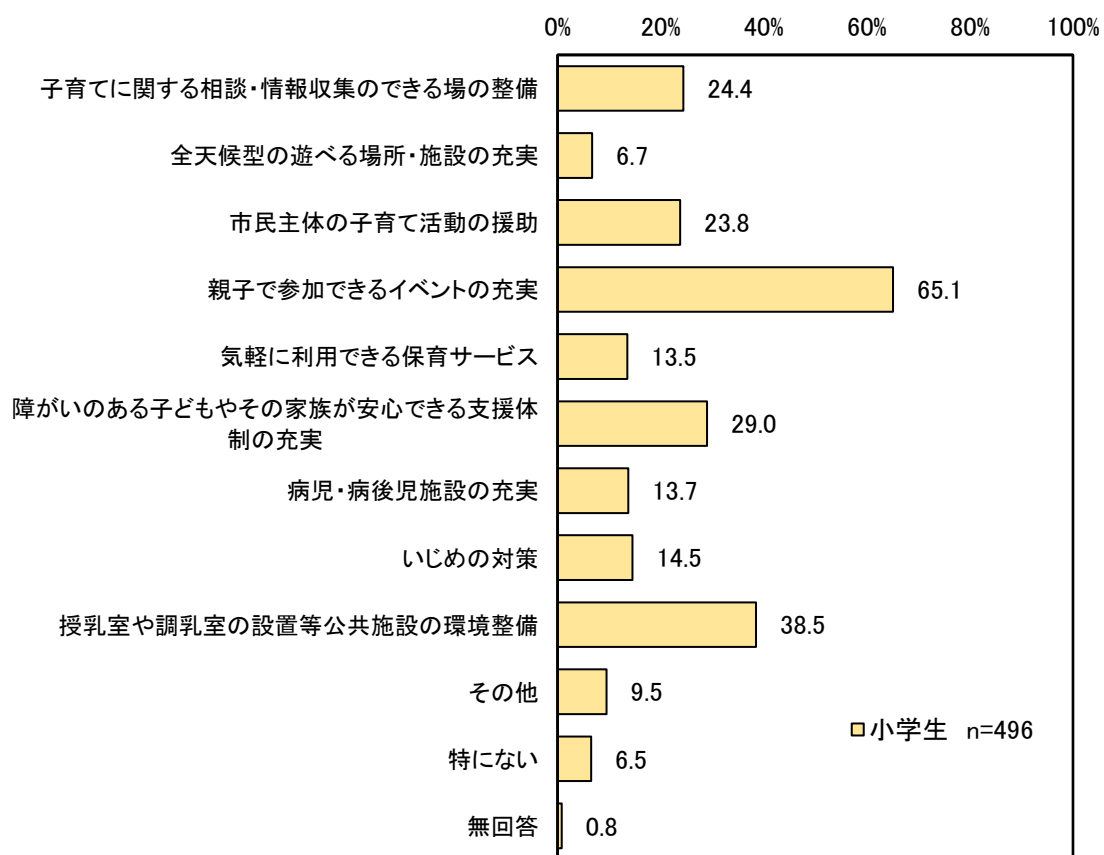
就学前では、「親子で参加できるイベントの充実」が70.2%で最も多く、次いで「市民主体の子育て活動の援助」が55.4%、「障がいのある子どもやその家族に対する支援体制の充実」が45.0%、「子育てに関する相談・情報収集のできる場の整備」が41.7%、「授乳室や調乳室の設置など、公共施設的环境整備」が35.0%となっています。

小学生では、「親子で参加できるイベントの充実」が65.1%で最も多く、次いで「授乳室や調乳室の設置等公共施設的环境整備」が38.5%、「障がいのある子どもやその家族が安心できる支援体制の充実」が29.0%、「子育てに関する相談・情報収集のできる場の整備」が24.4%、「市民主体の子育て活動の援助」が23.8%となっています。

○就学前



○小学生



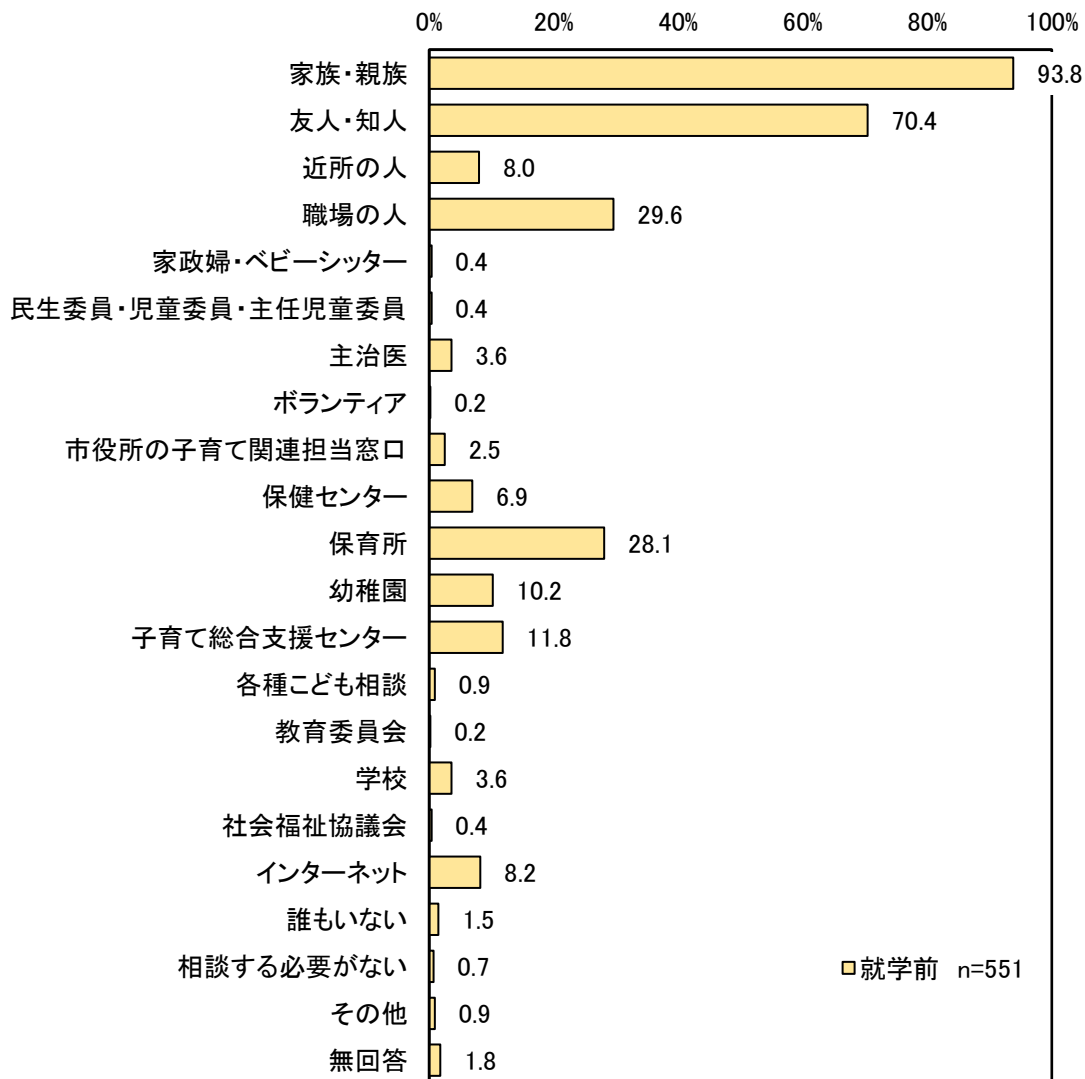
(2) 相談先（就学前のみ）

問 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。

【就学前：問29】

「家族・親族」が93.8%で最も多く、次いで「友人・知人」が70.4%、「職場の人」が29.6%、「保育所」が28.1%、「子育て総合支援センター」が11.8%となっています。

○就学前



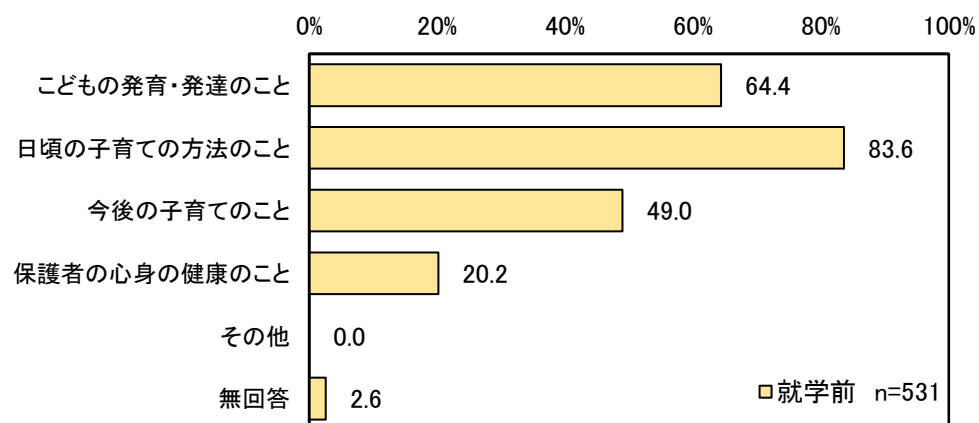
(3) 相談内容（就学前のみ）

問29で「19. 誰もいない」または「20. 相談する必要がある」以外を選んだ方にお尋ねします。

問 1番の相談相手にどのようなことを相談していますか。【就学前：問29-1】

「日頃の子育ての方法のこと」が83.6%で最も多く、次いで「こどもの発育・発達のこと」が64.4%、「今後の子育てのこと」が49.0%、「保護者の心身の健康のこと」が20.2%となっています。

○就学前



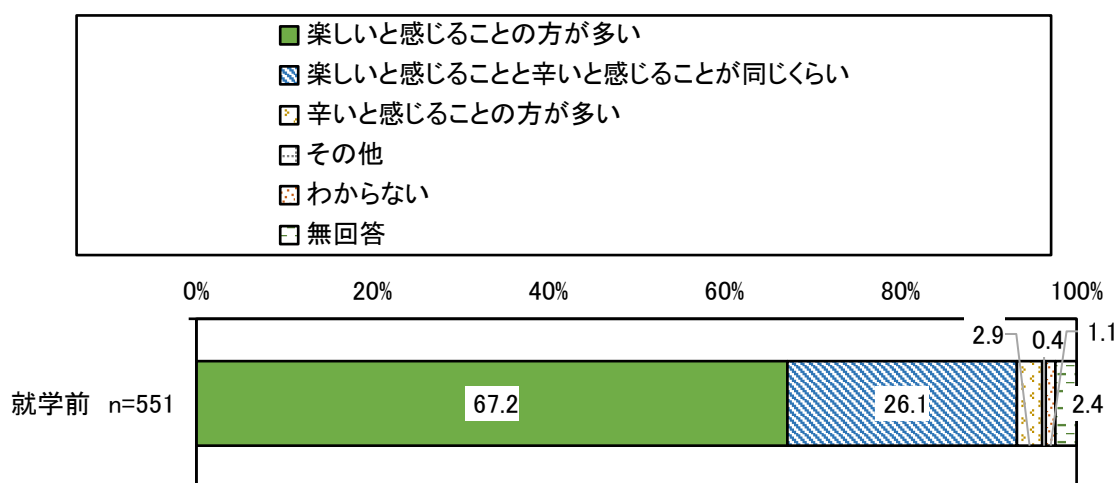
(4) 子育てに感じていること

問 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。【就学前：問30、小学生：問18】

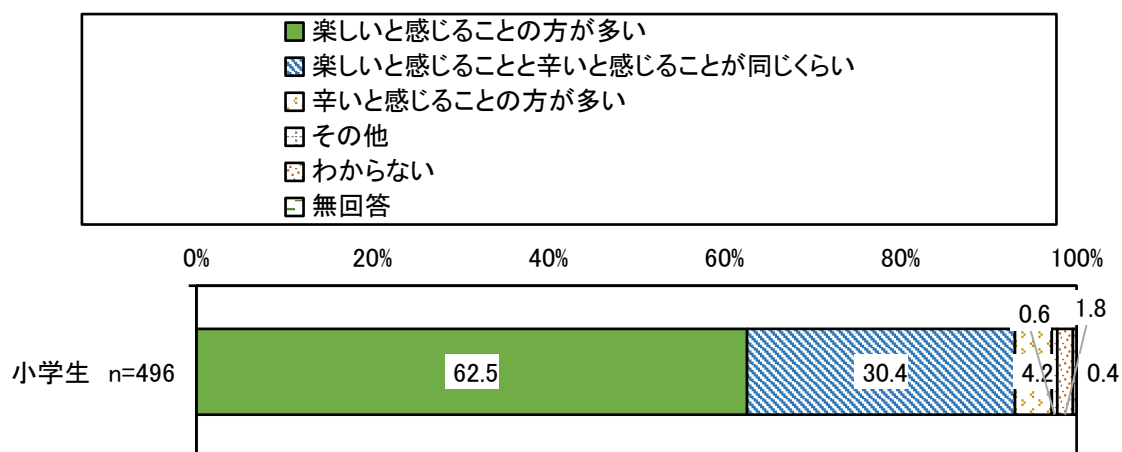
就学前では、「楽しいと感じることの方が多い」が67.2%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が26.1%、「辛いと感じることの方が多い」が2.9%となっています。

小学生では、「楽しいと感じることの方が多い」が62.5%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が30.4%、「辛いと感じることの方が多い」が4.2%となっています。

○就学前



○小学生



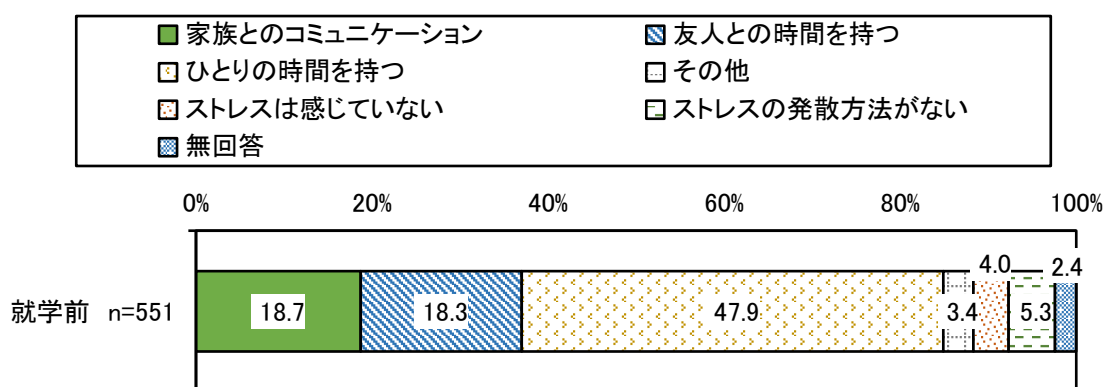
(5) 育児でのストレス

問 あなたは、育児でのストレスをどのように発散していますか。
 【就学前：問31、小学生：問19】

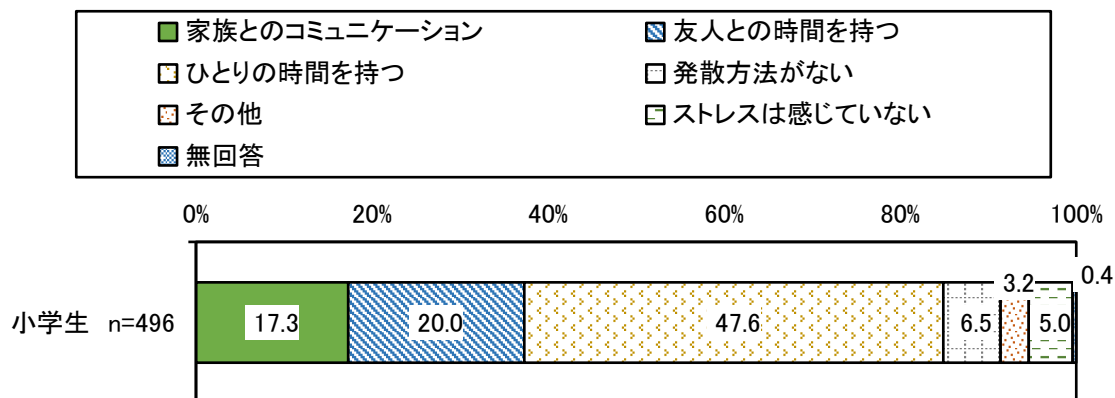
就学前では、「ひとりの時間を持つ」が47.9%で最も多く、次いで「家族とのコミュニケーション」が18.7%、「友人との時間を持つ」が18.3%、「ストレスの発散方法がない」が5.3%、「ストレスは感じていない」が4.0%となっています。

小学生では、「ひとりの時間を持つ」が47.6%で最も多く、次いで「友人との時間を持つ」が20.0%、「家族とのコミュニケーション」が17.3%、「発散方法がない」が6.5%となっています。

○就学前



○小学生



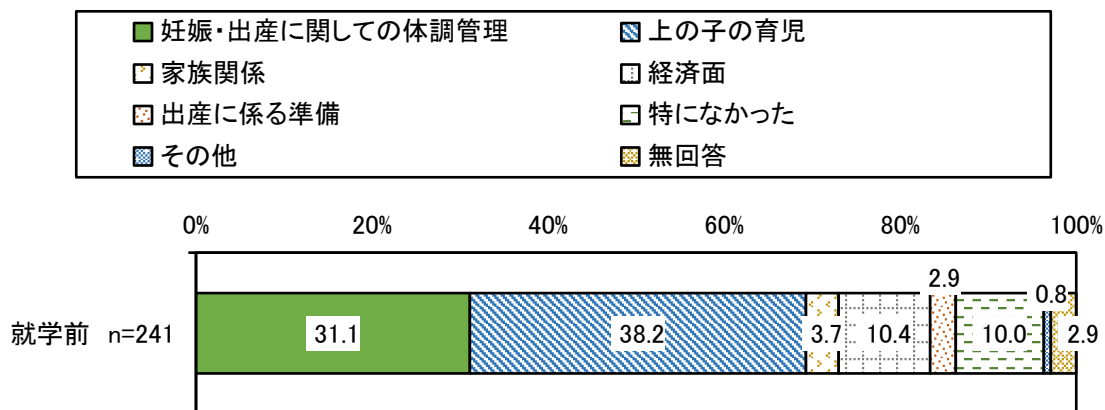
(6) 妊娠・出産の時期について（就学前のみ）

お子さんが3歳未満の方にお尋ねします。

問 妊娠・出産の時期に一番困ったことは何でしたか。【就学前：問32】

「上の子の育児」が38.2%で最も多く、次いで「妊娠・出産に関しての体調管理」が31.1%、「経済面」が10.4%、「特になかった」が10.0%、「家族関係」が3.7%となっています。

○就学前

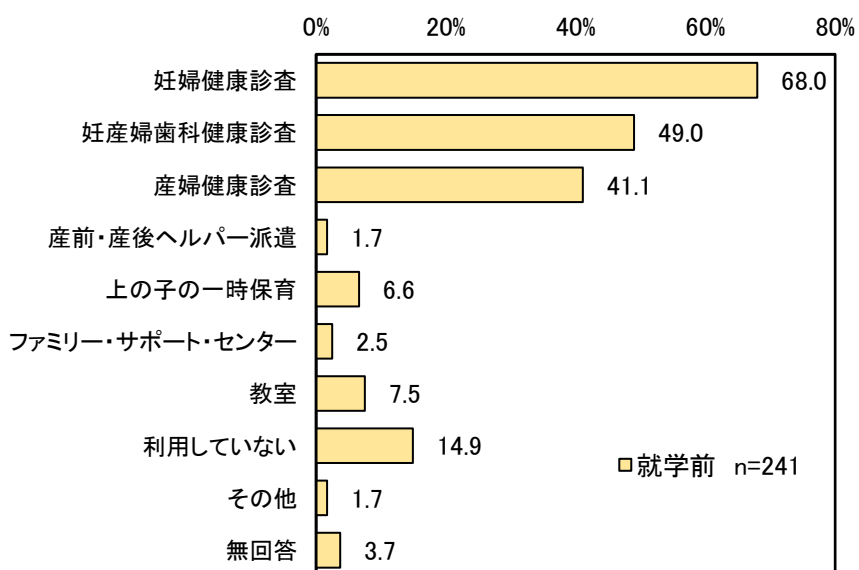


(7) 妊娠・出産時期に利用した支援（就学前のみ）

問 妊娠・出産の時期に実際に利用した支援は何でしたか。【就学前：問33】

「妊婦健康診査」が68.0%で最も多く、次いで「妊産婦歯科健康診査」が49.0%、「産婦健康診査」が41.1%、「教室」が7.5%となっています。

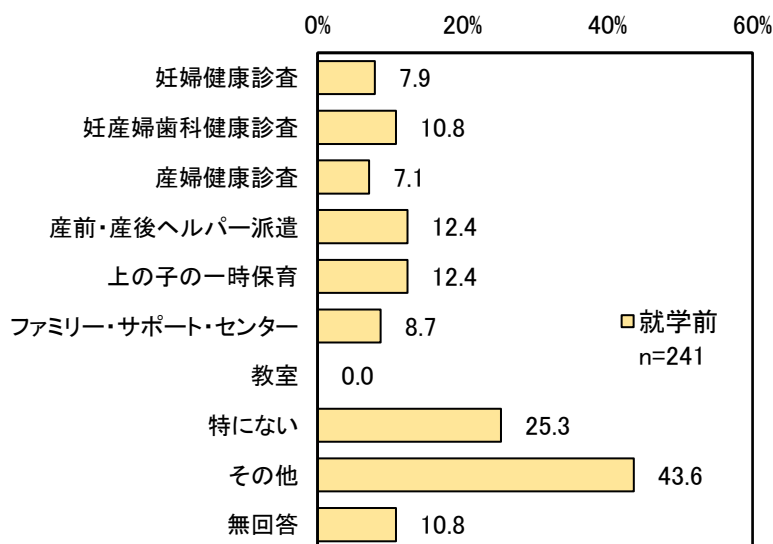
また、「利用していない」が14.9%となっています。



(8) 妊娠・出産の時期に利用すればよかった支援（就学前のみ）

問 妊娠・出産の時期にあったらよかった、利用すればよかったと思う支援は何でしたか。
【就学前：問34】

「産前・産後ヘルパー派遣と「上の子の一時保育」が12.4%で最も多く、次いで「妊産婦歯科健康診査」が10.8%、「ファミリー・サポート・センター」が8.7%となっています。
また、「特にない」が25.3%となっています。

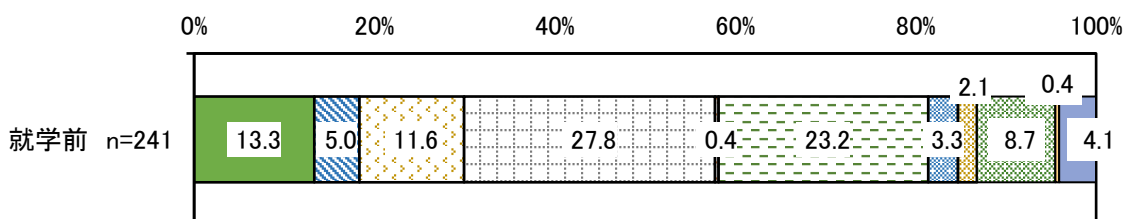
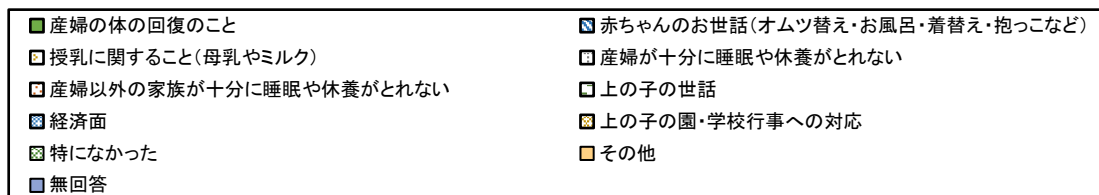


(9) 産院退院後から産後2か月までの時期

問 産院退院後から産後2か月までの時期に一番困ったことは何でしたか。【就学前：問35】

「産婦が十分に睡眠や休養がとれない」が27.8%で最も多く、次いで「上の子の世話」が23.2%、「産婦の体の回復のこと」が13.3%、「授乳に関すること（母乳やミルク）」が11.6%となっています。

また、「特になかった」が8.7%となっています。

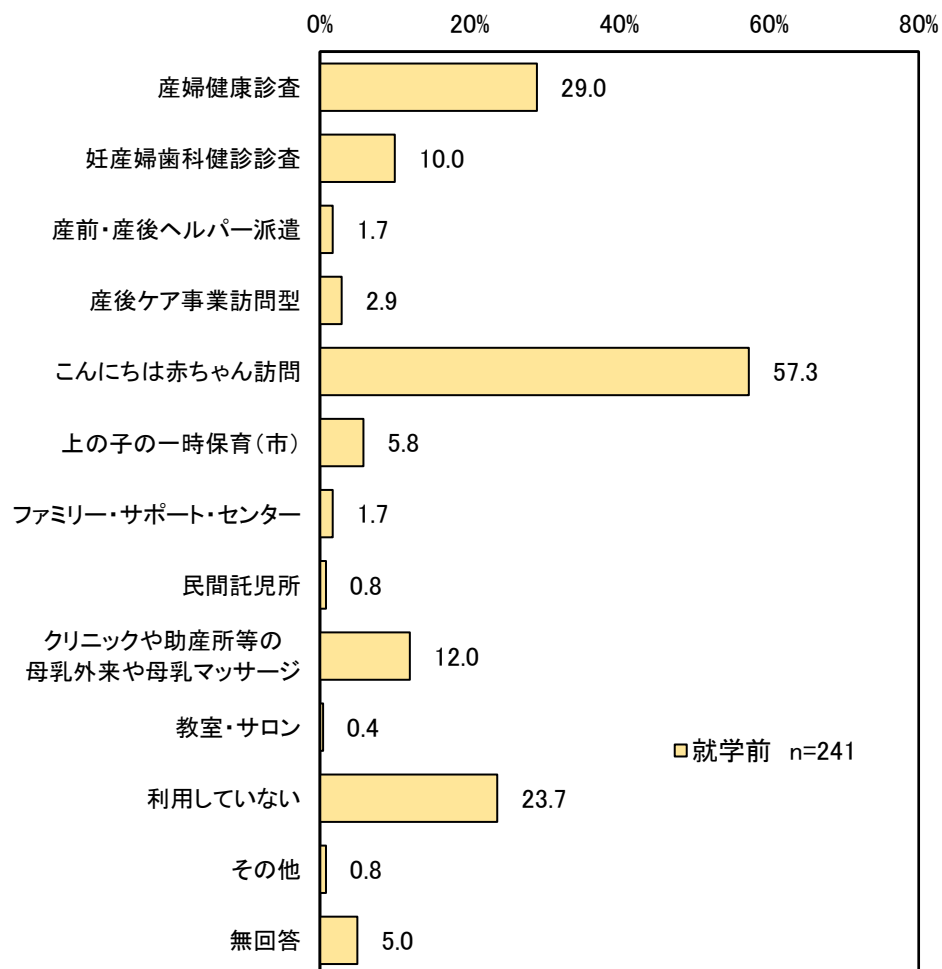


第2章 調査結果

問 産院退院後から産後2か月までの時期に実際に利用した支援は何でしたか。【就学前：問36】

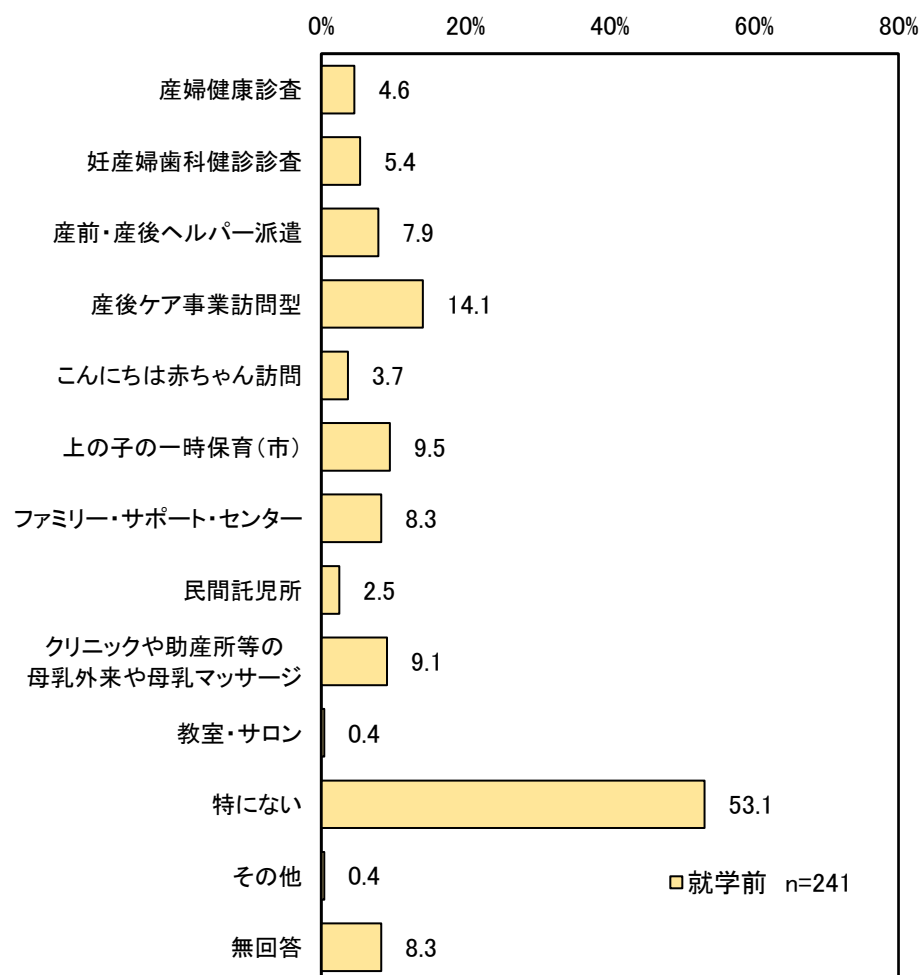
「こんにちは赤ちゃん訪問」が57.3%で最も多く、次いで「産婦健康診査」が29.0%、「クリニックや助産所等の母乳外来や母乳マッサージ」が12.0%、「妊産婦歯科健診診査」が10.0%となっています。

また、「利用していない」が23.7%となっています。



問 産院退院後から産後2か月までの時期にあつたらよかった、利用すればよかったと思う支援は何でしたか。【就学前：問37】

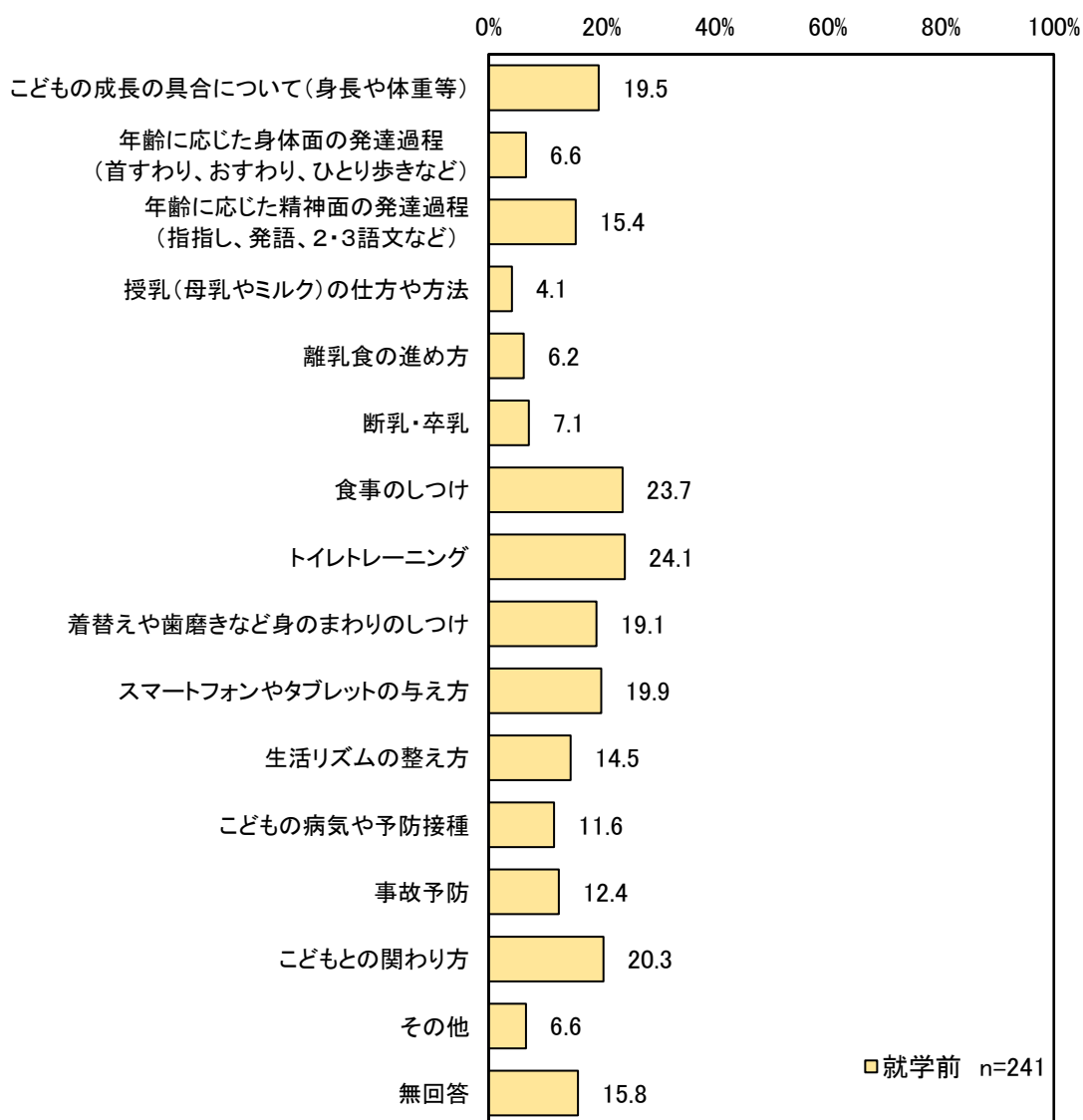
「特にない」が53.1%で最も多く、次いで「産後ケア事業訪問型」が14.1%、「上の子の一時保育（市）」が9.5%、「クリニックや助産所等の母乳外来や母乳マッサージ」が9.1%、「ファミリー・サポート・センター」が8.3%となっています。



(10) 成長発達・育児で困っていること（就学前のみ）

問 お子さんの成長発達・育児のことで、現時点で困っていることは何ですか。【就学前：問38】

「トイレトレーニング」が24.1%で最も多く、次いで「食事のしつけ」が23.7%、「こどもとの関わり方」が20.3%、「スマートフォンやタブレットの与え方」が19.9%、「こどもの成長の具合について（身長や体重等）」が19.5%となっています。



(11) 学校がない日について (小学生のみ)

問 お子さんの学校がない日の平均的な起床時間は何時何分頃ですか。

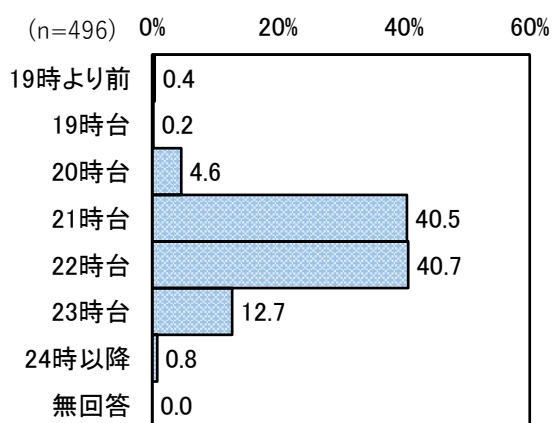
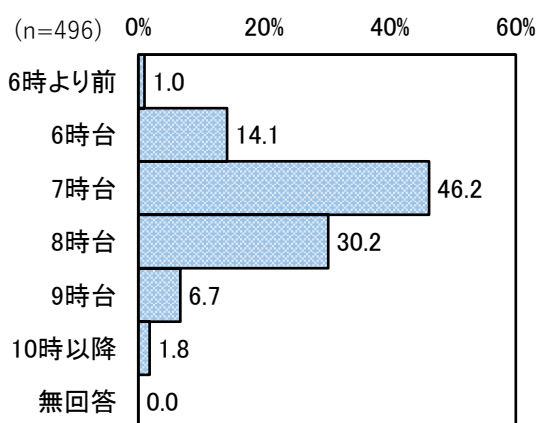
お子さんの学校がない日の平均的な就寝時間は何時何分頃ですか。【就学前：問20(1)】

起床時間は、「7時台」が46.2%で最も多く、次いで「8時台」が30.2%、「6時台」が14.1%、「9時台」が6.7%、「10時以降」が1.8%となっています。

就寝時間は、「22時台」が40.7%で最も多く、次いで「21時台」が40.5%、「23時台」が12.7%、「20時台」が4.6%、「24時以降」が0.8%となっています。

○起床時間

○就寝時間



(12) 学校がある日について (小学生のみ)

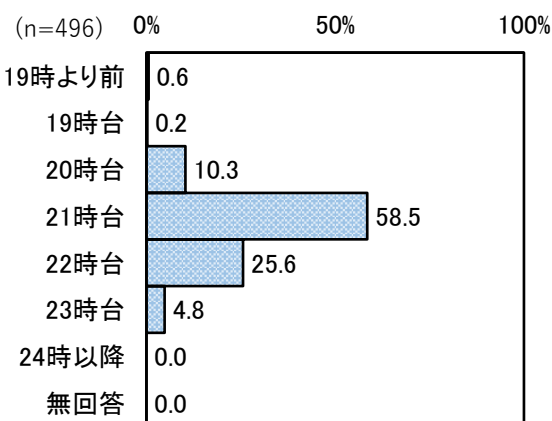
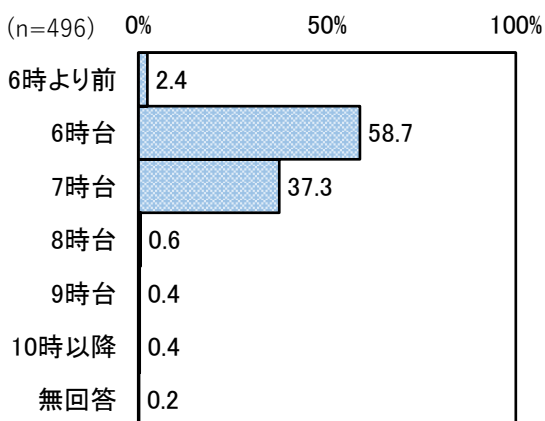
問 お子さんの学校がある日の平均的な起床時間は何時何分頃ですか。
 お子さんの学校がある日の平均的な就寝時間は何時何分頃ですか。【就学前：問20(2)】

起床時間は、「6時台」が58.7%で最も多く、次いで「7時台」が37.3%、「6時より前」が2.4%、「8時台」が0.6%、「9時台」が0.4%となっています。

就寝時間は、「21時台」が58.5%で最も多く、次いで「22時台」が25.6%、「20時台」が10.3%、「23時台」が4.8%、「19時より前」が0.6%となっています。

○起床時間

○就寝時間

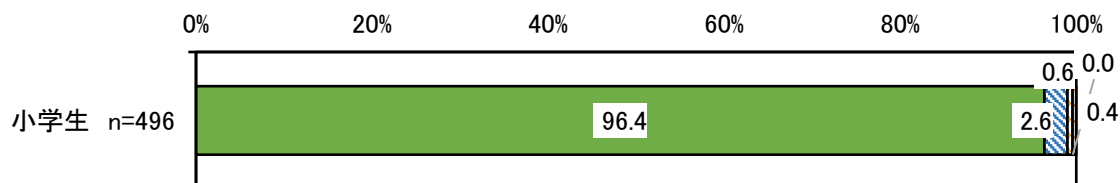


(13) 子どもと家族の会話について

問 お子さんは、先週、どの程度ご家族の方と会話をしましたか。【小学生：問21】

「毎日会話していた」が96.4%で最も多く、次いで「ときどき会話していた」が2.6%、「ほとんど会話はなかった」が0.6%となっています。

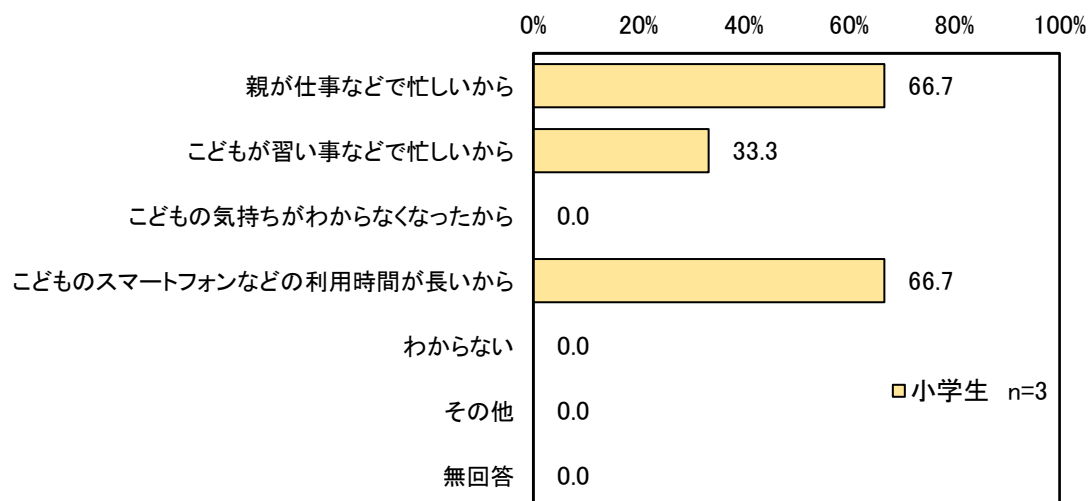
■ 毎日会話していた ■ ときどき会話していた ■ ほとんど会話はなかった
 ■ まったく会話がなかった ■ 無回答



問21で「3.」または「4.」を選んだ方にお尋ねします。

問 ほとんど又はまったく会話がなかった理由は何ですか。【小学生：問21-1】

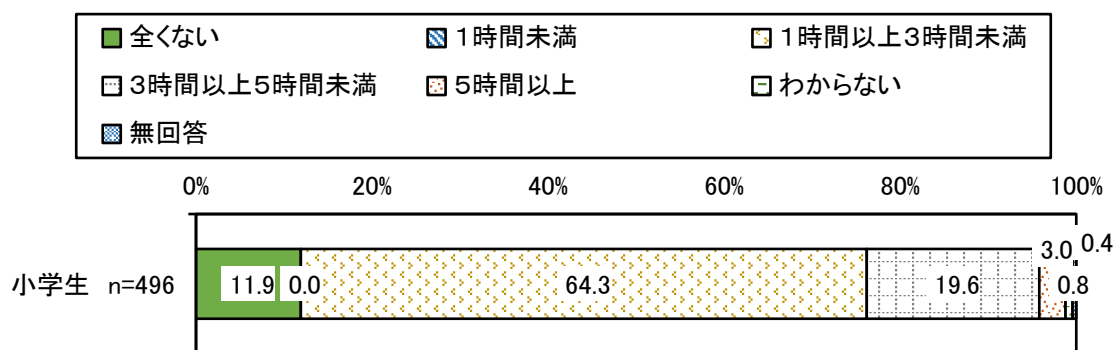
「親が仕事などで忙しいから」が66.7%と「こどものスマートフォンなどの利用時間が長いから」が66.7%で最も多く、次いで「こどもが習い事などで忙しいから」が33.3%となっています。



問 お子さんが、テレビやインターネット上の動画サイト等を見る時間は1日どのくらいですか。

【小学生：問22】

「1時間以上3時間未満」が64.3%で最も多く、次いで「3時間以上5時間未満」が19.6%、「全くない」が11.9%、「5時間以上」が3.0%となっています。



第3章 自由記述

1 就学前児童

内 容
市の主催の水泳教室やトランポリンなどの体育教室があれば、また色々な教室あれば
<p>○ 0.1.2 歳児の保育園の利用料が高すぎます。共働き世帯にとって保育園は欠かせない場ではありますが、利用料が高すぎて、何のために働いているのかよくわからなくなります。生活のために働いても自分の給料の 4 分の 1 以上が保育料になり、子育てや教育に充てる金額が十分に確保できません。0.1.2 歳児も保育料の無償化、もしくは減額等していただけたらと思います。</p> <p>○ 市内の公園や遊ぶ施設を増やして欲しいです。公園も徒歩圏内にはなく、車で行くしかないですが、時期によっては駐車場もいっぱい遊ぶことができません。また、雨天の際に遊べる施設がなく、そういった施設があればいいなと感じます。</p>
<p>ファミサポは一般の人がいくら教育を受けていても、その人の家が衛生的かもわからないし、不安がある。私は、職場復帰が近づいたとき、空港の仕事で早朝出勤だったのですが、保育園がまだ預けられない時間の出勤をお願いされたのですが、ファミサポを使ったらと言われましたが、私にはそれができず、選択肢がなくなり、退職せざるを得ませんでした。もっと気軽に預けられるところが欲しい。あと、幼児期は発熱がやっぱり多いし、急なお休みももらえる職場の雰囲気があるところや、子どもの長期休みにも休める職場が欲しいなあとと思います。自分のことしか考えてないのはわかっていますが、できるだけ子どもと一緒にいてあげたく、でも働く場所も欲しい、それが切なる親の願いです。</p>
<p>○ 他の市が導入しているミルクやおむつの購入クーポン券や、出産祝金などもっと子育てに力をいれてもらいたい。ミルク、おむつの経済的負担がとても大きいです。</p> <p>○ 子供との時間を 1 番大切にしたい時期に夫婦共に家計のためにフルタイムで仕事をしないといけないことが辛いです。育休中どんどん手当が減ってしまうのに、子どもにかかる費用は増えていきます。家庭の収入関係なく経済的負担がかからないようにしてほしいです。</p> <p>○ 今年他の市から引っ越しをしてきた者ですが、知多市のゴミ袋は値段が高すぎます。今後東海市のゴミも知多市が処理するのに東海市はゴミ袋がある程度無料でもらえるにもかかわらず知多市は 10 枚で 500 円もかかります。引っ越してきた身からしますとまず値段にびっくりしましたし、とても経済的負担が大きいです。早急に改善してほしいです。プラスチックゴミも全部燃えるゴミに入れてしまっているのでしょうか。プラスチックのゴミの回収日もないし、専用の袋もないのでとても分かりにくいです。共働き夫婦の場合分別して地域の回収の日に合わせて持って行くなど絶対できません。休日を使ってゴミ出しをまとめてしないといけない状態で忙しいのにとっても大変です。</p>
<p>認定こども園を利用しているが、行事の直前まで時間などの詳細が分からず仕事の休みが取りにくい状況や、就労している保護者には困難な保護者組織の運営方法など、認定こども園になっているにもかかわらず、まだ幼稚園のような運営をしていることに強い違和感を感じている。</p>

遊具がある子供を連れて遊べる施設があるとありがたい。イオンなど子連れでも買い物して遊べるショッピングモールがあるとありがたい。

○ 長期休暇に就労を理由に不定期に子どもを預かってくれる施設、場所があるとよいです。また、理由や回数を問わず、預けられる場所がほしいです。

○ 子育て支援に関して活動を行なっている市内の団体に対して、市が把握して認めて協力していくことも必要だと思います。教育、保育に関して、皆同じではなく、多様な選択肢を認めて、家庭の方針に合わせ自由に選択できるように、さまざまな団体を支援したり、協力し活動が増えていくといいと思います。

○ 不登校への対応として、子どもが居られる居場所作りも大切だと思います。どんな子どもも生き生きと過ごせるように、また親も安心できるように市の支援を充実していったらいいです。

○ 多様性を認め合う教育、保育環境であってほしいと思います。最後に、アンケートに関してですが、10分で終わる内容ではなく、タイムアウトで何度も消えたりして時間がとてもかかりました。もう少しシステムに工夫が必要だと感じました。

土日・祝日に気軽に預けられる施設が欲しい。土日祝に仕事が休みである親ばかりではないと思う。

○ 保育施設や学校など、子どもが日中に過ごす施設の安全性を高めたいです。子どもが被害に遭う事件が多く、預けること自体に不安を感じています。保育士や学校教員の人員についても、安全性がしっかりと確保できる人員と人材の確保をお願いしたいです。

○ 市内に子どもが遊べる施設が少ないと感じます。平日は親子ひろばなど利用できますが、土日祝に子どもが安心して遊べる施設が有料でも良いのとありがたいです。

○ シッターや家事代行などを利用する際に補助金などがあるとありがたいです。

○ 他自治体で取り組みが始まっているように、大学の学費補助制度なども導入を検討していただきたいです。

○ 保育園の支援級で、普通クラスの子より預ける時間の短い中での就労先を見つけるのが困難。もう少し配慮してほしい。

○ 知多市内での子供の遊べる施設を増やしてほしい。親子広場は赤ちゃん対象のかんじで、それ以上になった時の遊び場がほしい。

保育園の育休退園制度、子供医療費の無料化対象、学童の費用無償化、不妊治療や妊婦健診の補助対象、など様々な子育て支援制度の至る点において近隣の市町村の方が手厚いため、周囲の若い夫婦や子育て世帯は皆東海市や大府市で家を建てている。知多市は交通の便や立地などの条件は悪くないが、子育ての支援が手薄なため子育てしにくい町のイメージがある。子育て支援政策については近隣の市町村と足並みを揃えて欲しい。

○ 公園について 居住している場所から歩いていける公園が複数あるが、草が遊具近くまで鬱蒼としていて手入れがされておらず利用したいと思う環境ではない。木の手入れもされておらず暗く安心して利用できる環境ではない。利用している方もあまり見かけないので、小さい公園が点在しているのも良いかもしれないが少し大きめの公園に統合して人の目がある環境の方が安心して利用出来る。土地柄坂が多いのは十分分かってはいますが、ベビーカーで入れる様な整地がされておらず側溝の蓋もズレていたり歩きにくいし走りにくい。公園なのに階段が多くベビ

一カーを利用しない前提の人が利用するのかと考えてしまう。公園に関してどこも同じ様な環境を見て、この地域で子育てするのは嫌だと思っています。

○ 保育園について ようやく使用したオムツを持ち帰らなくて良い環境になったが、まだまだ通園するのに大量の荷物を持参している状況を何とかして欲しいです。布団も一つの事例ですが、毎週持参したら週末持ち帰るを雨の日も子供2人分や3人分両手に抱え子どもを連れている状況です。他の園では園の布団を利用しているところもある様ですが、園によりバラバラな環境なのも整備して欲しいですし、個人の布団が良い方は持参するという選択性を取り入れて頂きたい。食事用のエプロンもタオルで作成しないといけないのも手間と時間が掛かる一つです。子ども自身に手が掛かる上にまた作成する時間も必要となると、親の休みはどこにあるのでしょうか？入園前や進級直後の準備物品にティッシュ2箱や雑巾などを準備とありますし、汚染物が出た場合に園のビニール袋1枚使用したら次の日には物々交換で返却しないといけない。このような消耗品に関しては年間の雑費を徴収するなどの対応とされると有難い。

○ 園庭の雑草を手入れするのに保護者を利用するのは止めて欲しい。共働きで時間の無い中草むしりの為に帰る時間が遅くなったり早く行って草むしりしたりと何故？と思う事がある。環境の整備は市の事業であり保護者が子どもの為に早く帰る環境を作れるようにしてほしい。このような場所にシルバー派遣などを活用して頂きたい。保育士さんに関しては、とても良くしてくれているので感謝している。大変な仕事ながら笑顔で対応してくれてとても素敵な方々です。時々ニュースになる様な虐待が心配ですがその辺の安全面の不安をどの様に解消するかは聞いてみたいです。

○ 医療費について 近隣では高校生まで無償化が進む中、知多市は入院費無償化となっていると思います。入院をする事など減多に無くこれが知多市独自の子育て支援を実践している様には思えません。知多市独自の子育て支援の特徴もなく何が魅力で子育て出来る環境かも不明です。

○ 性教育について 年少になると性別の区別が付く頃になるので、この時期から性教育の導入を考えてもらいたい。人手が無ければ外部委託で産婦人科医師や助産師に依頼し質の担保に繋がって欲しい。

○ 給食費無償化 色々な手当金を支給されるが、保護者の金融機関に入金されてしまうので子どもの為に運用出来ているか不明確。その為、各園や学校では必ず給食があるなら誰でも平等に食事が取れ、経済的に厳しい方も子供には温かい食事が必ず提供される。知多市が話題になる様な子育て支援を実施される事を望みます。

障害児を育てており、やまもも園に通園しています。フルタイムで仕事をしていますが、子育てと仕事の両立が難しいです。通常発達児と同じ時間預かってくれる施設が増えて欲しいです。小学生なり、毎日週5日預かってもらえるデイがあるのか心配です。特に長期休暇の際は、開始が遅くなるデイがほとんどなので、始業に間に合わないかもしれません。上の子は学童ですので開始時間が早くそういう心配がないです。仕事は辞めたくないですが、預かり場所がないかもしれません。本当に困っています。

○ 3歳未満の保育園の退園制度を見直してほしい。産後に育休を取得する場合でも引き続き在園できるようにしてほしい。

○ 公園の整備。遊具が1、2こだけの場所が多く、遊びにくい。

<p>育休退園を無くし、上の子と同じ保育園に第二子以降も優先的に預けれる制度を作ってほしい。</p> <p>旭公園は散歩するのに程よい大きさで、遊具も充実しているので、子どもの遊び場としてすごく良い公園だと思う。ただ、室内で遊べる施設が全くない。親子ひろばも楽しいが、おもちゃが少し置いてあるだけなので、もう少し体を動かせる遊具が欲しい。有料でも良いので、全天候型の遊ぶ施設が欲しい。</p>
<p>全天候対応の室内で遊べる遊び場のようなものがあると嬉しいです。親子ひろばも利用していますが、もっと大規模なものを希望します。</p>
<p>土日、祝日に仕事の場合、預けれない。普段預けてないところをお願いするのは子供の負担が心配で預けにくい。</p>
<p>子どもが3歳未満の時、育児がどうしても辛い時に、リフレッシュで保育園に1日預けようと思ったが、たった1日なのに必要な持ち物が布団だのオムツ入れるバケツだの手作りエプロンだの...その準備のことを考えたら結局預けるのあきらめた。たった1日のことなのに...あの時の絶望感は忘れないと思う。</p>
<p>各小学校区ごとに児童館がほしい。</p>
<p>ひとり親世帯の支援を充実させてほしい もっと当事者やその子供たちの声を聞いてほしい 市が運営してできる体操教室などを増やしてほしい。 習い事の援助など。</p>
<p>一番上は11歳 二番目7歳 三、四番目(双子)5歳 五番目2歳のフルタイムで働く母です。双子出産時、上のお兄ちゃんが未満児保育中のため途中退園させられ、新生児を2人1日合計24回の授乳をしながらお兄ちゃんの世話をしていました。ほぼ不眠不休のままあっという間に1年が経ってしまった事を覚えています。育児は仕事より非常に大変で重労働です。市の一時保育は今助けて欲しいに対応できません。事前に何日か前から予約し、空きがあれば、、日々忙しい中でわざわざ申し込もうとも思いませんでした。当時非常にお金がかかりましたが岡田にある無認可保育園のひよっこパークを利用しました。当日でもとても臨機応変に対応していただきたくさん心も身体も助けて頂きました。ああいった事業をされてる園にもっと市は支援して頂きたいです。気軽に安心して預けれる事が大切なのです。そして、最も子育てに重要なのは母親のメンタルです。サポートに欠かせないのは市ではなくパートナーです。父親は子供に目を向けるのではなく母親にしっかり愛情を注ぎ母親を通じて子供に愛を注ぐ事が非常に大切です。母親と子供は信じられなぐらいの絆で結ばれています。心も身体も精神的に母親がリラックスして幸せな感情は子育てにも影響します。幸せな母親は子供達を幸せにします。父親の大きな愛情こそ子育て充実に関ると私も主人も考えています。母子手帳交付の時に父親参加必須でこれから家族を持つ男性にお伝えして頂きたいです。男性は本当の子育てサポートの意味を知るべきです。我が家は、5人子供が居て私がフルタイムで働けるのは父親のこういった考えが真にある事が子育て充実に関っています。</p>
<p>祝日勤務や子どもが病気の時に預け先に困っている。病児保育はあるが、時間が仕事に間に合わない、人数制限で預けられるかわからないなど不便もある。</p>
<p>下の子が生まれた時に、上の子をまだ幼稚園に預けれる年齢でなかった時に困りました。市の登録制の支援を頼もうとしましたが、お値段的に高く、あきらめました。</p>

<p>リフレッシュ目的の一時保育の利用日数が少なすぎる。その割に手続き、用意するものも多いので利用する気になれないです。</p>
<p>まだ産まれて1年しか経っていないのにもう母子離れて職場復帰をしなくてはいけないことがとてもストレスに感じています。まだまだ赤ちゃん、母としては初めて歩いた瞬間や話す瞬間を誰よりも喜んであげたいし見守りたいです。経済的に仕事を辞めるわけにも行かず育休延長（無休でいいので）できる環境ができること、また在宅勤務により少しでも子供と一緒にいれる時間を増やせることを強く望みます</p>
<p>○ 一時保育、病児保育の拡充 気軽に預けられる環境がほしい。一時保育に関しては、1時間単位で預けられるような保育施設が欲しい。土日も可能だとなお嬉しいです。認可保育園の一時保育は、予約1ヶ月前でリフレッシュ1日と制限があって利用しにくい。病児保育も、市民病院だけは利用しにくいです。</p> <p>○ 育休退園 現在はどうか分かりませんが、当時下の子の育休中、未満時の上の子が育休退園でした。東海市は改正されているに…。気軽に預けられる環境もない上に、1番力を借りたい時にとても辛かったです。</p> <p>○ 不適切保育 現在ニュースで話題に上がる事が多いですが、我が子の園は大丈夫かと不安になります。以前、市内の民営の保育所を利用していた際に普通では考えられない引っ掻き傷を先生から子供が受けました。説明も到底納得の出来るものでもなく不信感しかなかったです。今の園を信用していないわけではないですが、身近に経験しているからこそ、市にも調査や対策をして頂けると嬉しいです。</p> <p>○ 園の老朽化 どの園もハード面にかなりの老朽化を感じます。予算等の理由は重々承知ですが…大府市はどの園も綺麗でとても魅力的な作りです。</p> <p>○ 遊べる場所の整備 公園の遊具はどの公園も古いように感じます。草もタバコの吸い殻も多い…。また屋内で遊ばれる環境も欲しいです。</p> <p>○ 親子ひろば なんとなく居心地が悪いです…。育休中行くところがないのでよく利用はしていましたが、精神的に大変疲れて帰ってきます。</p> <p>○ 相談したい事、話したい事はあったはずですがどうも話せるような環境ではなく、見張られてる？子育てを否定されてる？ような感じを受けました。場所のボランティアさんによるのかもかもしれませんが…。以前東海市に住んでいた際は、支援センターやイベントを通してお友達が出来たりしました。知多市ではまったくなく…。子供を通してですが、ママ同士の交流だったり、リフレッシュだったりというママをターゲットとしたイベントが多かったように思います。子供ターゲットもそれはそれでいいですが、知多市もママ向けが充実しているともっと育休中楽しめたかなと感じました。他の市での子育て経験や、他の市での子育て支援に関わることがあるのでどうしても比較はしてしましますが、知多市が子育てしやすい環境になってくれるととても嬉しいです。</p>
<p>保育園の先生が働きやすい環境を作って（給料、人数、休日等）ストレスを減らして欲しい。先生1人に対して保育できる子供の人数は、何十年も変わってないようなので、市で独自に動いてもらえないのでしょうか？先生が働きやすい環境にあることで、子供も充実すると思う。一部先</p>

<p>生から無視されたり相手にされてない子供が不憫でならない。ストレス溜まってるとのかなと思います。</p>
<p>2人目が欲しいと考えていますが、上の子が未満児の場合、保育園を退園になってしまうため、自分の年齢もあり諦めています。周りにサポートしてくれる家族や友人がいない人にとっては、産後上の子と新生児を世話しながら、家事、掃除をして、自分の食事・睡眠をとるのは困難です。またその様な状態で、保育園のように上の子の発達に十分な遊びをする事は不可能に近いです。上の子の健康的な発達のためにも、未満児の保育園退園をなくしてほしいです。</p>
<p>○ 妊娠前に風疹の予防接種を無料で受けられるようにしてほしい。 ○ 2人目以降を妊娠した際、保育園の未満児退園をなくしてほしい。</p>
<p>知多半島にも「夢みる小学校」を設立してほしいです。何らかの理由で公立の小学校に行けなくなった場合、利用したいです。家でも学校でもない子どもが居心地良く過ごせる居場所づくりなど。</p>
<p>病児保育が使いにくい。常滑の瀧田医院の病児保育のように使いやすくしてほしい。</p>
<p>子どもが体調を崩したときに、一時預かりできる施設があったり、気軽にお休みをとることのできる制度があったりするとよいと思う。仕事上なかなか休みにくい雰囲気のため、一時的に預かってもらうことができると便利。病児保育は、人数が少ないのと、事前に病院に行くことが必須であるため、急な体調不良により、保育園を早退した時などは利用がしにくい。できれば、預けるのではなく自分が診てあげたいと思う。しかし、年間に子の看護休暇として取れる時間が5日分しかない。実際体調を崩したときは、解熱後も様子を見て1日休ませるなどの措置をとることが多い。未満児や幼児は体調を崩しやすく、長引くことが多い。子育てしやすい環境作りをさらに進めていってもらえると嬉しい。</p>
<p>子供の年齢が離れている、(上の子との差)に、関わらず制度を充実させてほしい。</p>
<p>色々な事業・支援があるであろうことは分かっていたが、実際は毎日子育てで手一杯だったし疲弊していて色々な支援を探そう・受けようという気にならなかった。現在も日々の生活の中で時々手に負えない・育児が大変だと感じる時はあるが「常に」ではないのでそこまで必死になって利用したいわけではないため、結局利用せず、日によってストレス度合いが違う。</p>
<p>公園の整備を充実してほしい。</p>
<p>中学生と赤ちゃんのふれあいというイベントがあり子供が参加する事に喜んでます。小さい子と関わる体験が将来どこかで実践できるのではと考えます。しかし、学年全員ではなく代表のクラスだけなので全員が関わるといいなと思います。</p>
<p>屋内遊具施設を充実して欲しい。</p>
<p>アンケートで年間何日という問いが多いが幅が広すぎて答えにくい、もっとマクロな範囲の質問にして欲しい。アンケートが長い</p>
<p>長男には発達障害があり、小さな頃から育てにくい子ながら自分なりに頑張って子育てをしてきました。第二子が生まれた時、日々の痲痺に加えて赤ちゃん返りも酷くなり、下の子の夜泣き対応に毎日フラフラで気持ちの余裕も無くなり長男にキツく当たることが多くなった為、このままではだめだと思い保健センターに相談しました。そこでは話を聞いてくれたものの、それは虐待だと咎められ、別部屋で説教され大変惨めで辛い思いをしました。数ヶ月後には保健センターか</p>

<p>ら「もうそのような（虐待行為）対応はお子さんにされてないですよ？」と電話まであり、なんで保健センターなんか相談をしてしまったんだろうと自分を責めしばらく塞ぎ込みました。子育てに悩みを抱えるお母さんたちはまずは保健センターに相談されると思います。気軽にお母さんが話を聞いてもらえて相談ができ、マニュアル通りの対応ではなくお母さんのSOSにも気づき寄り添った対応をしてくれる場所ができることを心から願います。</p>
<p>医療費を高校生も無償化にしてください。</p>
<p>近くに頼れる人がおらず、土日祝日に体調を崩したり困ったことがあるとファミリーサポートや子育て支援センターもあいてないので利用相談ができなくてとても困る。</p>
<p>知多市に越してきて、親子ひろばという環境に凄く助けられました。お友達ができたり、支援員の方とのコミュニケーションで息抜きができたり。地域にそれぞれあるので、同じ年齢の子がいると小学校が同じかな？と話しかけるきっかけを作りやすく、自分も積極的に慣れました。ただ、室内用の小さい子向け遊具が多く2歳以降は体力を発散しきれず。東浦の児童館や公園などに行く機会のが増えてしまいました。室内でも滑り台や、ごーごーで遊べたりともう少し入園前の子どもも楽しめる遊具が増えたらいいなと感じていました。</p>
<p>八幡小学校に上の娘が通ってます。体育館シューズの指定を無くしてください。サイズの作りが細くないのでなかなかサイズが合わないですし、足に全然良くない造りだと感じます。そして買い替えの手間がかかります。指定のままならどこでも買えるようにしてください。（指定の店に行かないといけないのは不便です）</p>
<p>保育園、学童ともに、あと30分でも利用時間が延長されると助かります。19時までですと、フルタイムの方は、ほぼノー残業でないとお迎えには間に合わないのではないのでしょうか。ほとんどの家庭が、母親が仕事を調整しており、女性活躍を本当に国や自治体が考えているのか疑問です。子育てをしても、仕事で活躍できるように、自治体にも仕組みを検討していただきたいです。</p>
<p>病児保育を充実させてほしい遊び場が少ない、新田地区は歩いていける遊び場がない、休日も利用できる施設を増やしてほしい、公共施設はトイレが古いところも多く利用しにくい</p>
<p>当事者の休みを推奨してばかりで、代わりに入る人への配慮が全くない。事業所側に人的補償や補助金を与えるべきだ。今の若い世代は、休む権利を行使し、休める環境が進んだ。しかし、休まれる側の補償は何もなく、人手不足で残業がさらに増えている。行政はこのことを考えていないのか？このままでよいのか？早急な人的支援や補助金などはないのか？片方ばかりよくても両輪が揃わなければ、子育て事業の成功とはいえない。もし、このままの状態が続き、休む権利が当たり前だと思ってる世代が管理職になれば、さらに社会が疲弊することは目に見えている。</p>
<p>○ 子ども服や靴などを購入できるお店が少ないと思います。ほとんど市外へ行って不便です。イオンモールほどではなくても、リソラ大府くらいの規模と内容のショッピングモールを誘致してもらえるととても助かります。</p> <p>○ 子育て支援をしている人や団体への助成を充実させてほしいです。以前、声楽家のコンサートへ家族で行った時、子育て世代がなかなかコンサートへ来れないので、その方は子ども同伴OKのコンサートを度々行っているというお話でした。子どもが一緒なので、やはり純粋に楽しむことはできませんが、それでも機会が与えられたことが本当に嬉しかったです。入場料は大人のみ</p>

<p>で、子どもは無料でした。また、あるホテルではキッズクラブに入会（1,000円）すれば、1年間レストランのbuffetが子どもは無料で大人は20%OFFという優待内容でした。子どもや子育て中の人への支援も必要ですが、その支援活動をしてくれる人や団体・企業等への助成が充実すると、町や社会全体でもっと子育て支援が活発になると思います。</p> <p>○ 親子トイレを設置してほしいです。男の子の母親なので、小学校へ上がったなら女性トイレと一緒に連れて行けず、自分が利用する時に、子どもだけを外に待たせなくてはいけなくなるのがとても不安です。</p>
<p>保育所、放課後児童クラブは月15日以上就労がなければ入所出来ません。週3日の勤務も就労と認めて欲しいです。父親が交代勤務で土日も居ないので、フルタイムで働くと通院も家の用事をするのも白髪を染める事すらも出来ません。幼稚園は長期休暇があり、その期間も週3日も休む事は出来ないのも無認可保育所に高額な保育料を払って預けなければなりません。長期休暇の時は保育料が給与を上回ります。子供を産み、フルタイムで働くか子育てしてるかでないと認めてもらえない社会が辛いです。子育てが辛すぎて子供を3人持ちたい希望は無くなりました。働き方にグラデーションを持たせても子育て支援してくれる制度を切望します。</p>
<p>里帰り出産だったので産後外来を近くの産院で利用できず、母乳相談のために半田まで通いました。市内に桶谷式などの信頼できる母乳相談室があったらいいのと思いました。図書館や公園は大府や安城など近隣都市に出かけてしまっていますが、知多市にも魅力的な図書館や公園や親子で楽しめる遊び場ができると、子育てがもっと楽しくなると思います。</p>
<p>トイレトレーニング中に失敗した時の着替えやまだパンツやズボンが脱がないと用をたせない時にフィティングボードがあると助かると思っていました。折りたたみ式であれば使わない人には邪魔にならないし、主に一緒にトイレへ行く母の負担軽減になると思うのでぜひ設置してほしいです。</p>
<p>保育の面で知多市は幼稚園やこども園が少なく、保育園選びに選択肢が少なくなってしまう、気になっても雰囲気合わなく選択外になってしまうと選べる数が他の市よりも少ないように感じます。オムツがビニール袋に入れて捨てれることをゴミに関する資料を見つけるまでは知多市に住み続けていても知らなかったのも教室や検診等で発信していくと分かりやすく、お母さんたちのゴミにかかる負担も減るのではないかと思います。知らなかった為、生まれたばかりでオムツの量が多くゴミ袋ほとんどオムツで埋まってしまい、ゴミ袋も安い物ではないので沢山消費をずっとしていたので早く一番知りたかったなと思いました。</p>
<p>質問が多すぎる</p>
<p>知多市に引っ越して来て、本当に住みにくいと思った。様々なことが遅れている気がする。特に子供を育てるには色々不便だと思った。やはり他の市と比べてしまう。市内に保育園も少なく、今の時代共働きが当たり前になってきたのにも関わらず日曜に預かれる保育園が一つしかないこと。また高校は市内に一つしかない。もっと子育てをしやすい市にしていくべきだと思う。知多市に引っ越して来てとても辛いです。</p>
<p>体調不良の時は高熱の場合が多く、病児保育が全く使えない 利用しようにも遠くて、出勤時間に間に合わない 体裁だけ整えている感がすごい 寄り添う姿勢は全く見られない</p>

<p>知多市に住んでいてよかったと思えるような子育て支援があるとより良いかと思います。せっかく住んでいるのに何も得られるものがないのであれば残念としか言いようがありません。自分も利用しているものは多々ありますが、さらに高みを目指していただけるのであれば、子育てしていく親たちも知多市に住んでいて良かったと思えるのではないかと思います。</p>
<p>支援センターには大変お世話になっています。先生、スタッフの方の人事異動はなるべくないことを望みます。個人情報で難しいこともあるかと思いますが、人事異動表のようなものが必要な親だけでいいので見られると嬉しいです(QRコードで広報にのせるとか)</p>
<p>金額面の免除、控除、給付金などの制度の充実。家から近い希望園への入園。刈谷市や碧南市のような小さな遊園地でもあり大きな公園のような施設の配備。大府市のような子育てしやすい街の開拓。東海市のような妊娠中、検診費以外でかかった費用に対する控除。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○ 保育園の入所や学童保育の条件が厳しい ○ 週3や短時間働く場合でもせめて仕事の時間だけは預かってもらえるようにしてほしい ○ 特に平日は問題ないが夏休みだけ学童保育に入れられるかが心配 ○ 調べても利用の条件や空き状況などがネットではわからない
<p>発達障害の、受け口をもっと分かりやすく、また、相談しやすい環境がほしい。切に願います</p>
<p>高校3年生までの医療費無料、おむつ・ミルク・お尻拭きなど物資の支援、給食費無料化などの支援。子どもをもう1人産みたいと思っても物価は上がっていくのに給料はあがらないため日々の生活が厳しく現実的に難しい。とにかくお金が欲しい。</p>
<p>おむつ等の支援金など、子育てしていく上で、必須な出費に対する支援があると助かったと思います。子供が健康的、衛生的に育つ為に必須である物資の供給サービスなどがあると経済的に安心して子育てができる。・もっといろんな施設で子供用のトイレが増えるとありがたい。</p>
<p>東海市のように、放課後児童クラブの利用を無料にして欲しい。就労時間の縛りをやめてほしい。</p>
<p>歩いて行ける公園が少ない、あっても遊具がほとんどないし、草が生い茂っている。上の子も下の子もそれぞれが一緒に遊べる公園がない。東海市の大池公園や半田市の運動公園のようなところが近くに欲しいです。</p>
<p>小、中学校が無償化とはいえ毎月それなりにお金はかかっている。保育園も年少からしか無償化されないから0歳から2歳までの保育料がなかなか家計の痛手。子供を育てやすい環境ではないと思う。</p>
<p>放課後児童クラブの利用料が高く、パートで昼から夕方まで出ているので来年度から2人預けると15000円、夏休みなど長期休みになればかなりの高額になり、何のために働いているのかわかりません。高すぎます。主人の収入だけでは少しの余裕もないため辞められません。子供が病気になった時仕事を休まなければならないので、仕事での責任を持たずパートで働いています。保育は無償化なのになぜ放課後児童クラブは高額なんですか？</p>
<p>兵庫県明石市が素晴らしいと思いました。★こども医療費 無料化 高校3年生まで ★第二子以降の保育料完全無料化 保育園、幼稚園 兄妹姉妹の年齢も関係なし 親の収入も関係なし ★0才児の見守り訪問 オムツの定期便 お届け品3000円相当 ★小、中学校の給食費無償化 所得制限なし ★市内の公共施設 入場料無償化 ★こども食堂の増設 ★病児保育 ★幼稚園保育園の副食費無料 ここからは私があつたらいいなと思うことです。</p>

○ 雨の日でも子どもたちが思いっきり遊べる施設があるといいと思いました。0歳から小学6年生までが遊べて、集まれるところがあるといいと思いました。親御さんが土日仕事のこと子どもたちも多いと思います。その子たちの寂しい気持ちを少しでもなくしてあげたいです。

○ また、その施設で出会ったママさん通しで子育ての悩みや不安をたくさん話してほしいです。一人で子育てしていると、時折孤独に押しつぶされそうです。可愛い子どもなのに、たくさん怒ってしまう自分が嫌になります。

○ 女性への支援も思います。生理用ナプキンの無料配布毎月の月経に掛かる金額を支援してほしいです。

○ 公園の遊具の増設 近所の公園には滑り台とブランコがある公園が3つあります。とってもありがたいです。また幼児が遊べるような遊具があると助かります。公園への防犯カメラ設置も検討していただくと安心です。

○ 小学校での防犯ブザーの配布 行ってきます！と元気に出ていったらただいま！と元気よく帰ってきてほしいです。何かあってからでは手遅れです。

色々と偉そうなことを書き述べてしまいましたが、目を通していただくと幸いです。子どもたちの安心と安全を強く願っています。

我が家は3人目が生まれ、来年から保育園に入所予定です。3人目は、保育料が無料だと思っていましたが、年収よるとなっていたので驚きました。働きたいのに、保育料は高い。1歳から入所しないと中々希望の園に入ることが難しいという現実があるため本当は3歳まで一緒にいたいと思う気持ちは殺して高い保育料を払い働く予定です。未満児の保育料、学童の費用3人分負担は大きいです。それに長期休暇の学童はお弁当になります。かなりの負担なので、昼食やおやつが出るよう変われば良いなと思います。3人目以降の保育料が全員無料であれば4人目も考えたかったです。子育て支援の充実している市に移住したい方たくさんおられると思います。知多市が充実している市と思われる地域になれば良いなと思います。

知多市は子育てしづらい町と有名です。手当が少ない割に保育料が高い ※未満児2人で約9万払ってました アピタ、イオン、リソラのような子供が遊べる施設がない。(室内遊び場やフードコート) あってもイトヨで小さい子が遊べる場所はない。雨の日に遊べる場所がない。小学1年の壁にぶち当たりその壁を越えれない。両親共にフル勤務で頼れる人が近くにいない場合はどうすればいいか。日常的なことなので〇〇サポートなどは力にならない。コパンの小学校へのお迎え、コパンまでの送迎を知多市地区の小学校すべてで対応してほしい。それがあれば共働きもこなせる。 よろしくお願い致します。

育休中も3歳未満を保育園に入所できるようにしてほしい。上の子たちの世話をしながら、赤ちゃんを見るなんて到底無理。きつい。預けれないことを知り、知多市に住まなければよかったと心から思った。

知多市には児童館が一つしかありません。小学生が安心してあそぶことができる、児童館が地域ごとにあるとよいです。

○2人目出産後、未満児の保育園退園制度廃止 ・待機児童を無くす ・子供に対するお金の支援 ・市役所職員の対応の改善

<p>教育課や都市整備課にも相談しましたが（どうにもならず）地域的に子どもが年々減り続け小学校は学年に20名も居ない事が続いています。来年度入学しますが、近くには同学年がおらず学年下校の際にはほぼ一人きりで大変心配です。またクラスの男女比も2:8から3:7（逆もあり）など教育的にもですが学校運営的にもどうなんだろう？とこの数年間ずーっと疑問です。学区を増やすとか変えるとかそういう対策も無いですし、地域的に見捨てられた、放置されていると感じながら日々暮らしています。</p>
<p>増税、物価高騰、クリニックの便乗値上げなどお金のかかる事ばかりで現状の児童手当では十分ではないし、もっと支給面を手厚くして欲しい</p>
<p>○ 知多市は保育園の預かり時間が長くてありがたい。支援センターや児童館にも、外で遊ぶような室内用遊具や砂場等、就園前、就園後の子ども遊べるものが欲しい。あと、土曜日もやって欲しい。小さな公園の遊具が古いので新しくして欲しい。 ○ 支援センターの親子広場で小さな幼児を預かってくれるファミサポサービスが良いなと思った。それなら、ファミサポを使いやすい。知らなかったのもっとファミサポの使い方を具体的に赤ちゃん訪問や検診で教えてほしい。</p>
<p>親子広場など知多市内には小さい子供が利用する場所は充実していると思いますが、小学校高学年以降の大きい子供たちが利用できる施設は少ない気がします。</p>
<p>○ 他市に比べて未就園児が遊べる公園が少ないと感じる。旭公園は遠くて車で行かないといけないし、駐車場からよちよち歩きの子供が歩いて遊具まで行くのが遠い。近くの公園はどれも遊具が老朽化している。滑り台くらいしか遊べるものがない。草がボーボーで荒れている。 ○ 子供向けのものが売っている商業施設も少なく、子供服はしまむらにしかない。小児科も選択肢が少ない。小さい子供達を連れてあちこちいくのはとても大変で、結果的に近隣の市で遊び場も買い物も通院もまとめて済ませる事が多い。 ○ 八幡新町に住んでいますが、ベビーカーを押して散歩している時によく感じたのが広い道でも歩道がとても狭く、横に傾斜がかかっていて子供の重みもあって歩きながらベビーカーが倒れる事がよくあった。側溝も蓋が開いていて、ベビーカーごと落ちて足を怪我した事もあった。（〒478-0052 愛知県知多市八幡新町1丁目16-8のフォーバルという青いアパートの南東側道路の歩道です。Googleマップで見ても側溝の蓋開いています。この通りは歩道が全部斜めで、狭いから避けようもないしベビーカー以外にも車椅子の人もあぶないと思う。） 改善希望です。</p>
<p>小学校の放課後子ども教室を再開してほしい！！</p>
<p>一時保育を利用したくても、お金がかかる。父親に育児休業を利用してもらいたかったが、職場の雰囲気、経済的に不安があり気軽に利用できなかった。兄に放課後児童クラブを利用させたかったが他の小学校はあるのに、旭北小学校のみ利用できなくなって不便を感じる。</p>
<p>3歳児健診時に、発達など相談したが、かなり若い支援員の方から全然役に立たない回答しかいただかなかった。もっときちんとした回答が得られないと、相談しても意味が無いと思う。</p>
<p>小児科、西松屋やバースデイなどの大手ベビー用品店、ダイソーなど子育てに必要なものがすぐ揃うお店を市内にほしいです。育児関連の場所が増えれば、子育て世帯を知多市に誘致できると思います。私立の幼稚園教諭は、発達障害やグレーゾーンについての関わり方を知らないように感じたので、もう少し知識向上してほしいです。保育所等訪問支援をしても、独自のやり方を貫</p>

<p>いてなかなか関わり方を変えないとの意見もありました。それでは訪問支援の意味がないため、やまもも園や保育所等訪問支援と連携したり、親や教諭を対象とした勉強会を開催するなどして、どこの幼稚園や保育園でも発達に悩みを抱える子供が安心して楽しく過ごせる環境になるとよいと思います。大府から知多市に転居してきましたが、ラッコの会に誘ってもらったり、発達相談をしてもらったり、療育に繋げてもらったりと知多市の保健センターの方々には大変親身になっていただき、とてもありがたかったです。</p>
<p>知多市は歩道が整備されていない場所が多く子どもの安全面では非常に不安です。特に乳児幼児を安全に遊ばせられる公園が全く無いのが1番の不満です。</p>
<p>保育園に入ることができて、本人たちも楽しそうに過ごせています。先生方も優しく見守ってくださり、毎日笑顔で帰宅できています。知多市には室内で遊べる施設が少ないため、雨天などはどうしてもショッピングモールへ行くか家にいるか、選択肢が少ない状況が困っています。また、砂場のある公園も少ないため、引っ越してきてから砂遊びに連れて行けたことがありません。雨天に引きこもらなくて済む施設が欲しいです。</p>
<p>道路整備、街灯の増築など、自転車やベビーカー、子供だけでも生活しやすい街づくりをして欲しい。歩道を広く、増やして欲しい</p>
<p>ファミサポをもっと手軽なものに。子育て世代のお母さんが子どもの心配なく1人でゆっくり過ごせる時間の確保。子どもたちを地域の人々で見守れる環境作り。ご近所付き合い。言い方が悪いですが、学校の先生のあたりハズレの差がひどい。子どもの1年間はずごく大事な期間だと思うのでハズレの先生にあたってしまった時が心配すぎます。先生の向上。</p>
<p>親子ひろばについてですが、自由あそび、強制片付け、リトミック、絵本の順番に活動が進められます。子どもが場の雰囲気やちょっと慣れ遊びを展開できるようになった時に集団行動としての片付けを強制される為、母子ともに楽しむことが出来ませんでした。リトミックやスタツの方の絵本の読み聞かせはあってもいいと思いますが、興味のある子だけ参加する形に変更して頂けるとより、子どもも親もゆったりとリフレッシュして参加出来ます。親子ひろばに、集団行動の練習を求めています…ゆったりと遊べる空間でしたら利用していきたいです。</p>
<p>子育てにはお金がかかり、負担を感じることも多いが、インフルエンザの予防接種に補助がなく、子どもが増えるとより負担が増す。高齢者には市から補助があるのに、なぜ子育て世代にはないのか。</p>
<p>育休中に、上の子が一旦保育園を退園させられる制度を撤廃していただきたいです。また、保育士さんの給与含む待遇改善を望みます。</p>
<p>子供が病気のとときに有休とは別に、子の看護休暇1年に10日以上欲しい。休んでも欠勤にならないように。</p>
<p>もっと全体的に教育に力を入れてほしい。保育園の頃から幼稚園のように教育的な部分を取り入れてほしい。小学校も地域全体で中学校の中間・期末テスト週間のようなものを設定してほしい。もっと子供たちのために予算を充ててほしい。</p>
<p>オムツは必需品であり消耗品にも関わらずとてもコストがかかり、かなり経済面を圧迫します。無料で提供して欲しいくらいです。</p>

<p>普段は良いのですが、長期休みの子どもの預け先に困っています。夏休み限定の学童保育は利用料が高く、3人預けるとなるとパートのお給料はなくなってしまいます。子どもだけのお留守番もまだまだ不安要素があるので、仕方なく遠方から祖母にわざわざ来てもらっています。祖母も高齢になってきているので負担をかけていることが心苦しいです。同じ理由で働けないママ友が沢山います。ファミサポは事前に面談などあり、それが安心な部分でもありますが、急用などで突発的に預けたいときには不便です。それならわざわざファミサポを使わなくても、友人に頼むか、お留守番させようと選択肢からはずれません。気軽にスポット利用できる場所があればいいなと思います。</p>
<p>知多市内でも子供達が気軽に遊べるような場所（常滑のグルーンのような場所）や未就園児が遊びに行きやすい水遊び場が欲しいです。</p>
<p>土日祝に利用できる子供の遊び場がもっと欲しいです（ふれあいプラザはたまに利用しています）収入減が心配で夫は育児休暇を取りませんでした。産後の育児は心身の負担がとて大きかったです。もし金銭的な補助があればもっと夫婦で協力して育児ができて、負担が減らせたと思います。今自分はフルタイムで勤務していますが、毎日の生活がとて慌ただしくハードで、子供の睡眠も確保できていません。もし金銭面の不安がなければ時短勤務にして、子供のための時間をもっと増やせます。時短勤務でも生活費の心配をしなくても良い、金銭的な補助が欲しいです。</p>
<p>育児休業中の未満児の保育園退園について、育児休業中は家庭保育ができるという理由で上の子（未満児）が退園となりましたが、実際家庭内での保育は非常に厳しいと感じています。両親共に育児休業を取得していれば話は変わると思いますが、上の子のメンタルサポート、遊びたい気持ち、かまって欲しい気持ちに寄り添いたくても、赤ちゃんの面倒を優先させなくてはいけないこともあり、どちらにも我慢させてしまうことも多く、イライラをぶつけてしまう回数も保育園に通わせていた頃より格段に増えました。育休退園の制度はワンオペの親の孤独感や閉塞感をより助長させてしまう気がすることを身をもって感じています。待機児童の問題もあるかと思いますが、育休退園の問題も力を入れて取り組んでいただきたいです。</p>
<p>保育園の入所条件の月64時間に休憩時間が入らないのはなぜですか？休憩時間も職場にいますので保育ができる状況にありません。実務時間ではなく休憩含む職場にいる時間で考えていただきたいです。他のところでは休憩時間を含んだところがほとんどです。</p>
<p>公園のユニバーサルデザインが進むと良いと思います。例を上げると、旭公園のスロープ入口は一箇所しかなく、ベビーカー使用時に入るのにとて困ったので、全入口にスロープを設けて欲しい。</p>
<p>保育園の入園の際、多胎児の他にも保育園を利用する子供がいる家庭は加点していただけたら助かります。</p>
<p>保育環境の充実は感じられますが、小1の壁といわれている、小学校に入学する際のサポートがあるといいなと思っています。知らないことが多かったりするので、学童保育だったり1学期の初めは早く帰ってくるとか、そういう情報を具体的に知ることができるツールがあるといいなと思います。私の勤務している会社だと時短勤務が小学校上がるタイミングでなくなってしまうので、そういう不安を解消できると良いなと思っています。</p>

前もって申請したり、保育所に問い合わせたりせず、思いついたらふらっと子どもを預けられる気軽な一時保育があれば助かった。一番の支援は給食費を無償にしてくれることです。
朝倉駅周辺に商業施設が欲しい。そこで子育て支援もしてほしい。車出ないといけない場所ばかりで、知多市は色々不便。周辺の市に頼りすぎ。
知多市は子育てするには向いていない(しにくい)市だと日々思います。
子育て支援センターに行ってみたいと思ったことは何度かあるけれど、調べてもどんなところなのか具体的な利用方法がいまいちわからず上の子を含め行ったことはありません。もう少し具体的に説明されたらホームページなどがあると行きやすいです。知多市から子育てに関する情報が発信されていると感じません。
予防接種の助成が欲しい。医療費無償の年齢を18歳までにしてほしい。緊急時に備え24時間いつでも子供を預けられる場所が欲しい。せめて情報提供を出来るように整備してほしい。緊急時に予約なしで子供を預けられる場所やサービスがあれば安心して子育て出来る。
<p>○ 保育園、幼稚園の先生が毎月変わり離職率も高く子どもも落ち着かない為働く環境、お給与、制度から見直してよりよく子どもも先生も通えるようにしてほしい。</p> <p>○ また1歳半検診、3歳児検診が流れ作業感があり子ども自体を見ている感じがしない。保健センターに行くと思うが本当にそこにかける予算が少ないのかなと不安になる。発達を調べる検査のおもちゃ、積み木ですらボロボロでもうちよい子ども目線で考えていける市になって欲しいです。支援支援といっても誰も使わない支援を考えても無駄。もうちよい保育の質や公園の質から見直した方がよい</p>
現在、年長児と未満児をべ 別々の保育園に預けています。他の地域では未満児の預け先がないことも多いと聞くので、預けられるだけでも大変助かっていますが、欲を言えば同じ保育園に預けられたら嬉しいです。私の関わったことのある保育園の先生方や支援センターのスタッフの方々、保健センターの方々はみなさん優しい方ばかりで、子どもの気持ちも親の気持ちも考えて下さっていて、たくさんの方に助けてもらっているおかげで子育てができていますと実感しています。心より感謝しています。今後もよろしくお願いします。
行政の機関があちこちにあるのをもっとまとめて欲しい。市役所が今の場所にあるのが心配。震災があった際のハザードマップでは問題ないようですが、実際に震災があった際に市役所までの道のりや中心となって支持を出していく際にあの場所で良いのかと不安です。
高校でもお金がかかるので、子供に対して医療の補助を本当にしてほしい。子供達に手厚くなってほしい。
<p>○ 何か困った、調べたいときに市内や近郊の子育てに関する情報がまとまったホームページなど、すぐにアクセスできるサイトやアプリがあると助かります。</p> <p>○ 学校下校後の預け先の選択肢の拡充を希望します。現在、民間企業のサービスは費用やアクセスの不便さで選択肢が少ないです。放課後の時間を有意義なものにできるよう利用しやすい施設が増えることを望みます。</p> <p>○ 認定保育所を利用しているが、昨今の天候異常による屋外利用の制限が多く、外遊びの機会が減っている。そのためこどもの運動の機会が多く減少している。天気には左右されない屋根付きのグラウンドや水はけの良いグラウンドの整備を希望します。</p>

<p>周辺地域と同じレベルの子育て支援をお願いしたいです。高校生まで医療費無料、林間学校など、うらやましくて引越したいです。</p>
<p>○ 認可を受けていない保育施設を選びました。それは園の保育方針が気に入ったからです。しかし無償化の対象にはなりません。経済的には苦しさを感じています。保育を受ける者が、どんな保育を選んでも等しく無償化となることを希望します。もっと自由に保育を選べるように。</p> <p>○ また自営業者は育休の取りようがありません。自ら選んだ道ではあるものの、仕事は休むことができず経済的にも苦しい日々が続いています。自営業者へむけてのサポートがもしもあったら助かるなと思います。どんな道を選んでも不安なく子育てできる社会であつたらありがたいです。</p>
<p>○ 保育料を所得にかかわらず一定額にしてほしい。保育園で使用する箸コップ、お昼寝布団なども持参ではなく、使用料を払い、毎日の負担をなくしてほしい。習い事に連れていく時間がないため、幼稚園などのように市立保育園でも延長時間内に英語や体操など園内で習う事ができるようにしてほしい。</p> <p>○ アンケート記入がしづらい。年長がいる方のみ記載と書いてあるので空白にしたが、記入未となってしまうため記入した</p>
<p>職場の名古屋市の保育園は育休退園制度はなく、保護者がのびのびと子育てをしているが、私自身は知多市で子育てするにあたり育休退園制度があると知りこども園に通っている娘が退園させられてしまうことに大きなショックを受けた。楽しんで遊べる遊びの場を私のせいで奪うのは精神的に辛く、仕事にも子育てにも影響を受けているし、何より妊娠中の子供の中絶も視野に入れてしまっている。また、もし中絶をやめて出産したとしても育休後に子供が元いた園に入れる保証もなく、私自身の通勤に支障のない園に入れないと職場をやめなくてはならいけない。保育士を辞める選択肢にもなる。</p>
<p>○ 両家の親が全員フルタイムで働いており、夫は突発的に出張が発生する仕事で、夜間ワンオペ時に陣痛が来た場合2歳の娘をどうするか大変困りました。</p> <p>○ 産院では「娘は連れて来るな」、市役所では「救急車で子供共々押しかけたもん勝ち」と言われ本当に困りました。夜間、緊急時に子供を預かる施設を早急に検討していただきたいです。</p> <p>○ また、知多市には全天候型の室内施設がほとんどないように思います。上の子(3歳)と下の子(1歳)と一緒に遊べる広い施設や、明石や鹿児島のような子供と遊べる施設がもっとあれば良いと思います。</p> <p>○ 町内会の回覧板についても、老人向けの催しばかりで子供(乳幼児)向けのサロンなどは一切ありません。地域の高齢者と交流するイベントなどがあっても良いかと思います。行政にはもう少し子育てへ関心を持ってもらいたいです。</p>
<p>○ 駐車場が狭くて利用しにくい。登降園の混雑時間帯における駐車場整備への人員配置ができると良いのではと思う。</p> <p>○ 小学校の通学カバン(ランドセル等)は市から支給してほしい。</p> <p>○ 保育所は就労している親が対象なのは分かるし、3歳未満児が親と過ごす時間はとても大切であると理解しているが、有給を取得した際に子どもを預けることができないのに疑問を感じる。リフレッシュとして一時保育の利用ができるのに、就労している親は、通院・用事を済ませ</p>

<p>るなどの理由では子どもを預けられないのは、子育て支援の観点からみて充実しているのか？濫用する親がいると困るのは分かるが。</p>
<p>子どもの手当てをもっと充実してほしい。保育所の品質を向上させるためにも、保育士さんの手当てや環境をもっと向上させてほしい。</p>
<p>幼稚園の年中の母です。現在保育時間内で働いていますが、勤務時間が足りないため、急用の用事などで預けたいときに預けれません。少し厳しくありませんか？上の子(小学5年生)のときは急用のときにいくらかお支払して預けたことがあり、大変助かりました。先生のご負担もあるかと思いますが、急用などのときに預けられると大変ありがたいと思います。</p>
<p>5歳児の子供がいる方のみ、の回答について、対象外なので未記入にしましたが、エラーになってしまいました。そのため「0」などの入力しております。</p>
<p>名古屋市から引っ越してきましたが名古屋市はトワイライトというものがありました。年400円ほどの保険代がかかるだけでそれ以外はかからない、放課後見てもらえると言うものがあり、夫婦が正社員で働いていました。知多市に引っ越してきてからはそちらがなかったのでビックリしました。知多市にもこういうものがあると夫婦で正社員で働けると思います。子供が小さくて正社員で働きたくても夏休みなど月に1万円程かかると考えるとちょっと躊躇してしまいます。</p>
<p>室内遊び場や衣服の買い物等の施設が充実していないので市外に出ないといけないのが大変。近くにもっといろんな施設が欲しい。</p>
<p>保育園入所に関して市役所職員に相談したことがあったが、事務的な対応で残念であった。まずは今お勤めになられている方の対応の改善を求めます。学童利用をやすくしてほしい。仕事復帰をしたら小学生の子供より先に家を出なくてはいけない。保育園は早朝保育があるが、小学校にはないため、低学年の子どもが1人で登校時間まで自宅で過ごさなくてはならない。早朝に学校へ登校させられないため、困っている。早朝保育のような制度が小学校にもあると安心して復帰できるが、今はそのような制度がないため困っている。</p>
<p>病児、病後児保育をもっと使いやすくしてほしい 例えば、手続きの簡易化 LINEなどで写真を撮って診断書の提出をする※原本は当日提出するとか… ひとり親への利用料の補助など</p>
<p>発達で診断が出ていたら無条件に保育園に通えるようにしてほしい。幼稚園だと対応してくれない、個性を伸ばせないや対応が手厚くない(園の方針などあるため)から。入園前に発達のことを言ったらやんわり違うところはあるというようなニュアンスで言われたため。</p>
<p>産後の赤ちゃんの預かりケア 美容院や歯医者、スーパー銭湯とかで母親がゆっくりできると助かる。実母でもいない美容院もろくに行けない。</p>
<p>○ 産後の未満児の一時退所はやめて欲しい。送迎サービス付けて産後直後の上の子保育園で見てもらえたら助かった。うちは義母に来てもらって産後2ヶ月保育園つづけて、未満児のため後退所となった。入園で手続きから友達に関係までまたゼロカラとなった。</p>
<p>○ 病児病後児保育園が知多市になくて東海市の西知多で何度か預けて大変だった。費用も普通の保育料と別だわ、利用するのに小児科いくわ、場所の都合で駐車料金かかったりひやひやした。未来館などのイベントは楽しく過ごさせてもらってます。元気ランドも楽しかったし、保育士さんと話せるしちょこっと見てもらってトイレも行けたりと親の気晴らしもなった。</p>

<p>2人目を妊娠中に、切迫早産で入院することになったとき、土曜日だけ緊急の一時保育を使用しようとしたら、幼稚園に通っている子は一時保育を利用できないと断られました。とても困ったので、母が入院中などの緊急の時は、幼稚園に在籍中とか関係なく一時保育を利用させて欲しかったです。</p>
<p>アンケートで不備があつてまた1から入力になった。5歳児がいる人と書いてあるのに、入力しなかったら必須だと言われたが、5歳児のみと書いてある。子どもを見ながら携帯を触るのもなかなか難しいので、アンケートの不備をなくしてほしい。</p>
<p>市内の保育所が狭い。市内の公園の衛生面が心配。</p>
<p>それぞれの制度のチラシなどを作成していただいています。それだとチラシを捨てたりなくなったりして、結局どんな制度があるのかわからなくなりました。子育て関係の制度や施設などをすべて網羅した一覧表があると、助かります。そこに、参加可能年齢が記載されているとさらに助かります。</p>
<p>土日も親子ひろばのように子供が遊べる施設があるとうれしいです。</p>
<p>これまで名古屋市に住んでいたため、病児保育の不便さをかなり感じている。出席停止のインフルなどの時に預かってもらえないなら病児保育の意味がない。しかも大きな病院でしか預かってもらえないなんて不便でしかない。</p>
<p>遊ぶところを作って欲しい。遊具を新しくして欲しい。草が多いとなかなか遊べないので定期的に刈ってくれてほしい。回数を増やして欲しい。子どものものが買えるところが少ない。子どもの体験できる場所は、人数制限があり、なかなか難しいので、たくさんの子供が体験できる環境が欲しい。ピクニックができるような芝生のあるような公園が欲しい。</p>
<p>今年度上の子が卒園し、下の子が第一子扱いになり保育料を満額払わないといけなくなります。経済的負担がかなり大きいです。2人目は2人目です。そのまま半額のままじゃダメなんじゃないか？子供増やしたいならまずそこからかと思っています。</p>
<p>知多市の学童は何故料金がかかるのか。給食時に給食セットを持って行かない地域が多い中で、知多市は持って行かなければならなくて遅れている。補助金の当てはまる世帯が少ない。知多市は全体的に他の知多半島に比べて発展が遅い。</p>
<p>第2子出産の際、上の子が未満児の場合一時退園になるのはやはり辛い</p>
<p>小学校の登下校が不安ではない。通学路の整備をして欲しい。</p>
<p>知多市の学童は高いと聞いてましたが、本当に高いと思います。物だらけの教室に子供がたくさんでこれで約月1万だなんて信じられません。なので何年も通うことはないと思います。又、他の市と比べると子育て面など色々と知多市は遅れているように感じます。</p>
<p>○ 出産後、一時的には保育園に預けることができたのですが、一年間の育休中、年子上の子を見ながら下の赤ちゃんの世話は大変でした。その期間は、預けることができたならよかったと思います。</p> <p>○ 未就学児の保育園入所は就労などの制限を設けずに行なってほしい。</p> <p>○ 未就学児の保育料を無償化して欲しい。就労していてもパートや時短勤務では、負担が大きい。</p>

<p>○ 保育園内で英語や柔道、ダンス、習字などの課外活動が一週間に一回（課金でも）あって欲しい。外部講師を取り入れて、体験をさせて欲しい。・各保育園に発達障害を見分けてくれるような人がいて欲しい。もしかして、自分の子がと感じていても、なかなか言い出しにくいので、保育士の方からそういう人に声をかけてくださるといいと思う。</p> <p>○ 病児保育の数を充実して欲しい。病気の際には常に休まなければいけない為、パートなど時間で収入が決まる場合、育児の大変さが大きい。</p> <p>○ 知多市に大規模商業施設ができて欲しい。そこで子育て相談や親子イベントをして欲しい。</p> <p>○ 公園など蚊や虫が多く、遊ばせにくい。・住宅地での歩道と車道の段差が大きい場所がある為、ベビーカー使用しやすく段差解消して欲しい。</p>
<p>保育園や幼稚園や小中学校のPTAのあり方、必要性を議論して頂きたい。現在、PTA委員になる事は大変負担が掛かると思います。子供が多い程、PTA委員をやらなければいけない回数は増え、その為に仕事を休まざるおえません。実際、上の子の時にPTAをして、下の子の時、違う保育施設に預けたかったが、またPTAをやらなければならず仕方なく同じ施設に預けていると聞いた事もあります。今本当にPTA活動が必要なのか？私は疑問に思います。</p>
<p>4人目を知多市で出産しましたが祖父母も遠方でなおかつ越してきたばかりで、頼る人もおらず小学生2人と一歳を陣痛がきたらどうしようかと妊娠後期はそのことばかり考えていました。運良く、主人が在宅中であり、入院先が家族で泊まれるような部屋だったので大丈夫でしたが、、少し狂えばどうしてたのかと思います。また4人目生後3ヶ月で2人目小1が手術入院することになりあいち小児でしたが、赤ちゃん連れで手術や入院の付き添いがダメで、、託児所や預かり先を近場で探しましたが、、大体6ヶ月からで全滅しました。どうもできず、大阪から母に来てもらいましたが、、何かあれば、、とあの時は本当に困りました。</p>
<p>○ 子どもが急に熱を出したり、何かしらあった場合に休める働ける求人広告がほしい。公立の幼稚園だと、更に時間も短く働きづらい。会社に迷惑がかかると思うと探すのも大変だし、中々働けず。年収など関係なく入りたい保育園、幼稚園になったら良い。</p> <p>○ 出産時に、オムツやおしりふきなど1年間は無料配布など、経済的支援がほしい。</p>
<p>○ 高校生まで医療費、授業料無料・出産時お祝い金・坂のない安心して遊べる施設(小さい子向けと大きい子向けで分けて欲しい。)←七曲も旭公園も坂が結構多くて…。</p> <p>○ 室内で思いっきり遊べる施設。(大きい子向け)←子育て支援センターや児童館とかは遊具が少なかったり、小さい子向けが多い。</p> <p>○ 小一の壁を感じさせない政策を。放課後保育の値段を使いやすい料金に。質は落として欲しいが。</p>
<p>子ども医療費の無料の延長。高校卒業まで延ばしてほしい。3人目以降の保育料を下げる。</p>
<p>安全で綺麗な公園が少ない。(草が生え茂っている、遊具が古い、少ない)雨の日でも室内で遊べる場所が少ない。(買い物ついでなど)</p>
<p>未満児の保育料が高過ぎる。</p>
<p>○ 給食費について 他の地域では、給食費無料等やっているがそれが本当の子育て支援ですか？大人になると食べるものは自分で働いて買う。それなのに無料で食事を与えるとは教育上良</p>

<p>くないと考えています。それよりももう少し給食費を上げて、もっと栄養のある物や種類を増やす、そしてもっと地元の食材を活用した給食にしてほしい。</p> <p>○ お年寄りの必要性について 子供が学校や幼稚園から帰ってくる時にすごいスピードで車を走らせたり、一旦停止をしない、スマホをさわりながら運転、横断歩道で止まらない等よく見かけます。また不審者情報もよく耳にします。そこで毎日のようにウォーキングをしているお年寄りに帰ってくる時間にウォーキングをしてもらいその回数等でタクシー代割引や知多市バス回数券を渡すなど活用して欲しい。人が多く歩いていれば運転する人も気をつけて運転すると思います。他の市町村に合わせて同じことをするのはではなく、もっとイイアイデアを役所の職員や議員が考えてほしい。このままじゃ知多市もどんどん人口が減ってしまう…本気でこのままでいいのか今立ち止まって考えるべき。</p>
<p>学童について 東海市は小学3年生まで学童の費用がかからないと聞いていますが、知多市は月々の値段が高いと感じます。学童の費用の為に仕事を増やさなくては…という気持ちになります。学童で支援員として働いている方がみえるので、無料にして欲しいとは思いますが、もう少し費用が安ければ良いな。と感じています。</p>
<p>アンケートが答えにくかった (必須ではない問題が必須扱いになっている (選択肢がの文章がわかりにくい (設問が多すぎる (設問の違いがわかりにくい 子育て環境整備よろしくお願ひします。</p>
<p>3人目を希望していますが、保育料がかかることや産後2ヶ月で未満児は退園になることがかなりネックになっています。夫は今の子育て支援環境では3人目は考えられないと言います。第一子が卒園しても3人目として保育料無償化にさせていただきたいと強く願ひます。また、名古屋市のように産後も上の子が退園せずに済むよう制度を変更させていただきたいです。知多市の東側と比べて、西側(新田地区)は子育て支援施設が少なく小規模で、利用可能日数も少ないです。ぜひ西側の子育て支援施設の拡充をお願いします。</p>
<p>未満時保育から、保育園に預けていました。夫婦ともにフルタイムのため保育料も高かったですが、利用していました。幼稚園の満3歳児が無料で預かれると聞いて、かなりびっくりした覚えがあります。同じ年齢で、なぜ保育園では5万円ほどかかるのに幼稚園は無料なのか。不思議だなーと思いました。</p>
<p>保育園などの給食がバリエーションも悪く量も少なすぎです。東海市に住んでいた時と比べて雲泥の差です。質素すぎて子供が可愛そうです。改善を強く希望します。それと公園や子供が遊びやすい環境作りが足りません。近隣の市と比べて遅れています。子育て環境に魅力ある町作りでもっと人を呼び込んで下さい。</p>
<p>短時間でしか働けない方でもこどもを預けることができる場所が欲しいです。公立の幼稚園がなくなる方向性ならば尚更です。発達に心配がある子だと私立の幼稚園では人員的に対応が難しいと言われました。そういう子をもつ親は保育園に入れたくても、長時間働けない場合はどこへ子どもを預ければ良いのでしょうか。</p>
<p>知多市は保育料が他の市に比べて高いと感じています。フルタイムで働いても正直保育料が高すぎて生活に余裕はありません。もう少し余裕を持って生活しやすくなるように改善していただきたいです。できることならフルタイムではなく時短勤務も利用したいのですが、今のご時世では</p>

とても無理です。保育料が少しでも安くなればもう少し利用者の負担は減るのではないのでしょうか。

公園が少し少ない気がする（知多市）なのでもう少し子供が楽しめる場所を増やした方が良いのかなと思います。親御さん、お子様のサポートの強化はこの時代により必要に感じています。皆が楽しめる街に安心して暮らせる街に。あとは特にはないです。

子供用品、出産用品など売っているお店がない！お店に少し置いてある程度。これでは遠くまで買いにいかなくてはならない。子供が遊べる（公園以外）施設もまったくない。もっと子供や親のための施設を増やさなければ益々高齢者ばかりの市になる。

所得制限で子育てを制限されているのが辛いです。児童手当をもらっている子達の方がたくさん習い事をしているイメージです。所得制限を受けていることで子どもが差別に合わないか心配なので、市内に私立学校の充実をお願いしたいです。

支援センターに行った時に、一緒に身体測定がしたいのだが、自由に身長や体重が測られる環境があるとありがたいです。年長さんの子どもがいる方のみの解答欄が必須になっている。

2 小学生

内 容
<p>市が市営プールで子供対象に水泳教室、市民体育館でトランポリンや体操教室など主催してほしい。小学生で毎年遠足に行かせてあげてほしい。市内の他の小学校は、遠足、課外授業でよく色々な所に行くと言われている。他の小学校と差があるのは、おかしいのでは、課外授業や外での体験が、子には良い経験になるはずでは</p>
<p>各地区に児童館があるといいなと思います。ヨーカドーの近くにあるのは知っていますが、私が障害で車の運転が出来ず、我が家のような家庭もおありかと思ひますし、子供たちが自分で放課後や休日の居場所作りが出来る場所があるというのは親にとっても子にとっても大変良いと思います。(共働き家庭が多く、なかなか家遊びが出来ない昨今なので余計。)</p>
<p>児童クラブと子供教室はとても、助かっていますが、何故、学校ともう少し連携が取れないのでしょうか？学校にお休みをした場合や、インフルになった場合など、児童クラブにも連絡が入るようにできないのでしょうか？病気、行事で仕事を休まなければいけない、子供会がなくなるのであれば、地域の行事が無くなるなどは、おかしい話だと思います。</p>
<p>我が家は、5人(保、小×2、高×2)子どもがいます。子どもの学校行事や用事、家の家事も膨大な量で、働きたくても思うように働けません。(例えば…懇談会の時は小学校、高校、別の高校それぞれの日程が少しずつずれて平日に休み希望を3日取らなきゃいけない)ただでさえ普通の家庭よりお金がかかるのに思うように働けないのが大変です。多子世帯は、子どもが小さい時だけじゃなく大きくなって全然大変にならない。大変と感じます。大変さは想像以上でした…でも世間は多子世帯にシビアな目を向けられることも多いです。(子育て支援センターでスタッフが多子の陰口を言ったのは5年以上経っても忘れられません)子育て世帯はもちろん、多子世帯に理解がある優しい社会であって欲しいと思います。</p>
<p>集団生活が少し苦手や、過敏症状があるなど、発達障害まで診断されない児童に対して、もう少し気軽に支援級を使えるように対応して欲しい。診断されなければ使えないや、学習に問題がないと使えないでは、その間の立場に居る子供はとても辛い想いをします。ASD、ADHDと診断されないAS状態の子やADH状態の子の行き場がありません。園児に対してはそよかぜなどの設立で支援が進んできていますが、小学生や中学生は行き場がなく、結果、不登校になります。また、小学校の支援級を利用するのにハードルが高すぎるので、小学校も、中学校同様に、相談室などの別室登校をする環境を整えてください。タッチの適応指導教室が学区にないため、働きながらでは全く利用できません。知多の教育白書を拝見しましたが、タッチを利用している生徒が少ないのはそういった原因もひとつにあるんじゃないでしょうか？</p>
<p>○ 子どもから同級生の子たちが、子どもだけで夜の11時くらいまでカラオケに行っているという話を聞きました。カラオケ店にも問題があると思いますが、その家庭の親も子どももどうかと思います。その話を聞いて、そういうことをする子どもたちが増えて行く環境になることが心配です。</p>

<p>○ また、今は携帯が普及しています。我が家は時間制限などを設けて使っていますが、夜中にクラスのグループラインが沢山来ていて、朝起きた時に LINE が溜まっていることがよくあります。これはそれぞれの家庭の問題だとは思いますが、常識を持った使い方をしない子が増えて、影響されるのが心配です。</p>
<p>子ども条例の内容に驚きました。第二子出産育休にて、第一子の保育園退所。第三子出産育休にて、第一子と第二子の放課後児童クラブ退所。出産した子のための産休育休なのに、上の子たちの世話に追われ、赤ちゃんとの生活に向き合えない母。子供は行きたい保育園も行けなくなり、行きたい学童も行けなくなり、赤ちゃんの世話に追われる母と自宅で過ごす事となってしまった毎日。こどもの権利も保障されず、地域全体で子育てや子育てを支え合う仕組みはできておらず、こどもにやさしいまちづくりが進められているとは一切思えず、市の条例として制定されているとは本当に驚きました。他の市町村での制定で素晴らしい条例はたくさんあります。</p>
<p>部活やクラブが減ったりなくなったりして、子どものが好きなことに真剣に取り組む機会が減った。外部指導者でもよいので、自宅から安心して1人で通わせられる学校で、誰でも趣味や特技に没頭できる機会を十分に与えてほしい。習い事に通わせられないと学校の勉強かゲームしかやることがない子どもがかわいそう。フルタイム勤務では平日習い事が難しい。</p>
<p>タブレットの貸出ですが、家に持ち帰る頻度をできるだけ少なくしてほしいです。家でテレビ、ゲーム、タブレット、携帯をせっかく制限しても、学校のタブレットをみえています。宿題なのか、違うのか、もよくわかりません。必要だとは思いますが、取り入れ方を考えて頂きたいです。</p>
<p>知多市は子育て世帯に優しくない。3人子供いてもよかったと思える手当や制度がない。保育園の保育料について特に感じました。</p>
<p>学校給食の量が少ないとってました、給食費無償化にしていきたい。児童クラブが高くて学年費と児童クラブ両方は負担すぎて、困ってます。大きな公園施設を増やしてほしい。ちょうどいい町ではない。何も無い知多市だと周りが言ってる。東海市のように、沢山施設があり、ゴミ袋無料、児童クラブ無料、子育てに優しい知多市にしていきたい、景気も悪いのに市民に対して補助金もでないなんてヒドイです。もう少し市民の気持ちに寄り添っていただきたい！</p>
<p>ここに記述すべきは分かりませんが、PTA は子どもたちのためになっているのでしょうか？PTAは何をやる団体なのか不明です。そもそも PTA に入会した記憶も記録もありません。</p>
<p>公園のトイレの清掃や時計の設置を希望します。休日に子供たちが雨でも遊べる施設をもっと充実させてほしいです</p>
<p>子どもが少年野球をやっていますが、最近の野球環境が以前より悪くなっているのがとても残念です。試合でよく使われる南五区は、海風が吹き、遮るものが何もないため、冬は極寒、夏は灼熱の太陽が降り注ぎます。風が強い時の試合は、ボールが飛ばされ、試合にも影響し、子どもたちの中には体調を崩す子もいます。また、トイレが遠く、試合中には行けません。ぜひ、別の試合場所を考えていただきたいです。また、寺本台グラウンドや梅ヶ丘グラウンドの売却など、野球をやる環境も減りつつあるのがとても悲しいです。野球の練習は公園では出来ません。広いグラウンドが必要です。知多市は今までのたくさんの野球選手が生まれています。これも、知多市が多くのグラウンドを無料で貸し出してくれて、たくさんのチームがあったからだと思います。今、また大谷選手などに憧れ、野球をやる子もたくさんいます。野球をやりたい子たちの場所を奪わないで</p>

<p>いただきたいです。本当に切なる願いです。このままでは、ちょうどいい町とは残念ながら思えそうにありません。</p> <p>タブレットをみる時間が長いので、学校のみで使ってほしいです。宿題は、書くことが大事なので、やはり、手を使い、脳が育つ大事な時期なので。手先をつかい、しっかり字を書かせて、脳の活性化をしてほしいです。意味があります。コロナは終わりました。コロナ前の体制に戻すべきです。コロナだからで、始まったことが、そのままなのは何故でしょうか？学習発表会はなぜ、ないのですか？いろいろ体験して、将来に繋がると思います。学芸会で、役になって、表現、合奏、楽しかったです。親に誉められ嬉しかったです。子ども達にも、楽しい、嬉しい、経験をとしたいと思います。得意不得意があり、体育面の得意な子どももいれば、表現力で輝くこもいるので…と考えます。</p>
<p>市内に遊べる場所を増やして欲しいです。乗り物などのある施設。小学生が楽しめる遊具。</p>
<p>低料金で夏休みや春休み等の長期休暇だけ預ける事ができる施設等があると良いです。科学館や水族館、刈谷市交通児童遊園や碧南市の明石公園のような遊園地的要素のある施設とかが欲しいです。</p>
<p>放課後児童クラブを、年間 or 夏季休暇のみでなく1ヶ月単位で利用できるようにして欲しい。もしくは春休み冬休みのみの利用ができるようにして欲しい。</p>
<p>外で遊ぶ場所(リップスティック、スケボー)などやる場所がないので色々な遊び場がたくさんあると嬉しい。</p>
<p>名古屋市で18時に終業すると、早くても18時50分頃に新舞子駅着の電車での帰宅になります。児童クラブへは到底まにあわないので、子どもが小学生になるタイミングで私は17時30分終業の会社へ転職しました。保育園、児童クラブの運営時間をもう少し伸ばす事は検討してもらえると、名古屋へ通勤しながら子育てができるエリアになると思います。また、シダックス運営になってから児童クラブの運営時間はさらに厳しくなったようで、他の利用者さんのお話ですが19時にお迎えが間に合わなかった際に児童クラブを閉めて屋外に子ども一人で、親が来るまで待たせていた事もあるようです。親にとっても子どもにとってもトラウマになるような体験だと思います。その利用者さんは児童クラブを辞めました。もちろん、19時を過ぎてしまった事はルール違反ですが、同じ事が起こりうる立場のフルタイム共働き家庭としては子どもへの愛のない対応をする組織に預けざるを得ないことを残念に、そして子どもにそのような対応をされた事を悲しく思います。そのような対応をすると判断された指導員の方はルールに沿って、(もしくは残業のしづらい環境の中?)業務としてやるべき事をやっているのかもしれませんが、もう少し融通が多少きく社会であってほしいと願うと同時に、あずかり時間の延長を希望します。また、年に一回の児童クラブの評価アンケートを直接、お世話になっている児童クラブへ提出する回収方法だと本音を書きずらく、実態がつかめないのではないかと思います。この点についても改善を希望します。</p>
<p>核家族で、実家も遠方の為、長期休みの際はパートや仕事を休まなくてはならない為、就労条件も吟味しなければなりません。長期休みの期間だけでも、絶対的に必要として児童クラブの利用申し込みをするので、抽選ではなく、見てもらえる場所や人を増やして欲しいです。又、他の市と比べても利用料が高額な為、子育てに手厚い支援をお願いしたいです。</p>

<p>18歳まで医療費無料。保護者会、PTAの解散。平日に行事を実施しない。園内の草刈りや梅ちぎり等、親の負担が多い。放課後児童クラブの月額が高い。高い利用料を払うのであれば、宿題を見てもらったり、英語を学べるなどの教育を受けさせて欲しい。保育園の持ち物を減らしてほしい。</p>
<p>子ども医療費を高校生までにしてほしい。</p>
<p>小学校で課外活動がなくなり、スポーツや楽器演奏をすることがなくなって、中学へ行って何をしたらいいか困る子がいます。また、中学で部活がなくなると言われ、ゲームやスマホ中心の生活になるのがすごく嫌です。一番心も身体も大きく成長する時に、一生懸命になれるものが無いのは、困ったことです。クラブチームへ所属するのは、家計にも親の生活にも大きな負担になります。教員の働き方改革はわかりますが、地域へ移行する、大学生をバイトで指導者として呼ぶなどお金を出してでも、部活を継続し子どもたちの心と身体の成長をみられる教育がお願いしたいです。</p>
<p>○ 児童手当の拡充 高校生も対象に含めてもらわないと学費がキツく、大学に行かせるお金を貯められない。奨学金を使って卒業後そのローンを支払わせるのはワークライフバランスを崩してしまうので、避けたい。</p> <p>○ 医療費無料期間の延期 知多市は高校生になると医療費無料から外れるが、他の自治体は高校生も無料の所がある。この不公平感は拭いきれず、知多市に住むメリットが低くなるため、移住を検討している子育て世帯に勧めるどころかやめた方がいいとアドバイスする。早急に対応して欲しい。</p> <p>○ その他 子の就寝時間を入力する欄はどうにかならなかったのか？エラーチェックで空白を弾くなら、そうならない入力方法を設定できたはず。しっかりテストしてほしい。</p>
<p>小中学校の教育が、多様性や男女平等の時代感覚とかけ離れていると感じます。とりあえず「令和時代にまだやってるの？」と驚く男女別名簿と中学の儀式的行事での男女別座席を、もうやめたらどうですか。北海道の知床半島でもかなり前から学校は男女混合名簿です。おかしいという感覚やこれまでのやり方への違和感を声にできない雰囲気、聞かなかったことにする偉そうな？空気も嫌です。学校評価アンケートに自由記述欄がないのも、声を聞く気ないでしょって感じを持っています。自由に柔軟な発想を元に、知多市の未来をつくる人を育てたいなんて、あまり思っていないのかな？と感じています。</p>
<p>保育リフレッシュ休暇は1ヶ月に1度の利用は使う可能性が逆に低くなるので2から3と増やした方がよい。産前産後の保育で未満児がいるので退園した時、鬱っぽくなったので家にいるからといっても1人で2人を見ることが我が子ながら苦痛に感じるが多かった。旦那からの理解もその時少なかった。父親に育つまで時間がかかるので義務教育での教育もあっていいかと思う。公園の遊具の充実をしてほしい。古いままのところが多い。</p>
<p>シングルマザーなのに、手当が受けられず何の支援も受けられなかった。ただ、ガス代などの引き落としのものがなかつただけで。他に不正受給している人はたくさんいるのにそういう人は見過ごされて、本当に困窮している人は受けられない。そんな自治体なら早く出たいと思う。</p>
<p>城山下公園に遊具を増やして欲しい。通学路になっている道は歩道をつかって欲しい。</p>

<p>小学生の運動会について 南粕谷小学生の運動会は校内運動会で午前中で終わるため、給食でいいのではと思います。予備日も当日も。働く親にとって、お弁当がないだけでも助かります。</p>
<p>下校後に子どもだけで遊ばせることのできる児童館が学区内にほしいです。小学生の遊び場が少ないと感じています。</p>
<p>放課後児童クラブで上級生にいじめられても指導員からの改善が見られないため、子供が学童に行きたがらなくなったので困る。登園予定表の提出方法が分かりにくい</p>
<p>学童を4年生まで無償化。夏休みのお弁当や給食の手配など</p>
<p>働きながら子育てできる環境がもっと整うと良い。放課後児童クラブの料金が安かったり無償だったら、もっと加入する子もいると思う。無理して自宅で子供だけで過ごす子もいるので、子供の安全のためにも整えてほしい。</p>
<p>タブレットを使った学習が浸透しているのか不明。家庭でも好きなことを学べるように持ち帰らせてほしい。スクリーンタイムが設定してあるのはありがたい。</p>
<p>○ 子どもの通学路について 旭北地区は道も狭く、行き交う車の隅の白線を歩く、又、中学生も道路の限られた白線の内側を自転車で走ってます。ですが交通量も多い上に通学路となる道にはゴミ回収日は地面に直置き回収場所に広がるゴミを避ける為に道路にはみ出さないと歩けない、草が生い茂り白線を塞いでいる為に、通勤ラッシュの交通量の多い道路へはみ出して自転車をこがないといけない、危険な場所がとても多いです。この状況を見ていると到底子育てに優しい町とは思えず、高齢者への対応は柔軟にできても（無料のコミュニティ巡回車）子どもには優しくない町なんだなととても残念に思います。もっと定期的に環境整備を行うべきだと思います。事故にあってからでは遅いです。</p> <p>○ また、制度も乏しく感じます。子どもは完治しない病気を持っており、毎日の注射など医療行為がかかせません。我が子はある程度大きいので、自己管理が可能ですが、同じ病気を持つ他の方からは年齢が低く、自己管理がまだ難しい為に学校に看護師さんを置いてほしいと話したが「予算がないと」断われたといいます。毎日、朝食後、給食前、給食後の体調の管理の為に保護者が登園、登校してる方が何人もおられます。働く事さえできません。本当に予算がないのでしょうか。1度でも議会で議論されたのでしょうか。高齢者の為のスーパーの移動手段として車が購入できるのならばこういった医療的ケア児の為にも予算を作って頂きたいです。医療的ケア児というと心身の障害と思われるかもしれませんが、毎日注射を打つ子どももまた医療的ケア児です。この知多市で大きく育つ為に、毎日病気と向き合い、痛い注射を毎日4から6回打っているのです。高齢者のみならず、子どもにまつわる整備や制度が柔軟になる事を願うばかりです。</p>
<p>小学生が室内で遊べるような施設がほしい。理科や実験などの体験ができるイベントを開催してほしい。PTA役員が無くなってほしい。</p>
<p>地元、近場に、親戚の居ないご夫婦は大変子育てで苦労しています。親二人ではどうにもならない部分がどうしてもあります。上手く、託児施設を利用できている方はいいですが、そうでない方はご自身の健康や仕事を我慢して子育てしている現状を、上手くサポートしてあげてください。</p>
<p>高校生まで医療費が無料になるとありがたいです。</p>

中学校の自転車通学可能な範囲を拡大してほしい。徒歩通学者が少ないうえ、暗い道が多くて心配。

○ 小学校の登校時間が今年度から、15分ほど遅くなりました。早朝(7時半から8時)の子供の見守り・学童のようなものは検討されなかったのでしょうか？たかが15分かもしれませんが、子供を見送ってから仕事に行くと、仕事に間に合わなくなる人もいます。

○ 病児保育の登録はしたが、利用の際に医師の診断書が必要で、わざわざ小児科で記入してもらうのにお金がかかり、非常に利用しにくい。常滑市のタキタ医院のような利用しやすい病児保育じゃないと利用できません。

○ 水泳授業について、知多市の温水プールを来年から利用することはいいと思うが、バスを利用するとはいえ、東部地区からは遠い。近くに民間の水泳教室があるのに、市が違くと利用できないのでしょうか？往復時間で学校により授業時間に違いも出てくると思うので、近くのプールを利用できるように考えてほしい。

○ 小学校の保護者が参観できる行事について。今は授業参観と運動会しかないが、学習発表会や劇や図工作品の展覧会などのような文化系の発表の場もあっていいのでは？

教員や、放課後児童クラブの指導員において、時代錯誤な指導方法を行なっているのを目にすることが多々あります。職員の質の向上をお願いします。

特に中学校で不登校生徒が増えています。教育現場はとても忙しいと思いますが、先生方の質も問われていると思います。生徒にしっかり向き合い、授業を有意義なものにできるように先生方に不必要な仕事は極力減らしていただきたいです。

子供が安心して遊べる場所を作って欲しい。小さい赤ちゃんから小学生くらいまでがみんな安心して遊べる場所がない。駅から遠い地域が多いけど、バスが充実していないので、交通の便が悪い。子供に公共交通機関の使用方法を教えたくても、なかなかできない。不審者情報など連絡がくるが、その後どうなったか不明なため、不安なときがある。

放課後児童クラブに通わせたかったのだが、就業終わりの時間が合わず通わされなかった。そのため職場から勤務に入れてもらえない等の嫌がらせがあったり文句を言われてる。子供が大切だから、子供を優先にパートをしてるが今後子供が大きくなるにつれお金も必要となるため、働きたい反面、遠方にした祖父母もいない為、親として長年悩んでいる。放課後児童クラブの入所要件を緩和してもらえたら、このように職場からの嫌がらせもなく安心して親も子供も生活できると思う。職場での嫌がらせも相談する事ができず、かと言って転職するのも不安しかなく現状維持のままモヤモヤしながら日常を送ってます。保育園の拡充も大切だとは思いますがぜひ小学生まで安心して働ける環境の範囲内を広げてください。宜しくお願いします。

先ほども書いた通り、教員等の働き方改革はわかるし日頃子どもたちのために頑張っている先生方のために進めていけばいいと思うのですが、例えば登校時間を遅くする件についても、朝の15分の大切さをわかっていないです。以前の時間でもぎりぎり勤務時間を合わせて登校させていたのに、私たち親は勤務時間は変えることができないため朝から低学年、小学1年生の子を留守番させ戸締りさせるのが前提なのは変だと思います。全然説明もなかったですし、どういつもりでそれを実施したのかわけがわかりません。他に教員の働き方改革の方法はなかったのですか？なぜそこから改革をしたのでしょうか？ただ、市が予算をかけずにできることをやったに過ぎない

<p>ように感じ、子育てする家庭や子どものことを考えていないように思い、とても失望しました。改善していただきたいです。</p>
<p>下の子供が小1です。今年の夏は暑い日が続き、我が子や周囲の子が下校時に熱中症様になるのを数度目にしました。もともと1年生は置き勉が出来ずランドセルが重いうえ、飲み物は全て水筒で1リットルほど持参、大人からみても大変そうだと思います。これから先も猛暑の傾向は強まっていくはずなので、何か良い手立てがあると安心です。</p>
<p>子供だけで行ける児童館のような場所がなく、友達と遊べる場所が少ない。新田地区はプールもなくなり、トイレのある公園もなく遊び場不足</p>
<p>他の学区には学童以外の預かり(月500円で利用できる)があると聞きました。パートで働いている立場からすると、学童の利用料が大変負担に感じています。他の学区と同じような支援をしていただきたいです。それが難しいのであれば、利用時間が短い場合は費用が軽減されるなどの仕組みを作っていただきたいです。</p>
<p>○ 子ども服や靴などを購入できるお店が少ないと思います。ほとんど市外へ行って不便です。イオンモールほどではなくても、リソラ大府くらいの規模と内容のショッピングモールを誘致してもらえるととても助かります。</p> <p>○ 子育て支援をしている人や団体への助成を充実させてほしいです。以前、声楽家のコンサートへ家族で行った時、子育て世代がなかなかコンサートへ来れないので、その方は子ども同伴OKのコンサートを度々行っているというお話でした。子どもが一緒なので、やはり純粋に楽しむことはできませんが、それでも機会が与えられたことが本当に嬉しかったです。入場料は大人のみで、子どもは無料でした。また、あるホテルではキッズクラブに入会(1,000円)すれば、1年間レストランのブッフェが子どもは無料で大人は20%OFFという優待内容でした。子どもや子育て中の人への支援も必要ですが、その支援活動をしてくれる人や団体・企業等への助成が充実すると、町や社会全体でもっと子育て支援が活発になるとと思います。</p> <p>○ 親子トイレを設置してほしいです。男の子の母親なので女性トイレへ一緒に連れて行けず、自分が利用する時に、子どもだけを外に待たせなくてはいけなくなるのがとても不安です。</p>
<p>性教育を学校でもきちんと具体的な内容で取り入れてほしい。</p>
<p>長期休暇中に学童保育でお弁当の購入ができると助かります。今年は父母会で購入できたが、来年度はどうなるかわからない。毎日でもなくてもいいので、たまにでも購入できるとお弁当の負担が減るので助かります。よろしく願いいたします。</p>
<p>家計を助けるため働いているのに学童の利用料が家計の負担。他の市に比べて高いため、もう少し軽減してほしい。</p>
<p>学校への行き渋りがあります。フリースクールや、教室以外で落ち着いて勉強出来る、勉強を教えてもらえる体制があるのか、情報を知りたい。フリースクールのホームページの詳細が分かりにくい。</p>
<p>子どもが少なくなっているのに部活などの活動もなくなっている。結局、塾や運動をさせるのも各家庭の負担となっている。もう少し子どもたちの将来のためになるような教育にお金をかけて欲しいです。学校の都合で学校に集まらないとならないときは、車で行けるように環境を整えて欲しい。今時、専業主婦はいません。職場で時間を何とかやり取りして一旦家に帰り、学校</p>

<p>まで走るのとはとてもじゃないけど、大変。せっかく、タブレットを支給しているのだから、説明会等は、タブレットに配信すればいいと思います。毎年、学童にて父母会による役員決めがあります。何度か役員を廃止にする多数決をとるが、意見の相違で役員会が続行され、反対している人の意見は通らず、また、役員決めで揉めるの繰り返し。子ども会の役員や PTA 役員と必ずやらなければならないのに、これ以上働きながら役員をやるのは無理です。</p>
<p>子どもが自分の意思で、自分の足で遊びに行く事が出来る「児童館」のような場所が学区内にあれば良いと思いました。</p>
<p>子どもたちを放課後に安全に遊ばせる事ができる、児童館の設置。</p>
<p>もっと仕事しやすい環境がほしい。放課後、預けるのを無料にしてほしい。夏休みの預かりで給食の選択もほしい。</p>
<p>高学年になると学童に行くのを嫌がる子が多く子供だけで留守番させている家庭が多いと感じる。学童に友達がいなくて行きたくなくなり悪循環だと感じる。高学年になっても（高学年専用の）楽しく通える保育所を作って欲しい。</p>
<p>中学の部活をなくさないでほしい。運動はしてほしいが、部活がなくなると習い事で補うしかなく送り迎えなどの親の負担がふえるばかり。平日フルタイムで仕事をし、家事をこなす習い事の送り迎えまではできない。親がまだ仕事している放課後の時間に部活をやることにより仲間を作ったり運動習慣も作れると思う。扶養控除をなくすため、税金を増やすためにフルタイムの働き手を増やすには子育て世代の親の負担をなくすこと、高齢者の医療費をおさえたいなら子ども時代からの運動習慣をまず作るべきではないか。</p>
<p>夫婦共他県出身なので子育ての情報が全く分からない。小学校の PTA 役員なども同じ。</p>
<p>ひとり親なので、もっと子育てしやすいように支援をしてほしい。</p>
<p>障害児の母です。小学 4 年生ですが、保育園入所時や、小学入学にあたりエレベーター設置等、全て親が動いて話をしていかなければいけないということが、時間も労力も必要で大変でした。学校と親の間に入って、気軽に話ができる存在が必要だと思いました。今後、中学に入る時にも同じことが言えます。コーディネーターや相談役のようなポジションの方が間に入って悩んでいることを一緒に考えてもらえる仕組みを作ってもらいたいです！</p>
<p>発達症の子どもに対しての合理的配慮が、学校ごと、先生ごとに変わるのをおかしいので、ある程度一貫した基準があると良いと思います。</p>
<p>知多市に来て結構経ちますが、岡田保育園は最悪でした。知多市に来てからいいことはありません。あと、知多の中学は厳しすぎます。理解度が無いと思いました。教育環境は悪い時思いました。</p>
<p>○ 小学 3 年生から年少までの 3 人の子を育てているが、1 番上の子が希望する市内のスポーツクラブの習い事が平日 18:00-21:00 で平日 4 回あり、下の子の就寝時間を考慮すると、到底送り迎えができないため、諦めてもらった。</p>
<p>○ また、中学校のクラブ活動がなくなるという噂も聞いており、将来的に別のスポーツクラブへ入部する場合の送迎手段、諦める場合の子供の居場所に不安を感じている。</p>
<p>○ 市の支援で住宅が密集する地域と各スポーツクラブの練習場所（主に小中学校の体育館やグラウンドを想定）、時間を調査し、それらを結ぶ小中学生向けバスの運行を検討頂きたい</p>

<p>知多市に子ども条例があるのを初めて知りました。地域全体で子育てを支援するとありますが、学校とPTAの間にまだ溝があるように感じます。私たちPTAの中には、子どものためにもっと学校と関わりたいと思っている人もいますが、学校側はいつも保護者に気を遣って「そこまでしてもらわないのは申し訳ない」という気持ちで、せつかく私たちが出した提案を、気持ちだけ受け取って了解しないときが多々あります。保護者も学校も地域も外国の人も、みんなで協力して子どもを守っていくべきだと思います。昔からの堅い決まりを無くして、今の時代に合ったやり方で私はやっていきたいです。</p>
<p>学童費用、沖縄など、子ども支援を東海市と同じ水準にしてほしい</p>
<p>家で配信を観る、ゲームをするよりも楽しいことがあるような気がするので、そのような場があると良いと思います。親が仕事を優先するよりも、自身が充実した生活を送っていれば、子供への良い影響があると思います。親が毎日楽しく送っている姿を見せてあげられないことが、申し訳ないし、かわいそうなので、まずは、私達親世代が、先の不安なんかよりも今をイキイキと過ごすことを心がけて気分良く過ごしたい。小中学校でも勉強以外にお友達とワクワクするような楽しい時間を作ってほしいと思います。ゲームする以外の楽しいことを思いつかないような生活になっていて、無駄で退屈のように思う時間が子供には意外と大事で、自分と向きあう時間を作ってほしい。子供も忙しそうだなと思います。</p>
<p>平日に毎日、放課後子ども教室がある事がとても有り難く思っています。毎日変わるプログラムや、他の学年の子との関わり、また宿題をやる時間もあり、助かっています。子供も習い事が無い日はいつも楽しく通わせてもらっています。これからも是非継続して欲しいです。</p>
<p>東海市の子育て環境との違いが残念で仕方がない。小学校での沖縄行き、高校の医療費など。特に子どもが東海市の子とお稽古で一緒に仲良くしているので、かわいそうになる。もう少し、差がなくなるといいと思う。学校のバリアフリーは、八幡小学校はしっかりできていると思うので、この点は良かった。就寝時間等の入力方法は改善してほしい。5回以上エラーになった。</p>
<p>他の市に比べて子供関係の支援が少し劣ると思います。知多市に目立った遊び場が無いかな…</p>
<p>学習障害の子どもに対して情報が少なく、専門機関を訪れても情報が得られず困っています。複数の機関が独立しているため、何度も同じことを説明しないといけなかったり、説明しても理解してもらえないこともあります。専門機関と学校とが連携してもらえると嬉しいです。</p>
<p>放課後に、子ども同士で安全に過ごせる場所が放課後児童クラブしか無いです。ふれあいプラザのように室内で安全に遊べる施設が市内にたくさんあると助かります。</p>
<p>多子世帯への支援が少なく、費用や時間の負担が多い。それをカバーする為に仕事を増やすと子どもとのコミュニケーションの時間が減り、向き合う時間が取れない。</p>
<p>旭南小学校の春から夏にかけて、小さい虫が大量に発生して、ストレスを感じる。学校への道が細くて、車だとすれ違いが不便。運動会が平日にあって参加しにくい。上記の時間を入れるフォーマットを選択式にして欲しい。</p>
<p>知多市内の子ども会についてです。どこの地区でも会員数減少により維持が難しくなっています。消滅した、もしくは、消滅予定。というところもあります。その原因としては共働き家庭ばかりで週末の習い事もありますが、1番の理由は世話人や市子連などの保護者役員の負担が理由で入会しない家庭がほとんどです。地区での運営には限界があり、どこかの段階で市としてどう</p>

<p>していくのかを考える時期に迫られているように思います。市民の子供達みんなが平等に参加できる会に形を変えてはどうでしょうか。業務委託で運営できないでしょうか？</p>
<p>学童を安くしてほしい</p>
<p>小学校で部活動が無くなった今、地域のスポーツ団体へもっと市の協力が必要。多くの団体は、ボランティアの指導者、保護者が運営、大人の負担も多きことからスポーツ団体へ加入することを嫌厭されがち。子供達ももっと体を動かして心も成長できるような環境づくりをしてほしい。子供達は放課後や休日部活がなければ、外で遊ぶことは少なく家でゲームをする時間が多い。それでは心が育たない。子供たちの成長のためにボランティアで頑張ってくださっている、地域の方々はもっともっと市が力を入れてほしい。また、学童の料金が高すぎる。隣の東海市は無料。数年前までは毎月1万円高かった。これでは子供は産めない。中学の制服についても考えて欲しい。ほとんど着ない制服にお金がかかりすぎる。レンタルなど、もっともっと柔軟にしてほしい。</p>
<p>放課後児童クラブに入る、親の就労時間等々の条件が厳しすぎます。条件を1つだけにして、就労時間月60時間以上だけでいいと思います。</p>
<p>タブレットが一人一台使えるのは有り難いが、YouTubeなどの視聴に制限をかけるなどしてほしい。大人が見ていないと良くない使い方をしてしまう気がする。夏の暑いときや、雨天時に遊べる場所があると有り難いです。</p>
<p>最近仕事に行き始めた所なので、学校の長期休暇の間、子供をひとりで留守番させるのか毎回実家に預けに行くのかいろいろ考えます。短時間だけでも預かってくれる所があればいいのですが、どのように調べればいいのかも分かりません…そういうのをどこに相談したらいいかの詳しい情報が欲しいです。</p>
<p>保育料、放課後児童クラブ、の利用料が母の所得の半分程度をしめています。忙しく働いても支払うお金が大きき家計への負担が大きい。過去とは天候が変化し、夏、冬に子どもを運動させる場がほとんどない。子どもを対象にした室内運動施設をつくってほしい。</p>
<p>母子で働きながら育児を頑張っていますが、頑張っても給料が上がった分母子の支援がなくなり辛いです。母子手当の支給がなくなり、母子医療も切れてしまいました。</p>
<p>タブレット学習になり、家では学校のタブレットでずっとゲーム的な事をしている。娯楽の要素が高い物は制限して欲しい。</p>
<p>教育においてタブレット使用にはおおいに賛成するが、持ち帰りの際のランドセルが非常に重くなる。</p>
<p>お忙しい中、子育て支援について考えて頂き、ありがとうございます。現代は共働きの家庭が増えて、PTA役員や子ども会役員を決めるのも一苦勞です。仕事のある日の活動が、難しい人も増えています。もし可能ならオンライン等も活用し、効率化していった方が良いのではないかと思います。PTAや子ども会をなくす地域も出てきています。しかし、その分、学校や地域が、大変になる所も多いです。母親も働いている事を前提に、今後の子育て支援を考えていって頂けたら、とても嬉しいです。</p>
<p>学校の遠足を行って欲しい。</p>

<p>父は単身赴任ですが回答の選択肢がなかったのでより正確なアンケートにするなら次回から見直した方がよいと思います。知多市内で選択できる習い事が少ないので選択肢が増えると嬉しい。せっかく海がある市なので街の特性を活かした海でゴミ拾いやあそび体験ができる授業があるといいと思う。</p>
<p>知多市に住んでいて子どもために住みやすい所だと思ったことはない。他の市のほうが子どものことや他のことにも寄り添っていて住みやすいと思う。</p>
<p>このアンケートが記入しづらい。もっと記入しやすいものにしてほしい</p>
<p>防災学習。子供への訓練や教えはもちろんですが、先生方への教育もしっかりとやって欲しい。有事の時、何百人の子供の命が先生方の判断1つで左右されます。地震や津波は素早い決断が必要。命を守る判断が出来る知識を大人も子供も身に付けておいて欲しい。子供たちや先生たち、皆、自分を守るための行動が出来て欲しいと思います。知識がないと行動できませんから。</p>
<p>登校時間が遅くなったため、職場の部分休業制度が利用できなくなると（下の子が小学生にあがると）、子どもが家を出る時間よりも早く親が出勤で家を出ることになり、登校前の子どものケア、家の防犯面（子による家の施錠）などに不安を感じている。学童の早朝利用ができるとうれしいです。</p>
<p>小学生未満のお子さんのお世話は、ストレスが溜まると思うので、気軽に子どもを預けられる場所があるといいな、と思います。</p>
<p>学校から持ち帰るタブレットを帰宅してから利用しており、使用時間を気にして声を掛けるようにしていますが、可能な限り家に持ち帰って欲しくありません。親の声かけがなければ、ずっと使用しています。視力の低下や、端末への依存が心配です。小学生では、自身でタブレットの利用時間をコントロールするのは難しいと思われます。</p>
<p>他の市では低学年の放課後児童クラブ無料など子育て支援が充実している所も多くあります。働きたいが結局負担が増えるために働けない方も周りに多くいます。支援が増える事を願っています。</p>
<p>スクールカウンセラーの数を増やし、常駐して欲しいです。子供がヘルプを出したい時に、先生や親に申請する事なく直接気軽に立ち寄れるようにしてもらいたい。困った時に小学校の先生にスクールカウンセラーの要請を伝えても、申請してからすぐには手配できない旨を聞きそのままだった。起きたトラブルを解決やヒントもないまま子供達が日常をこなさなければならない。気持ちを聞けるほど教員の時間も気持ちも余裕がない。スクールカウンセラーが常駐することにより、子どもだけでなく先生のカウンセリングも出来、どう話をすれば良いか、どう導けば良いか、のヒントを貰える。教員の退職や離職を防ぐことにも繋がると考えます。是非ご検討ください。</p>
<p>行政サービスにはあまり期待が持てない</p>
<p>アンケートが複雑で回答に時間がかかった</p>
<p>現在住んでる地域では子供がどんどん減ってくる見込みです。昔の家が多いため新しい世帯がなかなか増えず、この地区が過疎化してくると思うと将来が心配です。</p>
<p>ひとり親として子どもたちの将来が心配でフルタイムで働いて、収入があるからと手当てはほとんど受けられず、本当は子どもとの時間が確保したいのに、遠出をしなければ、子どもたちが楽しむ施設もなく、ベットタウンを抱える市として、もう少し充実してほしい。</p>

<p>色んな物価が上がり出費がかさむので、子どもの人数により、体操服や、制服などの割引券や、補助券など市がもう少し負担してほしい！支援金の援助がほしい！</p>
<p>教員の働き方改革は大切だと思いますが、部活動がなくなりその分習い事をさせたりスポーツをさせるためにチームに所属したり週末の親の負担が大きい。スポーツはいいが、週末の親子の時間もなくなる。部活動があれば放課後にスポーツなどをして、週末は家族の時間が持てる。子供が増えれば好みが違う分、やりたいことやらせてあげられない。子育てしにくいと感じる。</p>
<p>放課後児童クラブに入りたいが、条件が合わない、夏休みの申し込み時期が過ぎて入れず残念だった。来年度からは条件が変わるらしいが、どんな働き方であっても、母親がどんどん社会進出できるよう子育てを支えてもらえるシステムがあれば有難いと感じる。</p>
<p>学校で使用している iPad の、キーボード付きカバーが重すぎて、毎日持ち帰るのが負担すぎる。カバーを軽くするか、今のカバーのままであれば、教科書、ノート、ワークブック等は置き勉 OK にして頂くなどの配慮があればと思います。(今は iPad も教科書もノートも、加えて給食セットや、体操服、週末には上履きなども持ち帰るのでランドセルの重量が大人でも辛いくらいの重さです)あとは、iPad が不調で学習に支障があっても取り替えてもらえないので、そのあたりなんとかならないかなと思います。</p>
<p>放課後子ども教室を利用していますが、料金をもっと安くなったら少しパートを増やせるので、いろいろ助かります。</p>
<p>小学校の持ち物で親が裁縫する物をなくして欲しいです。親自身の経験から小学校の水泳のゼッケンが必要無いと思っていました。名前は帽子とタグで十分ではないでしょうか。小学校の名札もなぜあの形なのでしょう。放課後子ども教室で、お友達と遊ぶ機会ができて助かっています。図書館も蔵書数が多くて、うれしいです。自動貸出機とても便利です。PTA の活動は極力少なくしてほしいです。</p>
<p>楽に移動できるようにあいあいバスの便数を増やして欲しいです。子育てのサービスの情報がもっと分かりやすくなって欲しい。学校のペーパーレス化は悪いことではないですが、親は忙しくてじっくり見られず、地域のイベントなどの情報に気づかなくなっている。子供自身の目に触れなくなって、以前のように地域のイベントに友達と一緒に参加出来なくなってきました。</p>
<p>小学校の先生方には本当によくしていただいています。教員の処遇改善、仕事内容の見直しが重要だと思っています。教員の皆さんが心身共に健康に、仕事に取り組むことができる環境になってほしいです。放課後児童クラブに入っています。支援員の皆さんにはとても感謝しています。しかし、指導方法が大人が一方向的に押し付けるものが多く、子どもたちはそれに反抗したり、うんざりしていたりという印象を受けます。全てにおいて、「みんな一緒に！」でなくてもいいのではないかと思います。環境的に難しいかもしれませんが、それぞれの子どもが自ら考え行動することを促せるような指導をしていただけたらと思います。</p>
<p>学童保育所が人数に対して狭すぎる。狭い場所に大勢の子供が押し込められており、喧騒の中、子供を置いてくるのが忍びない。職員の数も削減され、夏休みなどは熱中症対策で外にも出られず、子供の生育にとって、とても良い環境とは言い難い。仕事をもつ親が、安心して子供を預けられる学童保育所を早急に整備してもらいたい。知多市の担当者は、もっとも多い人数の時間帯に状況を確認しているのか大いに疑問である。</p>

<p>春休みや夏休みなどの長期休みや祝日などの学童利用時に給食やお弁当のサービスがあると助かると思う。お弁当の準備はかなりストレスになる。。。働いてる人達は、多少の有料が必要でも、利用希望したい人は多いと思う。</p>
<p>こども医療費の受給を高校卒業までにしてほしいです。</p>
<p>子どもだけで行けて遊べる施設が近くにほしい。</p>
<p>交通整備！特に岡田の地域などは歩道がないわりに車の通りが多い所がたくさんある。そんな道路を高齢者、子供が歩いていたり、自転車が通ったり危ないと感じることが多々ある。公共交通機関の便も悪い！バスの本数も少ないので子供や高齢者が利用したい時間に当てはまらないことにより利用者も少なくなるのではないかな？バスが子供が気軽に利用できる行動手段になるといいなと思う。</p>
<p>放課後児童クラブの支援体制がより充実すると良い。国がやるべき施策なので難しいかとは思いますが、人手不足、人材不足から、監視のような支援になっていないだろうかと感じる。また、不登校の児童の日中の過ごす場所や学びの保障は必要。公的機関に頼りすぎるわけにもいかないが、必要な団体に事業費を落として欲しい。3歳の子どもが地域からいなくなっていることを実感している。就労での保育所入所だけでなく、幼稚園の3歳クラス利用などもある。支援センターは0.1歳で小さな子ども達の集い場になっているため、2.3歳の活動が大きくなった子ども達への自然あそびの場を作り、そこで親同士が繋がりをつくることも目的としながらやれるあそび会があるといいと感じる。</p>
<p>きちんと整備されて十分遊べるスペースのある公園が身近に欲しい。草が伸びていたり、小さかったり、遊具がなかったり…結果子どもが道路などで遊んで夕方は車も多いし危ない。小さい子は色々と室内で遊べるスペースや機会があるが、小学生や中学生が室内で遊べる場所が少ないので雨や暑いとき寒いときはかわいそう。中学生の制服や上着は暑い寒いに柔軟に対応できないのか。指定コートでなく、どんな上着でも可能にしてあげてほしいし、夏場はポロシャツとかでもいいし、カーディガンで気温調節などさせてあげてほしい。小学生の頃は自由に対応できてたのに、中学生になって急に制約が多くなって、見ていてかわいそう。時代に合わせて柔軟に変えてほしい。</p>
<p>放課後児童クラブの入所条件の緩和と育成料の減額を希望します。学校に代わるフリースクールや、校内にフリースペースが設置されて欲しいです。</p>
<p>去年、子供のことで悩んでおり子供の話を聞き出してほしくて(実際に思っていることがわからない)先生に何度か相談しましたが実際本人が腹を割って話してる感じはなく、スクールカウンセラーを考えると伝えましたが、、、軽く流された感じでした。子供は特に問題なさそうに見えるタイプなのかもしれませんが小学生以降、相談する場がなく非常に不安です。去年からスポーツを始めたことで本人のストレスなども軽減され今は特に悩みませんが。その時は、学校で喧嘩があり、毎日家で暴れ大喧嘩になり、夜21:00を過ぎてから家を飛び出すという状況でした。コロナ禍もあり、私も限界でしたが色々調べても高学年の子供相手に話をしてくれる、相談にのってくれるのは小学校だけになるのか？と幼児までは案内もよくありますが小学生になると極端に減るので何か窓口の案内などないかと思いました。</p>

タブレットの充電機を無償で交換して欲しいです。充電機がすぐ切れるから困る。
シングルファーザーではありますが育児に対しての悩みはありませんでした。時間を作るため会社員を辞めて自宅の自営業にしてからは問題なく生活できています。会社員の頃は病児保育の施設（常滑）を頻繁に利用していました。ファミサポに登録して利用したこともありますが急な用事の際は利用しづらさを感じました。今後のシングルマザーの方たちのためにも病児保育の施設を知多にも作ってもらえるようお願いします。
ラーケーションは必要ないです。給食は、子どもたちの健康のために、ごはん食にしてください。小麦粉は値段が高いので、無理にパンや麺にしなくてもいいし、バリエーションのあるごはん食にすれば、栄養的にも問題ないです。名古屋市の給食は、ほぼごはん食です。アレルギー対策にもなるので、子どもたちの心と体のことをもっと考えてください。よろしくお願いします。保育園幼稚園までの先生方は、子どもに注意する時、否定的な言い方はしませんが、小学校に入学すると、例えば「廊下は歩く→走らない」「しましよ→するな」と言い方が否定形になるのはなぜですか?大人の世界でも相手に対する言い方を考えないとトラブルになりますが、小学校の先生が子どもたちに話す伝え方の影響力を考えると、先生方の人間性がとても重要だと思います。小学校中学校は軍隊ではないので、運動会の形も変わっていくことが望ましいと感じました。お忙しい中でも子どもたちのために工夫されている先生もいらっしゃいます。だからこそ、根本的なカリキュラムや学習内容などの見直しが必要で、先生方が余裕を持って進められるよう改善していただけるとありがたいです。それが子どもたちのために繋がりますので、どうかよろしくお願いします。
学童が高すぎる東海市は無料だとのこと
<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達障害への理解を深めるために、保育士や教師等のこどもに関わる支援者向けの研修や、相談先を確保して欲しい。専門家から指導してもらおうことで、支援力の底上げをしてもらいたい。・障害児を育てていると、毎日失敗や迷惑をかけた相手に謝ることが続き、親子で疲弊してしまう。 ○ 支援者に対して親として言いたいことがあっても、障害理解が足りないと感じる。これまで話しても支援者の変化が無ければ、話すことを諦めてしまう。 ○ 知的に高いこども達の将来を潰さないように（得意を伸ばすために）、科目別、レベル別（年齢不問）のグループ教育を導入してもらいたい。
駅周辺には市役所や体育館など、公共施設があるのにその帰りに子供と気軽に行けるお店がない。親子カフェなどの充実。
もっと学童が利用しやすければ働きやすい。
学校教育にお金をかけてほしい
放課後児童クラブの料金が高いので見直していただきたい。
対象の児は自閉症スペクトラム障害児で、幼稚園から特別支援を受けながら生活してきました。支援級の公立幼稚園が、こども園化していき発達特性の強い子が生活しやすい公立幼稚園がなくなることに悲しみにも似た感情があります。経営のことを考えると仕方ないですし、親目線だけで見たら公立幼稚園は面倒なことが多く、定型発達の親御さんには選択肢に入りにくいとは思いますが、発達特性の強い子目線で見ると公立幼稚園は、民営こども園や保育園とは違うメリット

が多く存在していました。子育て支援は子を持つ親の立場に寄り添うことがとても大切だとは思いますが、言葉を発することが出来ない、または発してもキャッチしてもらえない「子ども目線」の支援を疎かにしてはいけないと思います。子どもはお金を払いませんし選挙権もありませんから、つつい「子育て世代」という親への支援になりがちです。しかし、本当の子ども真ん中とはなんなのか。ぜひ、子ども目線を忘れずに施策を行ってほしいと思います。支援を受けながらも、学校生活も他の子と同じようにはいきません。登下校やその他付き添いも頻発します。それを好んでやれる、就労していない環境に今は積極的いたいと思っています。全ての保護者が子どもを預けてまで働きたいと思っているわけではなく、人生のすべてをかけて子ども育てたい、または他に任せることが出来ない、そんな人たちもいるので預けられる施設の充実は大切ながら、自分たち家族でしっかりと育てていく人達の肩身を狭くさせるようなアナウンスはやめていただけるとありがたいです。基本的に、特別支援を始め知多市の子育て政策は概ね良いと思います。障害児育児をしていると他自治体の話を聞くことが多いのですが、知多市は恵まれていると個人的には感じています。ありがとうございます。

夏休みのみの短期の学童だけではなく、春休み、冬休みも短期の学童があったらいいなと思います。

八幡小学校のPTAについて、外部委託していただきたい。毎年のように、あなたのところは今まで何もやっていないから、三役(会長、副会長、母親代表)をやって下さいと、無理強いされる。父親は仕事で母親は病気の場合、それどころではない。こう言った問題を直視していただきたい。また、中学校においても同様である。さらには、中学校の制服について、学ランからブラザーに変更して欲しい。知多市の全域に子供見守りカメラを設置していただきたい。

小学6年の子どもを育てています。振り返って、1番大変なのは幼稚園までだったなと思います。ぜひ、その年代の保護者の意見を参考に支援をしてあげてください。よろしくお願ひします。また、来年から中学生になる保護者としては将来の選択肢を増やすために色々な大学や地元の企業のお話や体験の場を設けていただけたら嬉しいです。

今年度より登校時間が遅くなり、子どもの方が親より遅く出発する家庭が増えたと思います。我が家もそうですが、幸い母(子の祖母)と同居しているため、登校時に一人になることはありません。登校時間まで一人でいることや、鍵を持たせることに不安を覚える家庭も多いかと思います。登下校時間は学校に責任がないというのであれば、通学班に関係なく登校させ、学校に待機させる等検討していただけたらと思います。

3人子供がいるが、上の子と歳が離れているため、3人目の優遇を受ける事ができてない。保育園では、3人目無償があったが、それも受けれなかった。児童手当も所得制限があり、3人目優遇が受けれなかった。

○ 私の子どもは娘(女の子)なので、女の子らしく育てようとしていて、例えば、テレビのクレヨンしんちゃんの影響を受けたであろうプライベートを触ってくる子がいるとすれば、しっかりと言動や行動の過ちを正す教師がいてほしい。間違いを見逃してほしくない。

○ 何か新しい事にチャレンジする子どもに安心して間違えるチャンスを与えてあげてほしい。・やりたい事を思いっきりやる時間を与えてあげてほしい。

○ 子どもの素朴な疑問などの子どもらしい会話に付き合ってくれる先生がいてくれたら、子どもは安心して質問してりして会話と知恵が増えると思う。

○ 個々のペースで勉強をさせていただけたら無理なく（緊張しすぎたりすることなく）学校に行けるような気がする。ちなみに今の娘の最も関心のある話は①どうして地球は丸いのか②どうして戦争があるのか③どうしてお父さんお母さんが働いているのに私の欲しい物がかえないのか④人はいつ死ぬのか⑤死んだらどこに行くのか⑥生きる意味が何なのか

知多市 子育てに関するアンケート調査
調査結果報告書

発行 令和6年3月

編集 知多市 福祉子ども部 子ども若者支援課

〒478-8601 愛知県知多市緑町1番地

Tel 0562-36-2656 (直通)

Fax 0562-33-8844